

NASCAR



M.O.S.C.

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI



Coca-Cola® 500

1966



1969



1972



1988



1998



Enjoy it
Only

Event Title Sponsor
Enjoy
Coca-Cola®
Executive Promotion Partner
HONDA
Special Promotion Partner
GOODYEAR

11.20 FRI - 11.22 SUN



**TWIN RING
MTEGI**

official programme

THE WINNING CHOICE.

60th Anniversary 1938-1998



MAC
TOOLS

Tools For The World Class Technician
MAC RICK Tools

本社 〒221-0962 神奈川県横浜市神奈川区三ツ軒110 TEL(045)413-3000 FAX(045)413-3001
●支店・営業所／横浜・横浜東区センター

THE OIL. VALVOLINE



今、あなたは日本で初めてオーバルコースをサイドバイサイドのまま300 km/hで駆け抜けるストックカーの迫りに圧倒されているはずです。外観は見慣れた市販車でありながら、中身はスペースフレームのモンスター。エンジンは5.8ℓのV8、OHVでありながら9000rpmも回り、750psオーバー。これを4速ミッションで操るのですから、そのダイナミックさがわかるでしょう。今季のシリーズ戦で、最後の最後までチャンピオン争いを演じたMマーティン、昨年の鈴鹿でのトップタイムを憶えている人も多いでしょう。その彼のフォードV8エンジンを内から支えているオイル、それがバルボリンなのです。白地にレッド&ブルーのボンネットが鮮やかなMマーティンのフォード・トラス、この快走の陰には、バルボリンオイルのテクノロジーが脈々と息付いているのです。

勝つことだけ、それがバルボリン

Valvoline Formula
Super Racing
SAE 15W-50, SJ

過酷な走りを目指す
化学合成レーシングオイル



Valvoline Formula
Super Monster
SAE 10W-60, SJ

限界を越え、極限に耐える
モータースポーツ専用化学合成オイル



高性能エンジンの
パワーを生かす“流体チューン”
バルボリン・モーターオイル

Valvoline Formula
Super Sports
SAE 10W-40, SJ/CF

スポーティ走行からタウンユースまで
オールマイティ化学合成オイル



VALVOLINE INTERNATIONAL, INC. Lexington, Kentucky 40509, U.S.A. 輸入元：(株) 兼松化成株式会社 東京本社 TEL.(03)3555-3312 大阪支社 TEL.(06)227-5213

ゲームといえば、



EA SPORTS
ELECTRONIC ARTS

FEEL THE THUNDER OF NASCAR SPIRIT.

EA SPORTSはサーキットに溢れる興奮をモニターに再現する、スポーツゲームブランドです。
EA SPORTSに関するお問い合わせは エレクトロニック・アーツ・ソフトウェア株式会社 カスタマーサポート係までお気軽に：TEL03-5436-6400 (受付時間11:00~17:00 月~金 祝日休)

情報満載のホームページ公開中

INTERNET HOMEPAGE JAPAN SITE
eaonline
http://www.japan.ea.com/

製品の通信販売も承っております。

TIME SCHEDULE

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola 500

11月20日(金)

9:00 公式車両検査
12:00 - 13:30 ピットウォーク
14:00 - 15:30 公式練習

11月22日(日)

9:30 - 11:00 ピットウォーク
12:00~ ドライバー紹介
12:30~ '98NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI
Coca-Cola 500
決勝レース(201周)

11月21日(土)

9:30 - 11:30 公式練習
11:30 - 13:00 ピットウォーク
13:00~ 公式予選 (タイム計測は一周)
15:30 - 16:30 最終公式練習

*タイムスケジュールは変更になる場合があります

11月22日(日)が雨天の場合、
決勝レースは23日(祝)となります。

●レース開催に関するお問い合わせ先：
ツインリンクもてぎ0285-64-0080

11月21日(土) ダートトラックフェスティバル
(ダートトラック)
17:00~

11月22日(日) イエローバード
スーパースピードウェイ・ドライブ
(●1000円/人)
9:00~

①9:00~ CARTOON NETWORK
②11:00~ キャラクターショー

オープニングアトラクション

出演者のご紹介
☆マーチングバンド
文星女子高等学校
バーニングスター

国歌斉唱
大貫史朗(バリトン)
平井香織(ソプラノ)

ドライバー紹介

決勝レース終了後 スーパースピードウェイ・ウォーク

16:30~ ご来場記念品プレゼント(中央エントランス)先着2000名様



テレビ放送(予定)
11月23日(祝)
25:50~27:20 フジテレビ



場内FM放送
周波数 77.5MHZ
放送日時
11月20日(金) 10:00~17:00(予定)
11月21日(土) 9:00~17:00(予定)
11月22日(日) 9:00~17:00(予定)

ツインリンクもてぎに
ケンケンがやって来る!



11月22日(日)、
「カートゥーン
ネットワーク」で
お馴染みのケ
ンケンがレー
スの応援をし
にやって来
る! エン
トランス広
場のブ
ースでは楽
しいグッズが当た
るキャンペーンに参加してくれる
ほか、レース前にはバックス・バニーやトウイ
ーティーなどの仲間と一緒にカッコいいダン
スも披露してくれる。また、「カートゥーン
ネットワーク」のブースではシボレーの
MONTE CARLOをベースにした
CARTOON NETWORK号も展示される予
定! 22日はカメラを持って「カートゥーン
ネットワーク」ブースに集まれ!

■「カートゥーンネットワーク」はデジタル衛星
放送のスカイパーフェクTV!で見ることので
きる24時間アニメ専門チャンネルです。詳し
くはスカイパーフェクTV!カスタマーセンタ
ーにお問い合わせください。0570-037-816
(受付時間:9:00~21:00)

TM & © 1998 Hanna-Barbera and Heatter-Quigley
TM & © 1998 The Cartoon Network, Inc.



GP SERIES

世界中のトップレーサーから信頼される、最高水準の安全性



GP-4 ¥97,000

F1や、フォーミュラニッポンに出場するトップドライバーのために作られる逸品。超軽量機体Super cLeや、新設計のデミストダクト、デルタダクトの採用など、安全性能のみならず、実戦での快適性をも追求したトップモデル。



GP-4S ¥62,000

世界各国の国際格レースで使用できるスネルSA規格モデル。F-1を始め、オープンシーターカーあるいは、カート世界選手権など多くのカテゴリーで使用されている。



GP-2K ¥37,000

難燃性布地を全面採用した国内格レースのカーレース、カートレースに使用可能なJAF公認モデル。



GP-3K ¥45,000

難燃性布地を全面採用した国内格レースのカーレース、カートレースに使用可能なJAF公認モデル。



GP-JET ¥36,000

ツーリングカーや、スポーツカー、あるいは世界選手権ラリーなどクローズドカー専用のスネルSA規格オープンフェイスモデル。



GP-T ¥48,000

ツーリングカーや、スポーツカー、あるいは世界選手権ラリーなどクローズドカー専用のスネルSA規格フルフェイスモデル。



GP-RALLY2 ¥25,000

全日本ラリーなど、国内格レースのラリー専用のオープンフェイス。



GP-K JR ¥30,000

ジュニアカート向けの、ジュニア用ヘルメット。サイズは(51-53)センチ。JIS-C種規格品。

株式会社アライヘルメット

〒330-0841 埼玉県大宮市東町2-12
TEL(048)641-3825~7

●アフターサービスの窓口は品質管理課です。製品の事なら、お気軽にご相談ください。直通 TEL (048) 645-2851



INDY500



SALITA INDY500 R

SALITA INDY 500 R
(サリタインディ500R)

カラー●シルバー、ホワイト

SIZE	PRICE
17×7.0JJ	68,000
18×10.5JJ	92,000



SALITA INDY500 S6

SALITA INDY 500 S6
(サリタインディ500 S6)

カラー●シルバー、ガンメタ/レッド、ガンメタ/ブルー、ホワイト/ブルー

SIZE	PRICE
15×7.0JJ	34,000
16×8.0JJ	45,000



CIRCULATE INC.
TEL03-3230-6481



Thomas S. Foley

トーマス・S・フォーレイ

Welcome Race Fans!

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola 500

Welcome to the 1998 NASCAR Thunder Special Twin Ring Motegi Coca-Cola 500! As we celebrate NASCAR's 50th Anniversary, I am pleased to welcome you to a new tradition of NASCAR racing in Japan, and the final race in this year's Winston Cup Series.

More than any other motor sport, NASCAR embodies the sight, sound, speed, and true essence of American automobile racing. The appeal of a major race in Japan has once again attracted an outstanding field of America's most renowned drivers to Twin Ring Motegi. It is exciting to know that today one of them will win Japan's premiere NASCAR event, driving an American-made car in the final race of the year, at the world's premier new racing complex.

Earlier this year, in Nagano, Japan played host to the world of sport, as athletes from across the globe competed in the Winter Olympics. The importance of international exchange through sport, for the athlete and spectator, cannot be underestimated. The globalization of NASCAR racing to Japan brings our car owners, drivers, and fans together to share new experiences, and helps to develop a new cultural awareness and understanding between our people and nations. Perhaps equally important, NASCAR offers the Japanese spectator one of the most thrilling experience in all sport.

I would like to thank the race organizers, sponsors, and fans for making this event a reality. I wish you all a fast and safe track, an exciting race, and the best of success.

1998年NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI Coca-Cola 500へようこそお越しくださいました。このレースは、今年最後のNASCARレースであり、NASCAR50周年を迎えた今年、皆様を日本での新たな伝統と言えるNASCARレースにお迎えでき、たいへん喜ばしく思っております。

NASCARは、他のどんなモータースポーツよりも見どころとサウンドとスピードに満ちており、そこにはアメリカン・モータースポーツの神髄があります。日本で大きなレースが開催されるということで、今回もアメリカ屈指の有名ドライバーたちがここ、ツインリンクもてぎに集結しました。その中の誰が、今日、この世界初の複合レーシングコースで行われる、日本初のイベントであり今年最後のレースをアメリカ製のクルマで制するのか、期待に胸が膨らんでいます。

今年始めには、日本の長野県で冬期オリンピックが開催され、世界中の選手が技を競い合いました。スポーツを通じて行われる国際交流は、選手にとっても観客の皆様にとっても、多大な重要性を持つものであります。NASCARレースの日本開催は、チーム・オーナー、ドライバー、そしてファンの皆様とともに、新たな体験を共有することができると同時に、日本とアメリカ両国および国民の皆様が新たな文化意識が育まれ、理解を深める上で、意味ある一翼を担うことなのです。更に、NASCARは、日本のファンの皆様へ、あらゆるスポーツの中でも指折りのスリルをお見せするでしょう。

今回のイベント開催の実現につきまして、レース関係者ならびにスポンサー各位、そしてファンの皆様に対し、お礼を申し上げます。ドライバーの皆様のご健闘と、安全かつエキサイティングなレース展開、そしてこのイベントが皆様にとって素晴らしいものとなりますことを、お祈り申し上げます。

The U.S. Ambassador to Japan
駐日アメリカ合衆国大使

Thomas S. Foley



Bill France

ビル・S・フランス

Dear race fans:

Welcome race fans to the '98 NASCAR Thunder Special Motegi Coca-Cola 500.

We at NASCAR are excited about giving our fans in Japan a taste of NASCAR's oval-track action for the first time ever. NASCAR has built a strong bond with its eastern friends starting in 1996 at Suzuka Circuitland and continuing up to this year's race here at Twin Ring Motegi.

We have brought some of the greatest talents in motorsports together for this event. Some of the biggest starts from the NASCAR Winston West, NASCAR Winston Cup, NASCAR Bush, NASCAR Craftsman Truck Series will participate in this year's event.

We would like to thank Coca-Cola Bottlers for being the race's title sponsor and the Twin Ring Motegi Co., Ltd., for hosting the event. But most of all, we would like to thank the wonderful fans who have supported NASCAR during our three visits to Japan.

レースファンの皆様

「'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI Coca-Cola 500」へようこそ。

いよいよ日本の皆様へ、初めてオーバルコースを舞台に繰り広げられる本場NASCARレースをお届けできることに、NASCAR一同 胸を躍らせています。1996年鈴鹿サーキットでのNASCAR開催以来、ツインリンクもてぎでの今大会を迎える本年にいたるまで、私共NASCARはアジアとの関係をより強いものと育んでまいりました。

今大会では、モータースポーツ界の素晴らしいスター達が顔をそろえました。NASCARウインストンウエストやNASCARウインストンカップ、NASCARブッシュ、NASCARクラフトスマントラックシリーズのビッグスターたちが名を連ねています。

今大会の冠スポンサーであるコカ・コーラボトラーズ様、ならびに開催に際しご尽力いただいた株式会社ツインリンクもてぎに対し、深い感謝の意を表します。そして何より、この3年間日本でNASCARを応援してくれている素晴らしいファンの皆様へ心より御礼申し上げます。

President of NASCAR
NASCAR会長

Bill France

Welcome Race Fans!

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola 500



Chief Honorary Chairman
大会特別名誉総裁

Fumio Watanabe

渡辺 文雄

I would like to heartily welcome you all to MotegiTown, Tochigi Prefecture.
I am proud to be greeting this grand event, the '98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI "Coca-Cola 500".

NASCAR Race, the most popular motor sports event in America is now here. The Stock Car Race is always a great show. Performed with machines of over 700 h.p. and a cheerful, openhearted atmosphere that only American motor sports can generate. It has widely captivated motor sports enthusiasts/fans all over the world.

As their first time here NASCAR drivers and teams will show an exciting race, on the first oval course in Asia.

Tochigi Prefecture shows well balanced development of agriculture and highly advanced industry. The former has many geographical advantages in supplying food to the Metropolitan area and the latter is led by Kiyohara industrial park, the largest among those located inland of Japan. Tochigi is also a world known tourist area with great natural views of Nikko National Park, Mashiko Prefectural Park and six other natural parks as well as rich hot springs like Nasu, Kinugawa and Shiobara. Furthermore Nikko Tosyogu Shrine, the Nikko Road of Cedar Trees, Ashikaga School and other historic sites are rich and important cultural assets of the prefecture.

We hope you will enjoy these charming sights as well as the race.

In closing, I would like to sincerely wish all drivers, teams and staff members, the best of luck.

皆様、本日はようこそ栃木県茂木町にお越しくださいました。
このたび、「'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI Coca-Cola500」が盛大に開催されますことを心より喜び申し上げます。

本レースは、アメリカで最も人気が高いといわれるモータースポーツイベントであり、700馬力を超えるストックカーによる豪快なレースと、アメリカンモータースポーツならではの明るくて、開放的な雰囲気の中で数多くのファンを魅了しております。

アジア初のオーバルコースを備えた「ツインリンクもてぎ」で開催される本大会は、ドライバー、チームの皆様にとりまして初めてのレースとなり、より自然した展開が繰り返されることと期待しております。

この栃木県は、地理的優位性を生かした首都圏農業や、内陸型としてはわが国最大規模を誇る清原工業団地を中心とした先進工業などがバランスよく発展してまいりました。また、日光国立公園と益子県立自然公園など八つの県立自然公園や、那須・鬼怒川・塩原に代表される数多くの温泉に恵まれた広大で美しい自然をはじめ、日光東照宮や日光杉並木街道、足利学校などの歴史的遺産にも恵まれた国際的な観光地でもあります。

モータースポーツファンの皆様には、レースを楽しんでいただくとともに、ぜひこの機会に栃木県の魅力に触れていただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会に参加されます選手、チーム、関係者の皆様方の御健闘と、本大会の御成功を心よりお祈りいたします。



Honorary Chairman
大会名誉総裁

Takeshi Abe

阿部 武史

Motor sports lovers from all over the country and all over the world, I heartily welcome you all to MotegiTown.

Twin Ring Motegi is now in its second year of operation, and we are very proud that it is already becoming popular having held a number of big races and various events.

And now the top event of American Stock Car race, "NASCAR" is here.

This is the very first race held in an oval course in Japan. The real live race of the biggest and most popular motor sports in America has come to the oval course "Super Speedway" of Twin Ring Motegi. This must be a heart throbbing experience for the fans as well as the staff members.

I hope you will enjoy the world's most exciting car race to the full.

Located 100km or 2hours by Joban expressway from the center of Tokyo, MotegiTown is a beautiful town embraced by the Yamazo mountains. In the north part of the town runs the Nakagawa, a river whose beauty is often compared to the Shimanto, one of the most beautiful rivers in Japan. The streets are much like they were in the old days when Motegi was a castle town. In the western part of the town, you can get special products of MotegiTown at Motegi Plaza which is one of the most prominent "Roadside stations" in Japan, a site you should not fail to visit.

In closing, I would like to emphasize my hearty welcome to the spectators from all over Japan and from abroad. And I truly wish you all, the participants and staff every success in this event.

全国の、そして世界各国のモータースポーツファンの皆様、ようこそ茂木町にお越しくださいました。

開業2年目となったツインリンクもてぎは、これまでに数々のビッグレースや多彩なイベントを開催、着実にその名を高めつつありますことは、本町にとりまして大変喜ばしいかぎりです。

そして今回、アメリカンストックカーレースの最高峰「NASCAR」がいよいよ開催されることになりました。

オーバルコースでのレース開催はもとより日本初。アメリカで絶大な人気を誇るビッグレースが、本場同様、このツインリンクもてぎのオーバルコーススーパースピードウェイで展開されますことは、関係者はもちろんのこと、ファンにとっても大きな興奮の高鳴りを感じていることでしょう。

是非ご来場の皆様には、世界最高のエキサイティングバトルの醍醐味を十分味わっていただきたいと思っております。

茂木町は都心から100km、常磐自動車道を利用し2時間の距離にある八溝山系の山々に抱かれた自然豊かな美しい町です。町の北部を関東の四方十川と言われる清流・那珂川が流れ、市街地は城下町の面影を残しています。町の西部にある全国有数の道の駅・もてぎプラザでは、茂木町の特産品も販売していますので、ぜひお立ち寄りください。

最後になりましたが、日本全国から、そして世界各国からお越しの皆様を心から歓迎し、本大会にご出場の選手及び関係者の皆様のご健闘をお祈り申し上げ、あいさつとさせていただきます。



Honorary Race Chairman
大会名誉会長

Michael W. Hall

マイケル・W・ホール

I am pleased to announce that America's most popular motor sport is in Japan for the third time in its 50 year history, and its first time on an oval course. We at Coca-Cola(Japan) Co.,Ltd. are honored to sponsor the 1998 NASCAR Thunder Special Motegi Coca-Cola 500.

NASCAR racing enjoys terrific popularity in the United States where there are over 2,000 certified NASCAR races. Each year 10 million fans attend the races held throughout the country, and on television, over 150 million viewers tune in. NASCAR racing is undeniably one of the top spectator sports in America.

The NASCAR Thunder Special Motegi Coca-Cola 500 is an exhibition race, and we hope to instill the popularity of NASCAR racing in Japanese fans where other racing events already enjoy wide popularity. We expect the power of America's top racing drivers to captivate many Japanese fans as they become familiar with the oval course racing style.

We hope to enliven fans with Coca-Cola, the world's Number 1 refreshment while introducing them to the true enjoyment of American racing. Undoubtedly, Japanese fans will need some thirst quenching during the breathtaking excitement of the NASCAR race. In following our tradition of The Coca-Cola Company's annual sponsorship of the NASCAR Coca-Cola 600 held in Charlotte, North Carolina, Coca-Cola(Japan) Co.,Ltd. will refresh exhilarated fans here.

The Coca-Cola Group continues to develop its support activities as a worldwide sponsor of the Olympic Games and World Cup Soccer. We are delighted to be able to carry our support over to the world of motor sports as well. Coca-Cola hopes to bring the true American Spirit to you through this event.

アメリカで最も人気の高いモータースポーツが、日本初のオーバルコースにおいて開催されることを心より喜び申し上げます。また、今回日本におきましては、「コカ・コーラ500」として協賛する運びとなりましたことを心より光栄に存じます。

アメリカでは、ザ・コカ・コーラカンパニーが毎年ノースカロライナ州シャーロットで開催される公式戦に、「コカ・コーラ600」として協賛しており、このニュースはアメリカにおいてもビッグニュースとしてシャーロットで発表されております。

コカ・コーラグループは、オリンピック・ワールドカップサッカーのワールドワイドパートナーとして支援活動を展開しておりますが、モータースポーツについても、その流れを汲むことが出来ました。

今回開催される「'98 NASCAR サンダーズスペシャルもてぎ コカ・コーラ500」はエキジビジョンレースではありますが、本場アメリカのトップドライバーがオーバルコースで展開するレースの迫力は、多くのファンを獲得し、魅了することと期待しております。

アメリカにおいては2000を超えるNASCAR公認レースがあり、中でも公式戦においては1000万人以上のファンを迎え、1億5000万人がテレビ観戦をするといったプロスポーツの頂点に立つものです。

陽気なアメリカのファンは、帽子、シャツ、ボディプリンティング、旗、車などすべてに、応援チームをアピールしたデザインを施し、底抜けの明るさを持って楽しみます。

コカ・コーラは、そんな熱い声援を送るファンをサポートしていくと同時に、日本でもこの楽しさをより多くの人に知っていただき楽しんでいただくために、本場アメリカでの楽しみ方を、紹介していきたいと考えております。

コカ・コーラとNASCARは、アメリカで最も人気がありますが、スリルと迫力に手に汗握るNASCARとさわやかで楽しい気分を提供するコカ・コーラは、切り離すことのないベストパートナーであると言えます。

このイベントを通じて、本場のアメリカンスピリッツをお届けしたいと思います。

Representative Director and President,
Coca-Cola (Japan) Co., Ltd.
日本コカ・コーラ株式会社 代表取締役社長



Chairman
大会会長

Koji Tozuka

東塚 弘司

I am truly grateful for your visit at Twin Ring Motegi today. I should like to extend my deep appreciation on behalf of the organizer of '98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI Coca-Cola 500 under the sponsorship of Coca-Cola Bottlers. As have the many Japanese fans here, we have awaited for this event on "Super Speedway", the first oval to be born in Asia.

NASCAR is an outstandingly popular motorsports in the U.S., supported by many as one of the most familiar entertainment. Winston Cup Series that comprise the top category consists of nearly 30 rounds a year. More than 100,000 fans attend every race to be fascinated by the exciting side-by-side battles on the track.

Taking part in this event will not only be the stars of the said Winston Cup, but there will also be the renowned drivers in the Bush Series, Craftsman Truck Series, Winston West Series, along with a few top drivers from Japan. I hope that our guests will directly feel the machine power exceeding 800 hp, and to enjoy the excitement of the race as much as the teams and the drivers do.

At Twin Ring Motegi, you will find a variety of entertaining facilities besides the Super Speedway on which the race will take place, and the Road Course. It would be our great pleasure should you find the time to visit the Active Safety Training Park, our motorsports field which will allow you to experience various race tracks, along with the hotel, Collection Hall, and Fan Fun Lab. In addition, please find the opportunity to experience a cruise on a stock car, as we provide a service for the guests to ride NASCAR machines.

I would very much like to thank the fans, the local community of Motegi, the officials, NASCAR, and all those who collaborated in our organizing effort of this event.

皆様、本日はツインリンクもてぎへようこそお越しくださいました。
「'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI Coca-Cola 500」をコカ・コーラボトラーズ様にご協賛いただき、アジア初のオーバルコース「スーパースピードウェイ」で多くのファンの皆様とともに、盛大に開催できますことを主催者を代表いたしまして心より御礼申し上げます。

NASCARは最も身近なモータースポーツとしてアメリカで絶大な人気を誇っています。特にトップカテゴリであるウィンストンカップシリーズは年間33戦を数え、各回10万人以上のファンがレースを観戦し、サイドバイサイドの戦いに熱狂しています。

本大会は、そのウィンストンカップシリーズの有名ドライバーとともに、日本が誇るドライバーたちも参加いたします。ご来場の皆様には700馬力を超えるパワーと迫力あふれるレース展開を、チーム、ドライバーと一体化してお楽しみいただければと思います。

ツインリンクもてぎは、本レースの舞台となる「スーパースピードウェイ」と「ロードコース」を始め、アクティブセーフティのトレーニングパーク、多彩なコースで、気軽に体験できるモータースポーツフィールドや、「ホテル」、「コレクションホール」、「ファンファンラボ」などお客様にご満足いただける施設も充実させました。お楽しみいただければ幸いです。

また、NASCARマシンを使用したストックカーエクスペリエンスも営業いたしておりますので、ご来場の機会にはぜひご体験いただければと思っております。

最後に、本大会開催にあたり、ご来場の皆様、地元の皆様、競技役員の皆様、そして、NASCARをはじめとする関係各位に深く感謝申し上げます。私のご挨拶とさせていただきます。

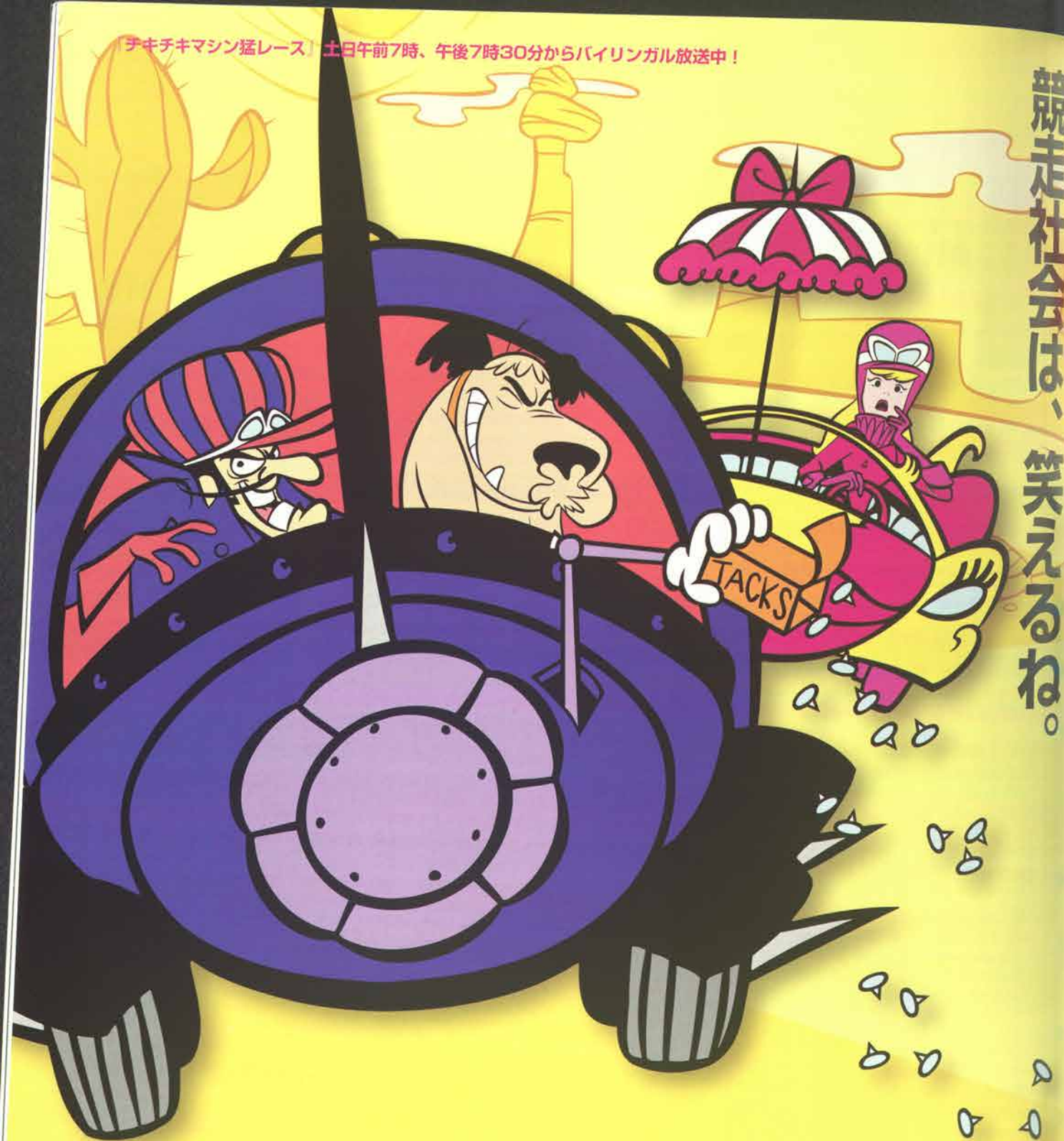
President of Twin Ring Motegi Co., Ltd.
株式会社 ツインリンクもてぎ
代表取締役社長

東塚弘司

「チキチキマシン猛レース」 土日午前7時、午後7時30分からバイリンガル放送中!

競走社会は、

笑えるね。



「チキチキマシン猛レース」が見られるチャンネルです。
カートゥーンネットワーク。

ケンケンだけじゃない、ボックス・バニーやトム&ジェリーやボバイにも会える。今の子ども、かつて子供だった人も、一緒に笑って見られる。それがカートゥーン ネットワーク。なつかしいキャラクターたちの傑作を中心に、24時間アニメをオンエア。いつ見てもリクツ抜きに笑えて、元気が出てくる。カートゥーン ネットワークで、テレビ生活をリフレッシュしませんか。

●カートゥーン ネットワークはデジタル衛星放送、ケーブルテレビでご覧になれます

視聴方法に関するお問い合わせ・お申し込みは、スカイパーフェクTV! カスタマーセンターまで。

スカイパーフェクTV! カスタマーセンター
受付時間は午前9時～午後8時

TEL: 0570-037-816

●年中無休 ●電話番号はおかけ間違いのないようお願いします。

携帯電話、PHS等の移動体およびα-LCRや交換機の設定によってはご利用できない場合があります。上記の電話番号にてつながらない場合は、045-332-8100まで。

**CARTOON
NETWORK**

テレビは笑って暮らすためにある。
カートゥーン ネットワーク

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola® 500

Official Programme

CONTENTS

Schedule of Events

タイムスケジュール.....5

Greetings

ウェルカムレースファン!.....8

NASCAR Graffiti

ウェルカム・トゥ・
ザ・NASCARワールド.....16
ザッツ・エンターテインメント
ザ・ストックカー
ザ・ビーブル

All about NASCAR

NASCARってなんだ?.....26

What is Stockcar?

究極のハコ
これがストックカーだ!.....28

All you need to know

出場ドライバー一覧.....50
全31名のドライバーを紹介

What's Happening in '98

NASCARフラッシュバック.....64
激動の'98年シーズンを振り返る

The History

NASCARヒストリー.....68
NASCAR50年の歴史

A day of pit staff

ピットクルーのお仕事.....71
ピットクルーを一日体験

Let's go MoteGI

What's もてぎ.....77
ツインリンクもてぎ・コースガイド
施設紹介
茂木町ガイド
アクセスマップ

NASCAR Paper Craft

NASCAR双六.....89
ストックカーを作ろう!

Let's get the Signature

ドライバーのサインをゲット!.....96



パパ! 大変だ



どうしたんだい
ジュニア?



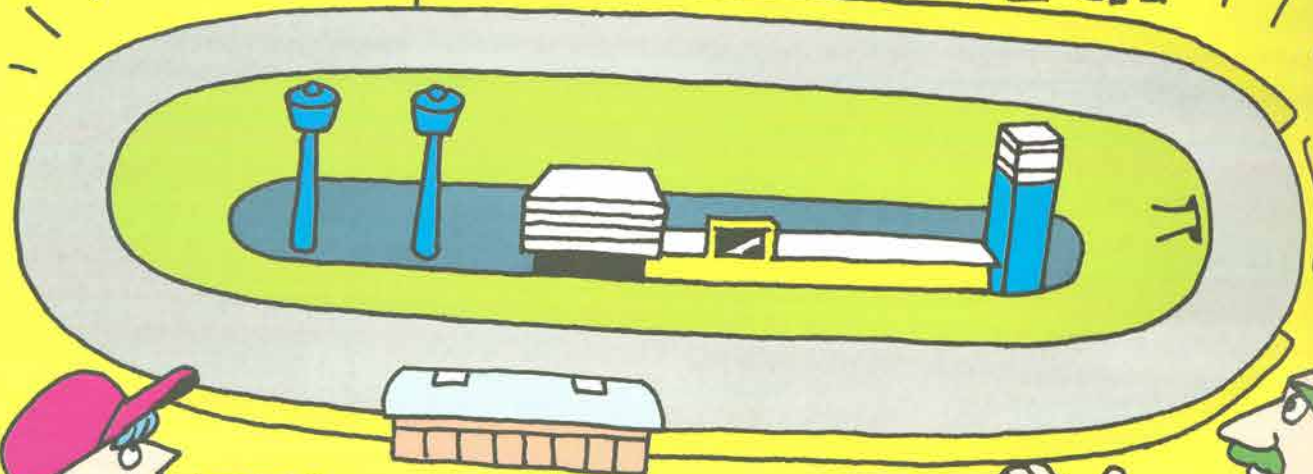
こんど日本にナスカーが
来るっていうんだ
しかもこんどは
オーバルコースだって!



ジュニア: クルマとコカ・コーラが好き
な小学生・ナスカーはTV放送でしか見た
ことがないが興味津々

パパ: 日本在住のアメリカ人・元気な
一人息子あり・熱狂的なナスカーファン
で大変詳しい

TWIN RING MOTEGI



そうなんだ。

日本で唯一の『ツインリンクもてぎ』という
スーパースピードウェイにナスカーがやってくるんだよ

スゴイ! スゴイ!
見たいよー



ところでパパ
ナスカーってなに?



しょーがないなー
パパが教えてやろう



National Association for Stock Car Auto Racing のことぞ

そもそもNASCARとは
National Association for Stock Car
Auto Racingの事で



変身した...

今年で50周年
を迎える
アメリカでナンバ
ー1人気のモータ
ースポーツ
なんだ!



最高峰のウィンストンカップマシンは
700馬力以上のV8エンジンで
時速300キロ以上で走るんだぞ!



スゴ〜イ!

もちろんドライバーは
スーパーヒーローさ!



陽気なアメリカンドライバーは
気軽にサインにも応えてくれる
なにしろファンが楽しめるよう
になっているんだ



まあ、ヒャクブンはイ
ッケンにしかず!
ページをめくってちょ
ウダイ!



WELCOME TO THE NASCAR WORLD



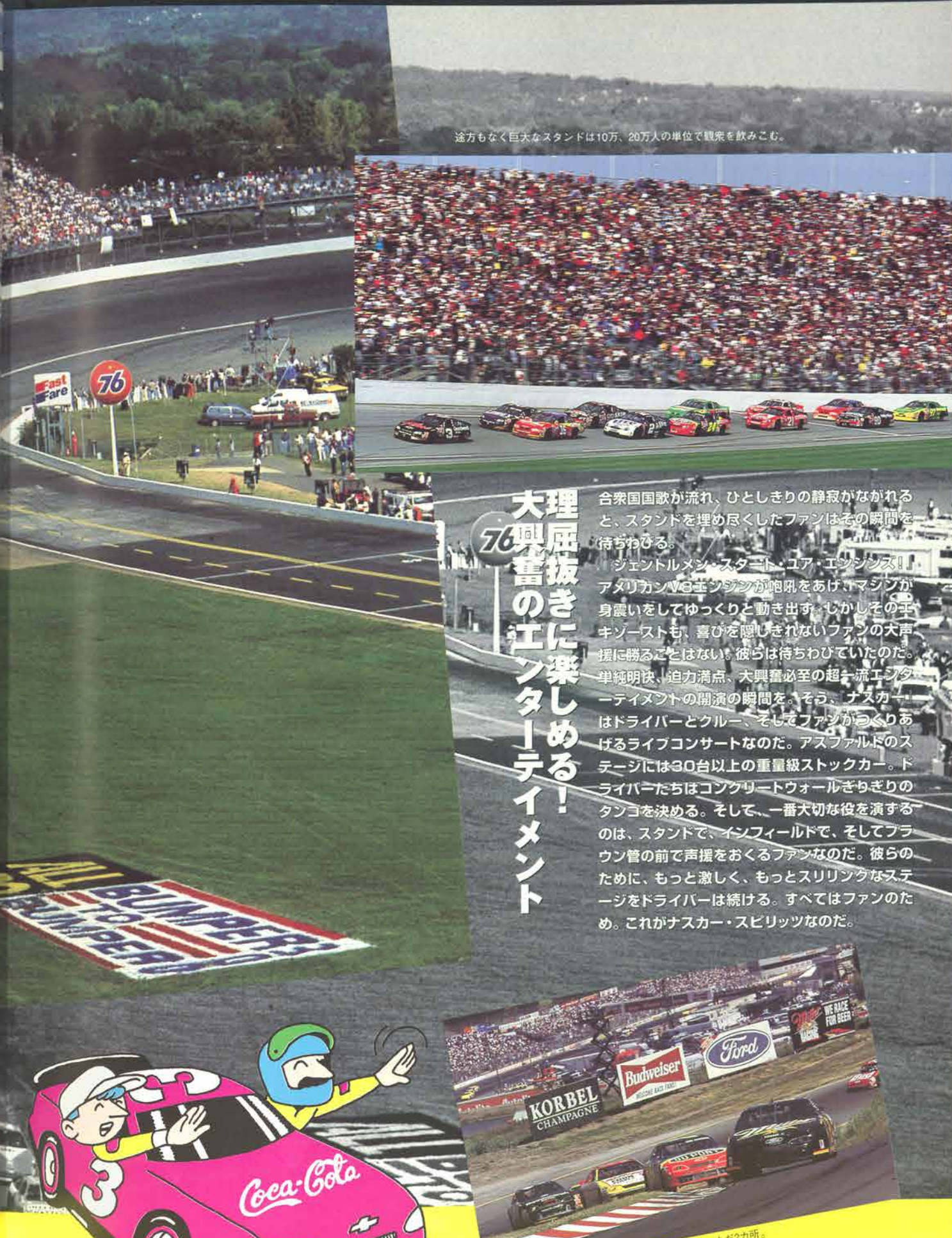
ナスカーワールドへようこそ!

カラフルなステッカーをまとった鋼鉄のボディ。驚愕の馬力に白煙をあげるレーシングタイヤ。そして、底抜けに陽気なブザーの群、群、群……。アメリカンモータースポーツの決定版「ナスカー」がやってきた! 時速300キロオーバーの超高速バトルの舞台となるのは、日本唯一のスーパースピードウェイ「ツインリンクもてぎ」。コースのすべてが見渡せるスリバチ状レイアウトは、決定的瞬間を見逃す心配まったくなし! 大興奮必至のスペクタクル「'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI Coca-Cola 500」を見逃すな!

PHOTO: M. AMANO 天野雅彦 K. SAITO 斉藤カズギ Y. KOIKE 小池義弘 Y. YAMADA 山田芳弘 ILLUSTRATION: COOL-A



WELCOME TO THE
NASCAR WORLD
THAT'S
ENTERTAINMENT

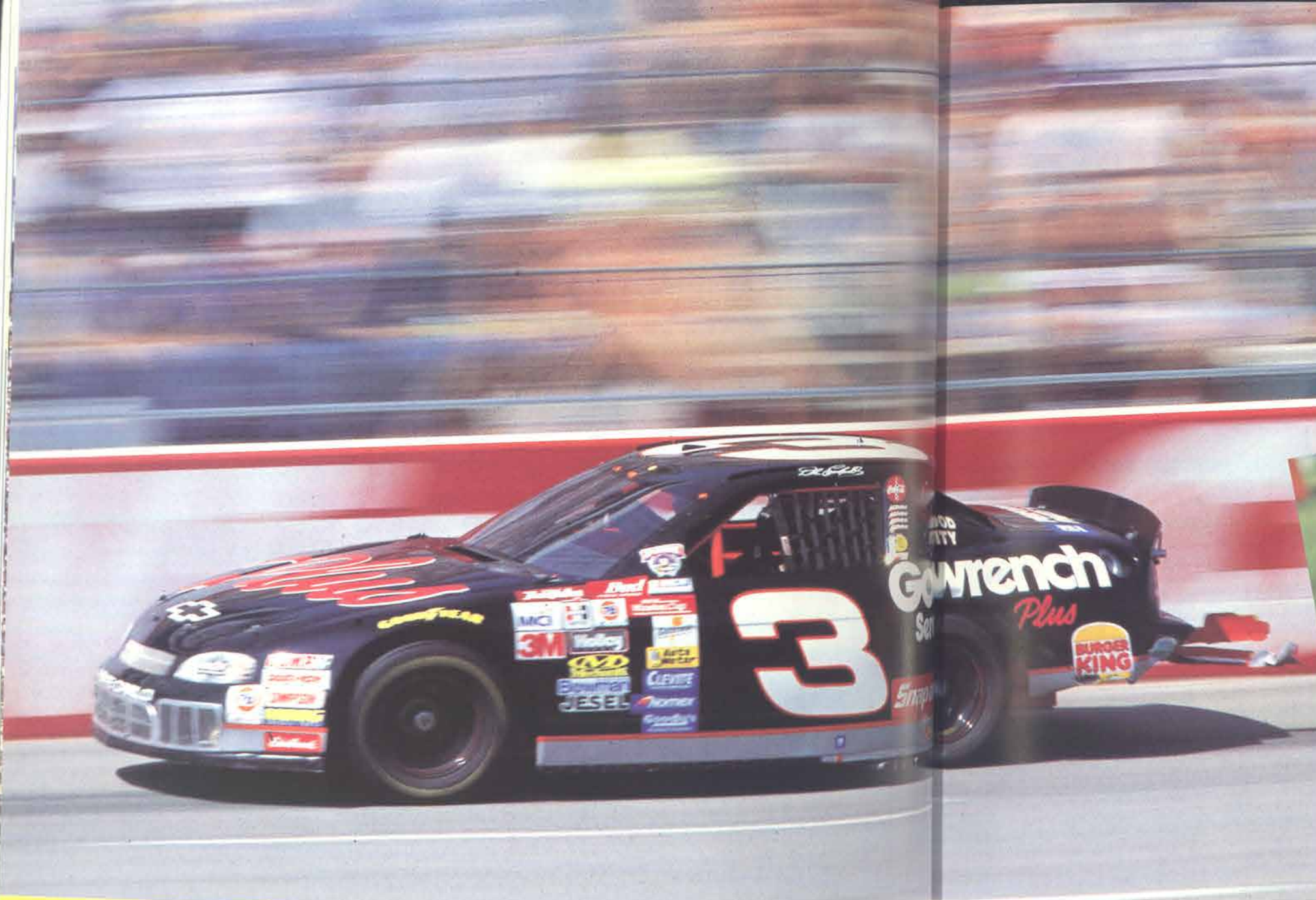


途方もなく巨大なスタンドは10万、20万人の単位で観衆を飲みこむ。

大興奮のエンターテイメント
 理屈抜きに楽しめる!

合衆国歌が流れ、ひとしきりの静寂がながれると、スタンドを埋め尽くしたファンはその瞬間を待ちわびる。
 ジェントルメン・スタート・ユア・エンジンズ!!
 アメリカンV8エンジンが咆哮をあげ、マシンが身震いをしてゆっくりと動き出す。しかしそのエキゾーストも、喜びを隠しきれないファンの大声援に勝ることはない。彼らは待ちわびていたのだ。単純明快、迫力満点、大興奮必至の超一流エンターテイメントの開演の瞬間を。そう、ナスカーはドライバーとクルー、そしてファンがつくりあげるライブコンサートなのだ。アスファルトのステージには30台以上の重量級ストックカー。ドライバーたちはコングリートウォールぎりぎりのタンコを決める。そして、一番大切な役を演ずるのは、スタンドで、インフィールドで、そしてブラウン管の前で声援をおくるファンなのだ。彼らのために、もっと激しく、もっとスリリングなステージをドライバーは続ける。すべてはファンのため。これがナスカー・スピリッツなのだ。

年間30戦を超えるスケジュールの中でロードコースはただ2カ所。
 写真は「シアーズポイント」。



WELCOME TO THE NASCAR WORLD THE STOCKCAR



**時速300キロオーバー！
モンスターマシンのウルトラバトル**

ストック＝ノーマルの意味どおり、ナスカーを走る「ストックカー」には市販車のシルエットが残されている。ボディはフォード・トラスやシボレー・モンテカルロ、ポンティアック・グランプリ。アメリカの街角でごく普通に見かけるアメ車達。ストックカーのボディに、夢のスポーツカーではなく、手を伸ばせば届く現実的なクラスを選ぶあたりがアメリカらしい。

ボディにこそノーマルイメージを色濃く残しているとはいえ、彼らが繰り広げる高速バトルは、非日常的な未知の世界。極限までチューンの施されたV8エンジン。ラップ毎に入れ代わるめまぐるしいレース展開。そして、スタンドからあったけの声援を送る自分自身も、ナスカーという一大イベントに出演している事に気づくだろう。巨大ボディのストックカーが演ずる、時速300キロオーバーの大接近戦。迫力最優先のストックカーバトルに理屈はいらない。オーバルコース日本初上陸のアメリカンエンターテインメント、ナスカー。その上陸を心から歓迎しよう。



お互いの技量を信頼しているからこそできる。究極の車間距離。ストックカー・ドライバーたちはバンパーを擦り付けんばかりのバトルをくりひろげる。





10万人20万人は当たり前！アッという間に満席になってしまいます。今やメジャーリーグもビビる大人気。

彼の場合、ナンバー3のアーノルド選手と出あった時は突然後ろを向くのだから？



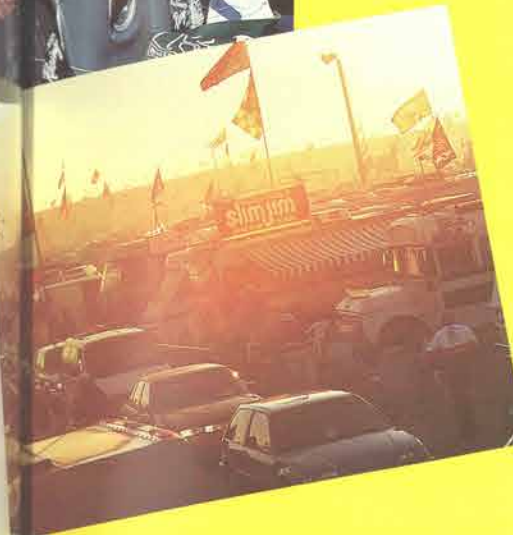
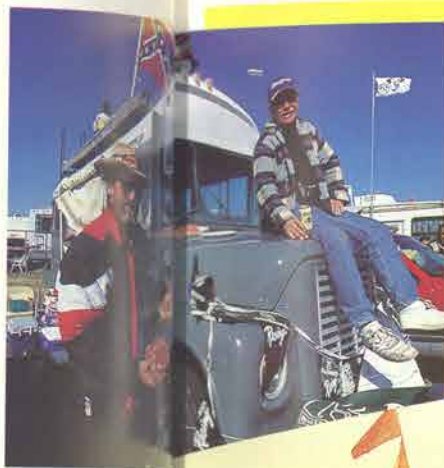
WELCOME TO THE NASCAR WORLD THE PEOPLE



「ビールはいらんかね？」などにはなくともまずビール。これもまた正しい観戦法。



網の向こう側のファンにまでサインをするドライバー。フレンドリーさがアメリカン。



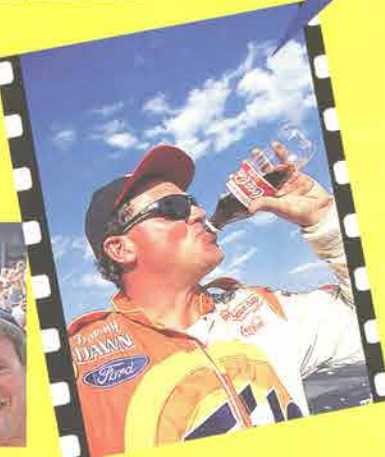
主役はアナタ、これがアメリカン流！

ピットイン！アッという間にタイヤを交換しガソリンを補給する。



オールウェイズ
コークだぜ！

長い終わって日が暮れて。彼のチームはこの日優勝したのだ。そんな時はやっぱりコーク。グビグビグビグビ……



ピットクルーがエイヤッと持ち上げているのは、ガソリンを補給する缶。こんなの抱えてダッシュするんだもの、これくらいのハラがなくっちゃ。



パパのお膝のボクは、巨大なイヤープロテクターでこ満悦。

『オーバルコース』や『ストックカー』は、ナスカーの大きな特徴であり、欠かせないメインキャラクターたちである。しかし、あくまで主役は人間達。ドライバーやクルー、そして数多くのファン、それはもちろんアナタ自身のことなのだ。

まずは応援してくれるファンありき。ドライバーたちはそのことをよく理解しているから、ファンをととても大切にする。相手がマナーを守っている限り、サインにも気軽に応えるし、何しろそのドライビングで最大限の感謝をあらわす。

だから、私たちは彼らに大きな声援を送ろう。難しいことはない。楽しいと思ったらそれを隠さないだけ。すごいと思ったら立ち上がって拍手を送ればいい。ドライバーと目があったらサムアップをしよう。言葉は通じなくてもそれで十分のはずだ。ルールや歴史なんか知らなくてもいい。すべてが初めての第一回目なのだから。そして忘れないで欲しい。アナタが参加したこと自体が、ナスカーの50年にわたる歴史の1ページなのだとことを。

彼女の秘密兵器はこの黄色いレシーバー。これでチームとドライバーの会話が聞ける。



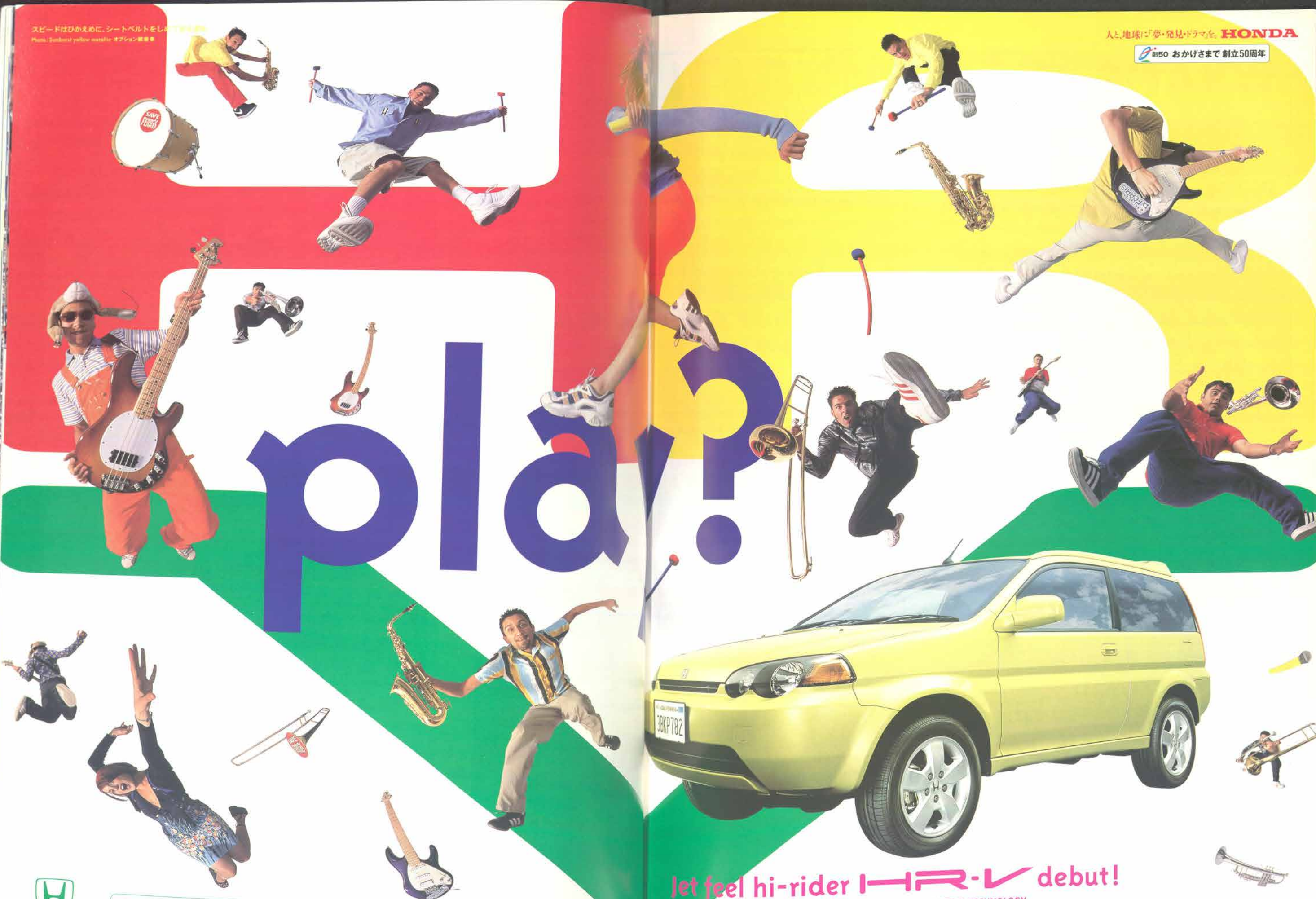
秘密兵器。その2。カーナンバー入りのエアアクションは、お尻にいたり、振り回したり。色々使えてお徳。



スピードはひかえめに、シートベルトをしめて安全運転。
 Photo: Samba! yellow metallic オプション装着車

人と地球に「夢」発見ドラマを **HONDA**

第50 おかげさまで 創立50周年



H
VERNO

全タイプホンダLEV

安全新技術「Gコントロール」採用

毎日をPLAYするために生まれてきた。気持ちのいい加速感。ワクワクするハンドリング。

■JS4 [1.6L VTEC・4WD] 主要諸元:型式GF-GH2、総排気量1,590cm³、全長3,995mm、全幅1,695mm、全高1,590mm (ルーフレールスボイラー装着車は1,700mm)、最高出力125PS/5,500rpm、最大トルク14.7kgm/4,900rpm、乗車定員5名 ※はネット値。■全タイプ主要装備:両席SRSエアバック、EBD付ABS、パワーウィンドウ (運転席側扶き込み防止機構付)、1V2Vフルオートエアコン、全面高熱線吸収UVカットガラス、エアコンディショナー ■7色のボディカラーと6タイプのメーカーオプションが選べるHR-V。組み合わせれば、自分だけの一台が出来上がります。

let feel hi-rider **HR-V** debut!

ALL TYPE HONDA LEV & G-FORCE CONTROL TECHNOLOGY

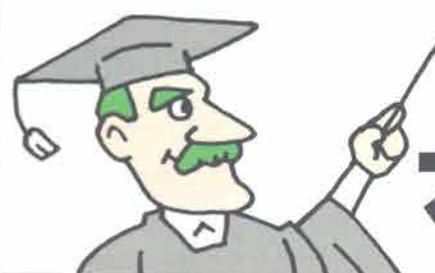
スタイリング。地球を遊びの星にする。1.6L FF/4WD ジェットフィール・ハイライダー ホンダ HR-V、デビュー。

資料とお知らせと手配した **ホンダCカード** 会員募集中
 お問い合わせ・お申し込みは、お近くのホンダディーラーまで。
 ※詳しくはCカードのパンフレットをご覧ください。

全国共通 **0120-112010** 24時間FAX **03-3760-1900**
 インフォメーション

WHAT'S

NASCAR?



ナスカーってなんだ?



'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

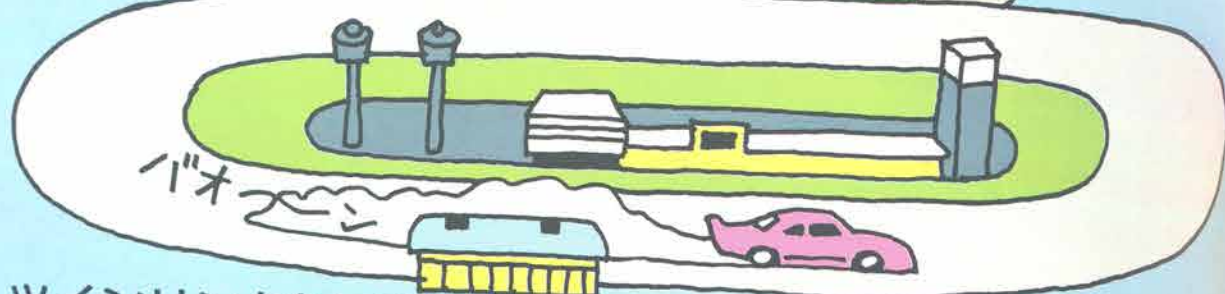
Coca-Cola 500

ねえパパ
『Coca-Cola 500』の
500って
どういうことなの?

うむ。これは500キロのこと
レースの距離なんだよ。
東京から大阪くらいだね

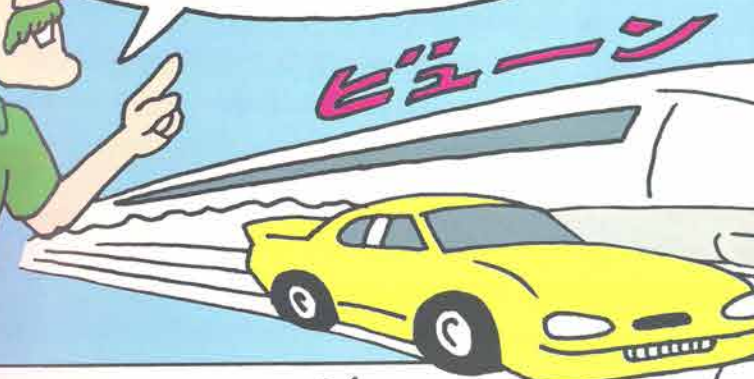


エート、
1周2.4キロで
500キロだから……
ウハヤ、約200
周もするの!?



ツインリンクもてぎのオーバルコースは
1周1.5マイル、約2.4キロもあるんだ
コースが全部見渡せるから
決定的瞬間を見逃した! なんてことはないぞ

レースは大体2時間半だから、
ナスカーは新幹線なみという
ことになる。
しかも、息のぬけないデッ
ドヒートをずっとだよ!



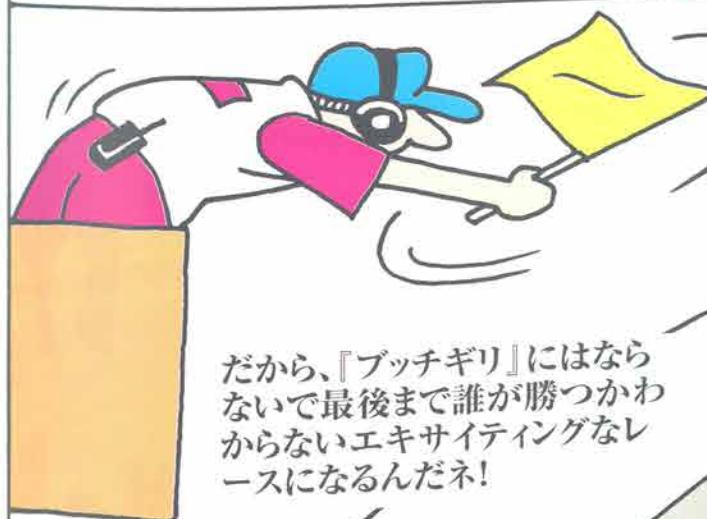
ひえ〜
トイレにも
行けないや



そんな大接戦を約30台のマシンが
するわけだから時には事故が
おこることもある
そんな時はペースカーという
クルマが先導して
ペースをおとし、その間に
壊れちゃったクルマをどけるんだ
これがフルコースコースジョン



それならボクも
知ってるよ!
イエローフラッグが
出ている時だね



その通り。
その間は追い抜き禁止なんだ

だから、『ブッチギリ』にはなら
ないで最後まで誰が勝つかわ
からないエキサイティングなレ
ースになるんだネ!



ナスカーマシンって？

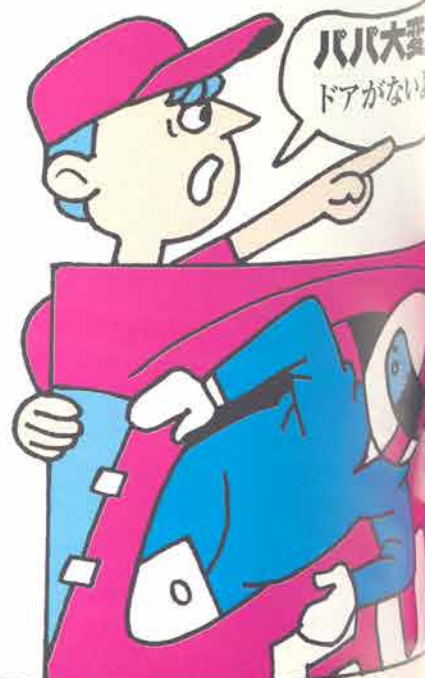
ねえパパ ナスカーマシンって
どんなクルマなの？

まあ、とにかくコレを見なさい
ウィンストンカップに出ている
クルマは3種類 シボレー・モンテカルロと
ポンティアック・グランプリ
そしてフォード・トラス
どれもアメリカではとっても
ポピュラーなクルマだゾ！

エンジンはアメリカンな
V8エンジンを搭載する。パワー
は700馬力を軽く超えちゃうんだ



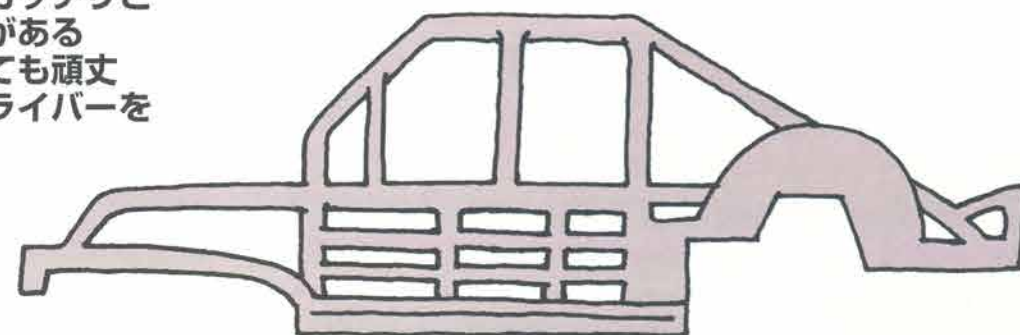
このエンジンのおかげで
鋼鉄製のナスカーマシンは
時速300キロ以上のスピードで
サーキットを安全に走れるんだ



パパ大勢
ドアがない

ナスカーは安全性にとっても気を
付けているんだ
鉄板のボディの下にはガッチリと
したパイプのフレームがある
ナスカーマシンはとっても頑丈
万が一の事故の時にドライバーを
守るんだよ

鉄製パイプフレーム



タイヤは各チーム
すべて同じ！
グッドイヤー製だ。
このタイヤはパンク
しても走れるんだよ



走っている時に開いちゃったら危ないだ
ろう。だからドライバーは窓から出入り
するんだ。レース中はネットをつけて、
ドライバーが外に飛びでないようになっ
てるんだよ

一台のクルマだけが
速くて、それがいつも
勝っちゃったら
つまらないからね

タイヤだけじゃないぞ
ホイールもブレーキも
全チーム一緒なんだ！
ナスカーはどのクルマ
もできるだけ性能が同
じになるようなルール
にしているんだヨ

とにかくお客さんを喜ばせること！
ナスカーマシンはそのためにあるんだよ

予選の方法は？

パパ スタートする順番はどうやって決めるの？

決勝の前日 今回は土曜日に『予選』で決めるんだ
予選を走る順番は公平にくじ引きで……

一台ずつ走ってタイムを計るんだよ
それぞれ1周勝負！
その平均速度（ラップタイム）で争うんだ

一台ずつ？
一緒には走らないの？



そうだ。混走だと運で左右されてしまうこともあるだろう？
『誰が速いのか』は 一台ずつ走るのが一番分かりやすいんだ

誰かに邪魔された！
なんて言い訳はできないんだね

ポールポジション！



見るのだって面白いぞ
『次は誰だ？』なんていいながら大騒ぎできるからな



へー 予選も一つのショーになってるんだね



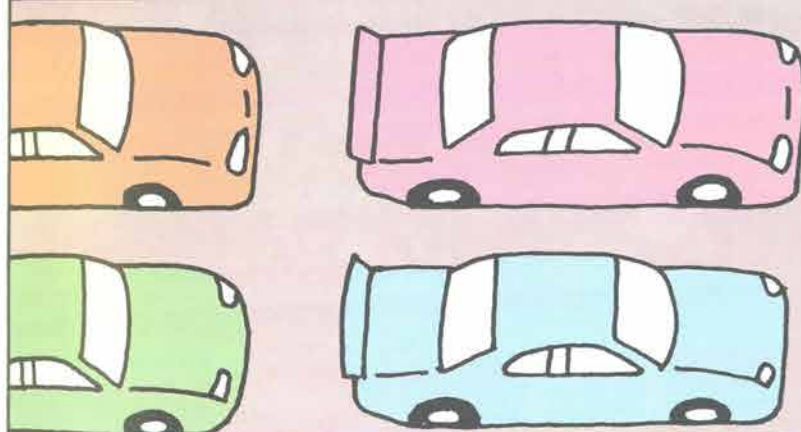
さあスタートだ！

ネェ クルマがグルグル回ったままだけどいつスタートラインに並ぶの？

さあ いよいよスタートだぞ

ジュニアよ
ナスカーは走りながらスタートするんだよ
『ローリングスタート』ってヤツだな
先頭に『ペースカー』が走ってるだろう？

チカチカするのがテッペンについてるクルマだね



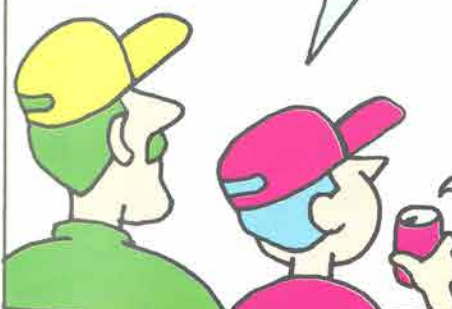
そうだ。ドライバーは予選の結果どおりに2列に並んでペースカーの後ろを走るんだ
ポールポジションは隊列のアウト側だよ

ペースカーがいなくなって『グリーンフラッグ』が出たらスタートさ！

ペースカーが引込んで……
アッ 緑の旗が振られたよ

スタートした！

グリーンフラッグ



グオオオ
グオオン



スゴイ音だね！ 耳栓を買ってよかった！

フルコースコーション!



ドライバーは無事みたいだね

本当だ
ナスカーって
頑丈なんだね

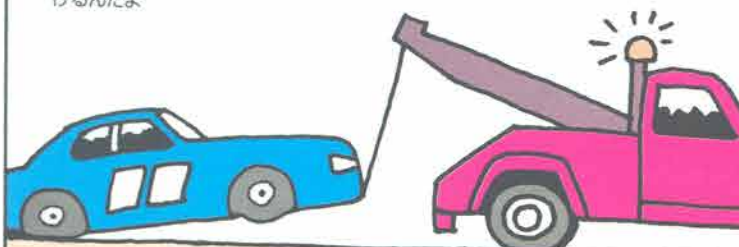
アッ そうすると『フルコ
ース・コーション』になる
んだね!

そうだよ『フルコ
ース・イエロー』とも
いうんだ
ご覧 イエローフ
ラッグが振られて
るだろう?

ペースカーも出てきた
さっきパパが言って
た通りだ



アクシデントの処理が安全に行える
ようにレースのペースをいったん下
げるんだよ



フルコース・コーションの時は原則としてゴール地点に到着した
マシンの順番によって再スタートのポジションが決められるんだ

ペースカーはコースによって
違うって聞いたことがあるよ

ツインリンクも
てぎはもちろん
NSXだよ

もちろんレース場によつ
て違うルールのところも
ある ナスカーのルール
はそれぞれ状況の違うコ
ースに臨機応変に対応し
てるんだ

ピットインだ!

さてジュニアよ
フルコースコーションといえば……

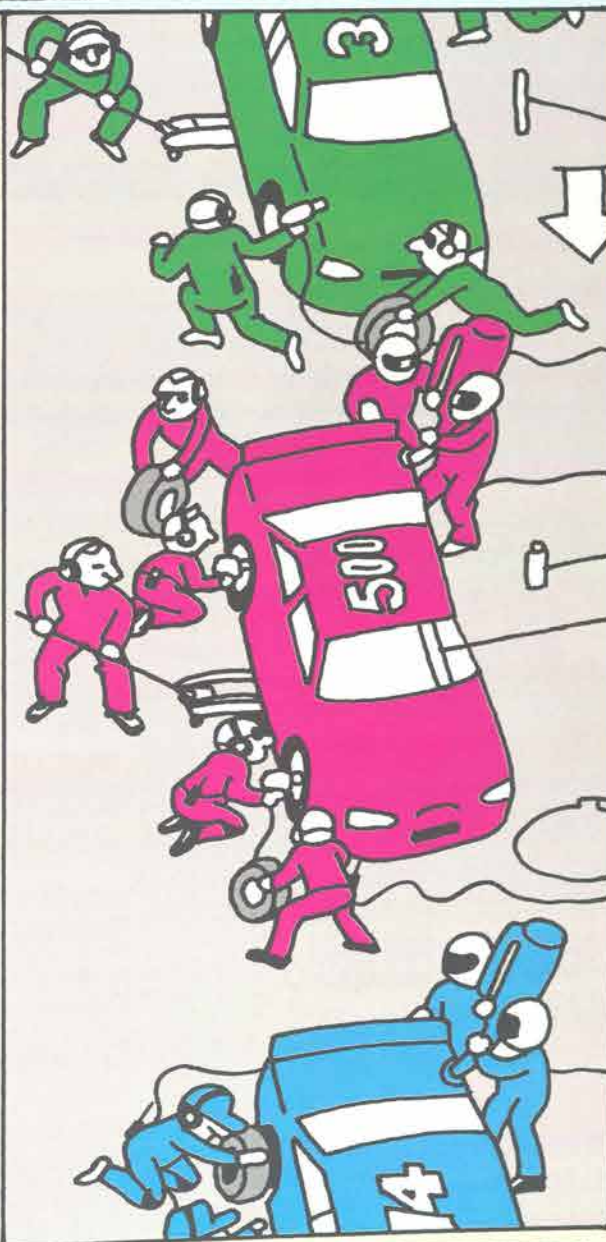
ピットインだね
パパ!
ウワッ
あんなに
マシンが!

イエローが出ている
ときのピットは別名
『ラッシュアワー』つ
ていうのさ

見てよパパ
誰もまっすぐになんか
止めやしない
パパの方がじょうずだよ!

ハッハッハ

止め方はひどいけど
よく見てご覧
みんなとっても素早く
作業してるだろう
何度も練習を重ねて
いるんだよ
一口にタイヤ交換といっても
ナスカーのホイールは
鉄だから結構重い
あの給油缶も40リットル近い
ガソリンが入るんだ
だから体力がないと
つとまらないんだよ



20秒

ピット作業にかかる時間は普通20秒
ピットレーンで減速したりすることを考えると
ロスはもつと大きいはず
ペースダウンしている
フルコースコーションの間は
絶好のチャンスなんだ
うまいチームは
イエローが出るまでじっくり待つて
順位をあげたりするんだよ

それが作戦なんだね

大接戦のレース中にタイムを
かせぐのは大変なことだけど
うまくピット作業をこなせば
安全にポジションアップがで
きるというわけさ

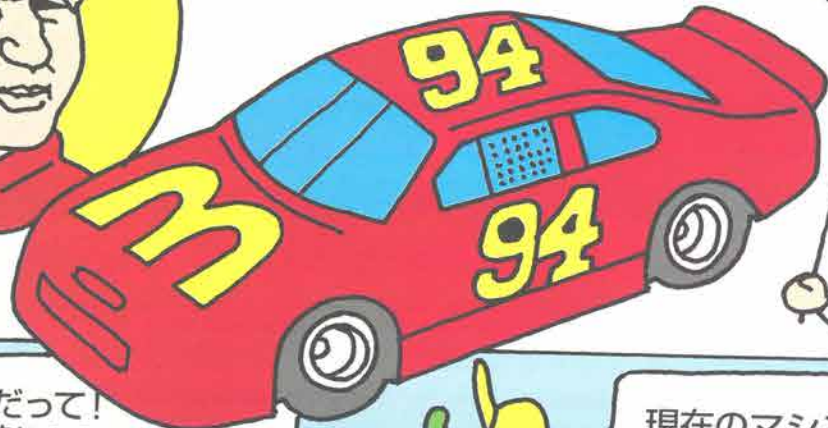
なるほど!

スピードは？

ウー どのクルマもびっくりするほど速いネ。いったいどれくらい出るのかな？

ビル・エリオット

ウム。今までの正式な最高記録は1987年にビル・エリオットが出した時速212.809マイルだよ。



340 km/h

時速340キロだって！しかもそんな昔に！？でも10年以上も前にそれだけ速かったってことは……

でもそこまでスピードが出すぎると危険だからコースによってはあえてパワーを落とすこともあるんだ

現在のマシンなら時速370キロ近くは出ると言われているよ

370 km/h

ドゥーベン！

有名な「デイトナ・スピードウェイ」では700馬力以上のエンジンを450馬力くらいまで落としちゃう

パワー制限をするにはもう一つ理由があるそれは各マシンのパワーをなるべく同じにして競り合いを激しくしようという狙いなんだよ。

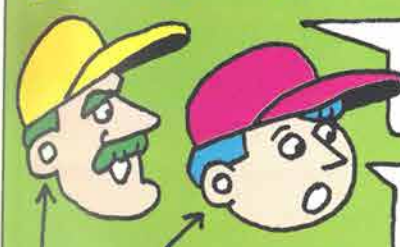
ナスカーはレースが安全でなにより最高にエキサイティングであるように細かくルールが作られてるんだよ

NASCAR RULE BOOK

700馬力
↓
450

V8エンジンだ！

ドドドドド



スゴイ音だろう！ジュニア

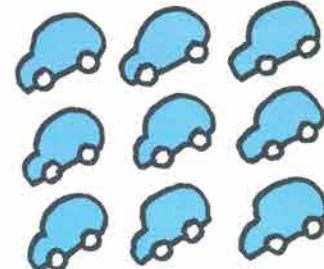
アメリカンなエンジンといえばもちろんV8エンジンさ

どんなエンジンなの？

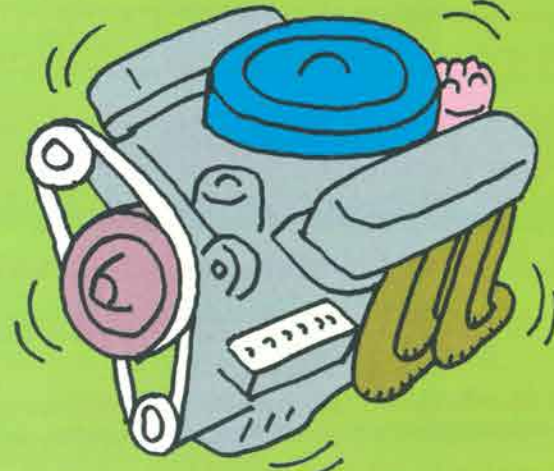
(ミニセンを買ってきた)

排気量は358キュービックインチだから約5867ccということになる

ひゃー 軽自動車にすると9台分だよ！



昔はもっと大きなヤツも使われてたんだぞそれこそ7リッターなんてのもあったんだ現代の技術でそんな大きなエンジンをチューンしたら1000馬力以上は出るだろうといわれてるんだ



× 11
× 1000

きっと最新のハイテクなんだろうねエ パパ！

むやみにハイテクにたよらずに積み重ねてきた知識や技術で勝負するナスカーは人間が主役なんだよ

ところがそうでもないんだよターボやツインターボが当たり前前の日本車と比べるとちょっと旧式なタイプのエンジンなんだ

それでそんなにすごいパワーを出せるなんて……

すごいや！



タイヤはワンメイク



パパ見て、スゴイことを発見したよ！
タイヤだよタイヤ！
パパの言ったとおり
みんなグッドイヤーだ！

そう みんな同じ条件で走れるように
ワンメイクになってるんだ

ついでに言えばホイールも
ワンメイクだよ

ジュニアよ 一つ教えてあげよう
ここからじゃよく見えないと思うけど
オーバル用のタイヤは大きさが違うん
だよ！

エエッ！ それじゃ真っ直ぐ走らないじ
ゃないか！



それでいいんだよ
外側のタイヤがほん
のちょっと大きくなっ
てるから自然と内側
に曲がっていく
同じ方向にしか曲が
らないオーバルコー
スならではのセッティ
ングだよ



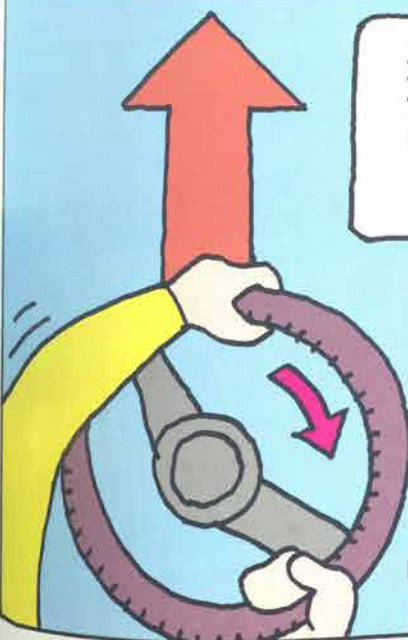
ちょっとまってよ
じゃあストレートではどうなるの

当然のように右にハンドルを
切っていないと真っ直ぐは走らないよ
この“スタッガー”を初めて見たドライバー
はみんなビックリするんだ

ウー！

もっと面白い話があるぞ
ハイスピードオーバルでは
タイヤの中にもう一つ
タイヤがあるんだ！
この二重構造のおかげで
運悪くパンクしても
ピットにたどりつけるのさ

なるほど タイヤだけでも
いろんなアイデアが詰まってるんだね



Racing Technology to the Street.

GOOD YEAR
#1 in Racing

EAGLE
#1

ドライバーはヒーロー

「地図」・「検索」・「情報」の各データベースが現実と結合する
アルパインならではの「高精度データベース」を搭載。
ドライブに必要な情報を見やすく表示、正確に検索、分かりやすく誘導。
高精度リアルカーナビ DVD 077S、新登場。

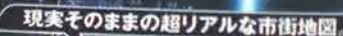


リアルドライビングマップ(50mスケール通常地図)



リアルタイムシンク 2004.12.14

「リアルボイスガイド」「ビルディングスコープ」



リアルドライビングマップ(25mスケール市街地図)

リアルドライビングマップ (25mスケール市街地図)

Alpine Power NAVI

DVD 077S

NEW NW7-N077S 標準小売価格 **¥278,000** (税別/取付費別)
DVDカーナビ・7型ワイドTVバックシステム (本体・VICS FM多重レシーバー内蔵/7型ワイドLCDカラーモニター/ GPSアンテナ/ TV-FM多重アンテナ/ TVチューナー/ TVスタンド/ オルジナルDVD-ROM/ フット/ ワイヤレス10キーリモコン付属)

NEW NVE-N077S 標準小売価格 **¥178,000** (税別/取付費別)
DVDカーナビゲーションシステム (本体・VICS FM多重レシーバー内蔵/ GPSアンテナ/ オルジナルDVD-ROM/ フット/ ワイヤレス10キーリモコン付属)

況により、一部検索出来ない住所があります。また、複数世帯が同じ住所の場合、東レールまでのポイントには出来ません。注2、「一方通行表示」は市面地図を収録して、約268都市内で可能です。注3、「全国2,500万件個人住宅に付いた」
注4、これ以外のデータでは、電話番号登録時の状況、国土地理院発行地図の番号と連番などにより、周辺地図にはより位置検出となります。注5、「ビルディングスコア」は収容する市街地エリア内で撮影データを収録した映像で表示します。
異なる場合があります。①ナビゲーションによるルート案内時には、実際の交通規制に従って下り、周辺地図にはより位置検出となります。注5、「ビルディングスコア」は収容する市街地エリア内で撮影データを収録した映像で表示します。
異なると取扱い、車種、及びアナログ信号の種類にNVE-N077Sを取り付けられる場合も自車位置が大幅にずれる場合があります。消費税、取り付け費は含まれません。安全のため走行中の運転者にはナビゲーションテレビ、ビデオカメラ
がないようご注意ください。②テレビとナビの同時表示は出来ません。③画面は「HDMI」合成です。＊「タウンページ」は日本電気通信株式会社登録商標です。＊「NAV1」及び「ナビ」は登録商標です。＊製品の価格及び仕様書
についてはカタログをご覧ください。カタログのご請求は、ハガキに住所、氏名、電話番号を明記の上、〒141-8501 東京都品川区西五反田1-1-8 アルバイン株式会社まで。＊製品の価格及び仕様書

DVD VICS GPex

アルバイン株式会社



アメリカでナンバー1人気の
ナスカー それもトップカテ
ゴリーのウィンストンカップ
ともなればドライバーはスー
パーヒーローだからな

ドライバーってお金持ち
なのかな……



そうさ！ 優勝なんかしたら
億単位のビッグマネーが入っちゃう
ことだってあるんだゾ

信じられない!

スゴイや！

ボクもウィンストンカップに出たい！



ナスカーには
いろんなシリーズがあるんだ
それに参加してステップアップ
するのが普通だね

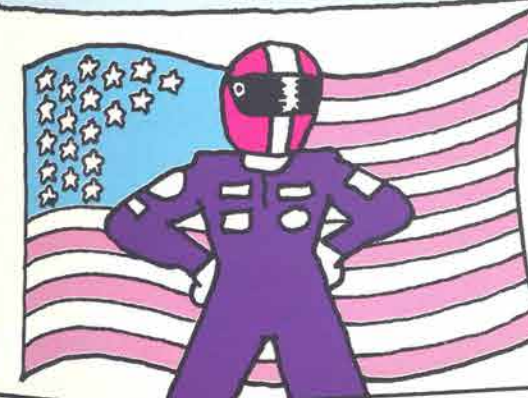
Winston Cup



大変なんだネ

そうさ！ ウィンストンカップに出るのは本当に難しいんだ
レギュラードライバーになるだけでもスゴイ程度でも優勝したら孫の代まで語られる

もしも シリーズチャンピオンにでもなったら国民的英雄まちがいなし！
しかもファンをとっても大事にするところがエライ



モテモテ
なんだろうな……





Professional hand tools lead you to the glory.

There's nothing that exceeds their desire to win. They were born with it. It's in their blood. And they'll do whatever it takes to be the best. They're going for the glory. And they're going with Snap-on. It's survival of the fittest. They push it to the max and don't think twice. With Snap-on they can't go wrong. All that matters is the black and white on that checkered flag. You win or you lose. Go with Snap-on, and you win. That's something the world's best racers know a lot about. It's something you know a lot about, too.

Snap-on

勝利を勝ち取る思いはモータースポーツに携わる者なら誰でも秘めているものだ。その情熱は彼らの血となり、流れ続けている。チェッカーをひたすらめざし、どんな努力も惜しまない。彼らには勝利のみこそが意味を持つのだ。スナップオン。プロメカニック達の信頼を得たこのハンドツールを手にする事が勝利への第一歩である。我々は知っている。勝利への導き。それがスナップオン・ツールなのだ。

<http://www.snapon.co.jp>

商品に関するお問い合わせは、お近くのFC加盟店もしくは下記本社までご連絡下さい。



世界で認められた高級工具を移動店舗販売
お問い合わせ/資料請求は
フリーダイヤル
0120-03-5569
リクルート部まで
スナップオン・ツールズ株式会社 本社
SNAP-ON TOOLS JAPAN K.K. 西日本支社

〒108-0075東京都港区港南3-5-12 TEL.03-5463-1280 (代表) FAX.03-5463-1284
〒662-0972兵庫県西宮市西宮南1-1-1 TEL.0798-26-1580 FAX.0798-26-1581

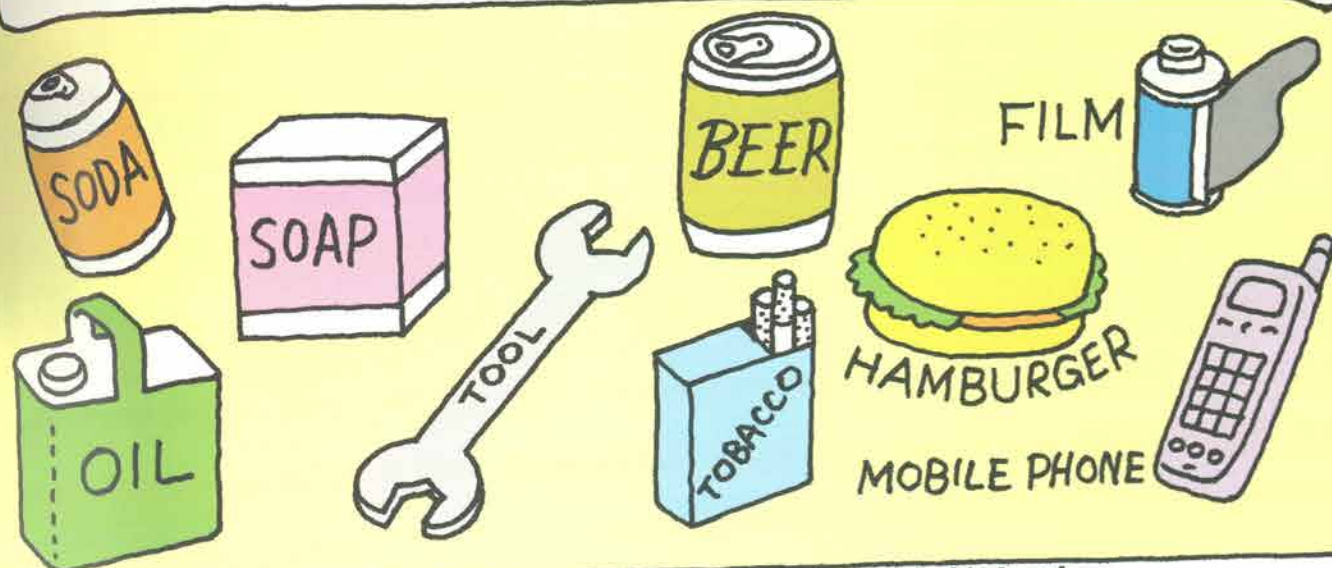
スポンサーは？

ア! あのマシン、ぼくが飲んでるコカ・コーラと一緒にだ



その通り、コカ・コーラはあのマシンのスポンサーなんだよ

ナスカーっていっぱいステッカーが貼ってあるね 一体どんな人がスポンサーになるの？



たくさんあるぞ! エンジンオイルやソフトドリンク
家庭用品メーカー 日曜大工ストア.....ナスカーのファンは
好きなドライバーのスポンサーをサポートすることで有名なんだ

そうやってドライバーを応援するんだね

その通り ナスカーファンは「ブランドに対する忠誠心」が強いから
いろんな会社がスポンサーになりたがるんだ。

それじゃ ボクが ドライバーになったら
大好きなコカコーラにスポンサーしてもらおうんだ!

そいつはスゴイ
アッハッハッハ!



Introducing **76** **NASCAR**
HIGH PERFORMANCE MOTOR OIL

76 NASCAR
 High Performance
 Motor Oil, the
 latest in a long
 line of premium
 motor oils with
 a proven track
 record.

Available at:

USC Limited
 J-Tower 1-1, Nikko-Cho
 Fuchu-Shi, Tokyo 183
 0423-51-0011



TWIN RING MOTEGI
 CIRCUIT COURSE

会員募集中



Super Speedway
 (2,492m)



Road Course
 Full Course
 (4,801m)



KART LAND
 (361m)



1/4 Dirt Track
 (400m)



Road Course
 East Short Course
 (3,422m)



North Short Course
 (1,020m)



1/8 Dirt Track
 (200m)



T.R.M.C.-S
ツインリンクもてぎ
クラブ・スポーツ



とにかく走りたいための会員制クラブ。

開業1周年を記念して

'98年8月15日より料金を引き下げ **お得** になりました。

ツインリンクもてぎでの全ての国内レース
さらに (チャンプカー (インディカー) レースとナスカーは除く)
は観戦無料となります! (*駐車場料金は別途頂きます)

- ナンバー付の車両でもレーシングコースを走れる!
- 年度途中入会の場合、年会費は月割料金でOK!
- 通常営業日の入場/駐車場が無料!
- その他特典がいっぱい! (詳しくは“入会のご案内”をご覧ください)

同時募集



T.R.M.C.
FAN CLUB CARD

ツインリンクもてぎ ファンクラブカード

モータースポーツファンの特典が満載です。
 詳しくは下記にお問合わせください。

ミリオンインフォメーションセンター

東京 TEL:03-5276-7855 受付時間
 名古屋 TEL:052-251-1220 AM9:00~PM5:30
 大阪 TEL:06-233-2403 (土・日・祝日も営業)



■お申込み・お問合わせは
ツインリンクもてぎ クラブ・スポーツ

TWIN RING MOTEGI CLUB-SPORTS
 TEL:0285-64-0202 FAX:0285-64-0209

ツインリンクもてぎ 〒321-3597 栃木県芳賀郡茂木町松山120-1
 TEL.0285-64-0001 FAX.0285-64-0009 本社 TEL.03-3278-0777 FAX.03-3278-0733

どこから攻める!? 8つの

NGK
SPARK PLUGS

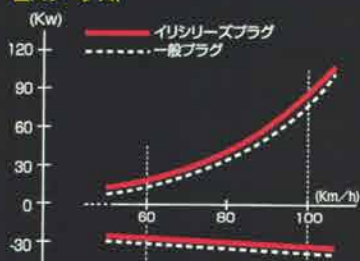
ゾクゾクするぜ、このパワー。

新素材
イリジウム合金
採用

世界初。イリジウム合金採用電極、0.6mm極細径。
イリシリースプラグ——その究極の着火性、スパーク特性が生み出す
スーパーパワーを感じてみな。
アンタはむろん、きっと、彼女も夢中になる。

中回転域でのパワーアップが加速性能に
現れる!

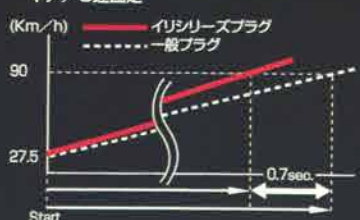
■パワーテスト



0.7秒のタイムアップ!

■加速性テスト

車両/1500cc SOHC4バルブFF
運転/ロボットによる自動運転
ギア/3速固定



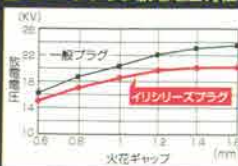
■コンピュータによる電界強度計算 (FEM) 結果



放電特性の優劣を決める要因のひとつ、電界強度が飛躍的にアップ。確実な火花が飛びやすくなり、より強力なスパークを発生させます。

メリット
●低温時の始動性の向上 ●加速時の確実な着火
ターボ、高圧縮比エンジンはより大きな効果が得られます。

■スパークプラグ放電電圧特性



耐熱・耐酸・耐腐性に優れた新素材イリジウム

	融点 (°C)
イリジウム	約2,450
プラチナ	約1,770
ニッケル	約1,450

IRIWAY® BKR-Eタイプ (熱値7.8-9)
IRITOP® BCPR-Eタイプ (熱値7.8-9)
IRIMAC™ DCPR-Eタイプ (熱値8-9)

Power Cable

耐熱・耐電圧性に優れたハイパーシリコン採用。
130%の火花エネルギーが、イリプラグのスパークをより強力にする。

ホームページアドレス: <http://www.ngkntk.co.jp/>
資料請求は下記宛お申し込みください。
日本特殊陶業株式会社

Nikon



これが、ウーマンズ・ニコン。 WOMAN'S NIKON

一眼レフなんて、わたしにはむずかしそう。

ずっとそう思っていたあなたのために、プロネアSは生まれました。

ほら、こんなに小さくて、軽くて、おしゃれ。どこへでも連れていけて、

びっくりするくらいキレイな写真がカンタンに撮れちゃう。

まるで出会うまえから親友だったような、女性にやさしい一眼レフカメラです。

- 世界でいちばん小さい、軽い ●カメラの未来を予感させる新しいカタチ
- フィルムのセットはワンタッチ。あとはシャッターボタンを押すだけ
- ダイヤルのマークを合わせるだけで、キレイな写真がイメージ通りに
- フィルムの途中交換 (MRC機能) やプリントタイプの切り換えもOK
- クリエイティブな写真にチャレンジできる、一眼レフの機能がいろいろ
- プリント裏面に、撮ったキモチが文字で残せるタイトル印字
- シーンに合わせて多彩な表現ができるレンズ交換 ●リモコン付き

PRONEA S APS AF一眼レフ / ニコン・プロネアS
ボディ本体 (モコンストラップ・一眼目当てDK-11付) ¥54,000
IXニッコール 30-60mm F4-5.6付 ... ¥74,000
※1998年10月1日現在、レンズ交換式AF一眼レフカメラの体積比較で世界最小、同じくズームレンズ (30-60mm相当) 付きで世界最軽量です。



“プリティ”一眼、プロネアS新登場。

インターネットホームページアドレス: <http://www.nikon.co.jp/photo/> ■NIFTY-SERVEで「ニコニコ・ステーション」を開設しています。「GO-BNikon」でお気軽にアクセスしてください。
カタログをご用意しています。機種名、誌名をご明記のうえ、100-8693 東京中央郵便局私書箱1269号 株式会社ニコン お客様相談室宛に請求ください。

Nikon

株式会社 ニコン

本社 100-8331 東京都千代田区丸の内3-2-3 (富士ビル)

製品に関するお問い合わせは「お客様相談室」まで。電話 (03) 3216-1010 FAX (03) 3287-0897

サ・ナスカードライバーズ

もっと細かく知りたい人は50ページからの「出場ドライバー一覧」を見てネ



ところでパパ
今回はアーンハートJr
が来てるんだって!

その通り!
初の親子対決なんだよ
アーンハートの父親もド
ライバーだったから
親子3代のドライバー家族
ということになるね



さて『Coca-Cola500』を観戦に来ているみんなは
やっぱりドライバーについて知りたいよね パパ

そうだね 各ドライバーのことが
細かくわかったほうが楽しいよね

出場
ドライバー



アッ この人たち
も名前が一緒だ

どれどれ ああ彼らは兄弟だよ
ナスカーは ファミリーで参戦している
ドライバーも多いんだ
親子で表彰台なんてこともあるんだゾ



ナスカーはベテランと若手の
年齢差が結構あるんだ
なにしろ経験がモノをいう世
界だから 体力では若手 レー
ス運びではベテランドライバ
ーだろうな



ドライバー同士もかなり
オープンみたいだね
コースの攻略法なんか
をベテランがルーキー
に教えたりするらしいヨ



フロリダ州
デイトナ
ビーチ

ドライバーってアメリカ
人が多いの?

そうだね 本部があるのも
フロリダ州・デイトナビーチ
だからアメリカ南東部だしネ
アメリカの それも南部出身の
ドライバーがほとんどだよ

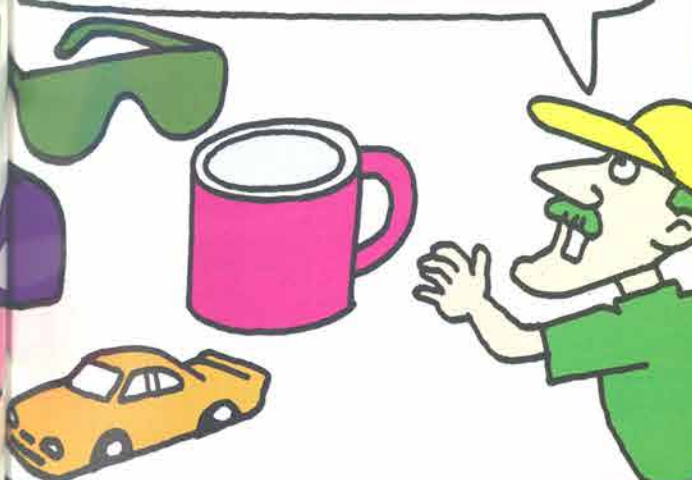
アッ お土産だ!

ねえパパ、ママにもなんか
買って行ってあげようよ



どれにしようかな?
迷うな~

ナスカーは
お土産がものすごく売れるんだ
人気ドライバーだと 1回のレース
で大きなトレーラーが何台もやって
きて売りつくしちゃうらしい



『Coca-Cola500』は
土屋圭市 中野基敬
福山英朗 脇田一輝の
日本人ドライバーが走るゾ



応援しよう~!



最終戦、最高潮。

FORMULA NIPPON

ROUND 10

SUZUKA CIRCUIT



1998年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第10戦

鈴鹿サーキット 11/28SAT~29SUN

主催:株式会社 鈴鹿サーキットランド 鈴鹿モータースポーツクラブ(SMSC)
後援:関西テレビ、東海テレビ、山形テレビ、鳥取放送、サンテレビ、大分放送、FM802、FM OSAKA、FM AICHI、ZIP-FM、オフィシャルTV:フジテレビジョン



チケットのお求めは、ミリオネットセンター(ミリオネット会館専用) 名古屋052-265-3390・大阪06-203-6480・東京03-3265-7180
●チケットぴあ ●チケットセン ●CNプレイガイド ●ローソンチケット ●ダイエー(OMC店) ●ファミリーマート ●am/pm ●MINI STOP ●サークルK
●鈴鹿サーキットチケットセンター ●JAF ●ホンダウェルカムプラザ ●青森山形旅行代理店(山形) ●近畿日本ツーリスト ●日本旅行 ●東急観光 ●名鉄観光
●全国主要プレイガイド ●鈴鹿サーキット各営業所(東京042-592-5701・名古屋052-264-7571・三重0593-78-1300・大阪06-366-6401)
※印は観戦券のみのお取扱いとなります。 ●お問い合わせは、鈴鹿サーキットチケットセンター0593-78-1111(代)

1998年全日本選手権フォーミュラ・ニッポン第10戦
1998年鈴鹿選手権シリーズ第9戦FJ1600レース
1998年ホンダシビック・インターカップ・シリーズ第10戦



SUZUKA CIRCUIT
●名古屋から車で1時間・電車で約55分 (http://www.SuzukaCircuit.co.jp)



Formula Nippon



鈴鹿サーキット
年末謝恩大バーゲン
ありがとう'98

安くなって 思いっきり遊べる! 12.23~12.31 980円均一 大バーゲンセール

レーシングコースをゴーカートで快走!
サーキットカートR400 1,000円→700円

スズカレーシングエクスペリエンス 10%OFF
プロの運転するレーシングマシンに同乗して国際レーシングコースを高速走行。
ご利用料金を、12月23日(祝)・24日(木)の2日間限定で10%OFF!

レストラン街・味の街 ランチャイムドリンク 98円
生ビール、コーヒーがランチャイムご利用時に限りなんと1杯98円!
※お一人様1杯限り

ゆつくり泊まって楽しめば、ますますお得!
一泊二食ロッジ宿泊パック
大人9,800円・子供8,800円
スーパーパスポート1日券付。
夕食・朝食とも和・洋・中が揃った食べ放題バイキング。
2日間とも天然温泉 クアガーデン利用OK。
遊園地モードピアは2日間入園無料と、とってもお得な宿泊パックです!
※ご宿泊日は12月23日(祝)~30日(水)となります。

オートキャンプフィールド
トレーラーハウス 9,800円
ご家族で、グループで、冬のキャンプをお楽しみください。
※ご宿泊は12月23日(祝)~30日(水)となります。
※トレーラーハウスの定員は4名様までです。

のりもの27機種乗り放題+スケートもOKの
スーパーパスポート
が
50%OFF
大人(高校生以上) 4,200円が
2,100円
子供(小・中学生) 3,200円が
1,600円
幼児(3歳~未就学児) 1,600円が
800円

ワールドショッピングストリート
980円大バーゲン福袋
モータースポーツグッズやオリジナルグッズが
いろいろ入って絶対お得!

入園+アイススケートセット 980円
大人1,700円・子供1,200円のセット券を大バーゲン!
※貸し靴は別途料金が必要です。

お得でおいしい! ケーキセット 980円
人気の「フーランジュリー・ド・グランプリ」の
お好きなケーキ5ヶが選べてソフトドリンクも!
※各日14:00~16:00 先着50名様限定

ボウリング1時間投げ放題 980円
※各日先着20レーン限定

ゴルフ打ちっ放し 360球 980円
なんと75%OFFの特別企画。思う存分スイングを!
※各日先着20名様限定

天然温泉・クアガーデン 980円
大人1,500円・子供1,200円を特別バーゲン!
この機会に1年の疲れをリフレッシュ!
※ご利用時間11:00~20:00

鈴鹿サーキット
スノーボードゲレンデ
11月27日(金)オープン!

気持よく滑る、おもいっきり滑る。
鈴鹿サーキットの「スノーボードゲレンデ」は、
本格的なハーフパイプも常設しているスノーボードゲレンデ。
滑って、遊んで、くつろげる「スノーボード」も充実。
もちろん初心者も安心なスクールも充実。
(営業期間) 1998年11月27日(金)~1999年3月7日(日)
(営業時間) 10:00~21:00 (前売り券 1,800円)
(料金) 2時間/2,000円、前売り券 1,800円
(料) 全日本より雨天後は営業を中止し、大雪の場合は中止となります。

さっと行けるね、
鈴鹿のゲレンデ。

泊まって滑る、お得な宿泊パックもあります。
お一人様 10,000円(税別)から
(一泊二食+ゲレンデ滑送料3時間分込み)

鈴鹿サーキット & 三重営業所 TEL.0593-78-1111 名古屋営業所 TEL.052-264-7571
大阪営業所 TEL.06-366-6401 東京営業所 TEL.042-592-5701
http://www.SuzukaCircuit.co.jp/

マシンの攻防も見逃せないが、見所はやっぱりドライバー。そこでドライバーのプロフィールを紹介しよう。※1 '98ランキングは、参戦レースのランキング。※2 日本でのチーム名、マシン、カラーリングは変更になる場合があります

24 JEFF GORDON

TEAM/HENDRICK MOTORSPORTS
ジェフ・ゴードン



★マシン: シボレー・モンテカルロ
★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
★生年月日: 1971年8月4日 (27歳)
★出生地: カリフォルニア州ベロ
★NASCARデビュー: 1992年
★'98ランキング: 1位
★シリーズ優勝回数: 2回 ('95年, '97年)

今はなき「ウィンストン・ミリオン」の史上最後の獲得者であり、現在も驚異的なレース成績を上げているドライバー。5歳で「クォーターミジェット」と呼ばれる、スケールダウンされたミジェットカーやゴカートでレース活動を開始。13歳の若さにしてスプリントカーを取り上げ大センセーションを巻き起こした。その後はミジェット、ブッシュ・グランドナショナル、ウィンストンカップへと着実にステップアップする。じつはウィンストンカップの他にも、インディに進むことを考えたそうだが、当時のCARTのオーガナイズはマトモじゃなかったという理由で、最終的にはウィンストンカップを選択している。

2 RUSTY WALLACE

TEAM/PENSKER RACING SOUTH
ラスティ・ウォレス



★マシン: フォード・トールス
★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
★生年月日: 1956年8月14日 (42歳)
★出生地: ミズーリ州フェントン
★NASCARデビュー: 1980年
★'98ランキング: 4位
★シリーズ優勝回数: 1回 ('89年)

これまでにショートトラック (0.5マイル以下のオーバル) 戦ではほぼ無敵の速さを見せつけてきたラスティ・ウォレスは「ショートトラックの王者」と呼ばれている。しかし、何故かデイトナやタラテガでは今ひとつの成績なのだ。以前タラテガでは、最終ラップにデイル・アーンハートのマシンと接触し、空中を舞ったマシンが何度も地面に叩きつけられるという大アクシデントに見舞われている。しかし、持ち前の根性と精神力で肉体的・精神的ダメージを見事に克服。'80年代後期から'90年代初頭にかけては、デイル・アーンハートと数々の白熱したバトルを展開し、話題となった。実力の方は折り紙付きで、常に優勝候補に名を連ねる。

99 JEFF BURTON

TEAM/ROUSH RACING
ジェフ・バートン



★マシン: フォード・トールス
★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
★生年月日: 1967年6月29日 (31歳)
★出生地: ヴァージニア州サウスボストン
★NASCARデビュー: 1993年
★'98ランキング: 5位
★シリーズ優勝回数: 0

'94年に「ルーキー・オブ・ザ・イヤー」を獲得したドライバー。名門ラウシュ・レーシングへの移籍を機に、一気にスターダムにのし上がっている。バートン兄弟の初勝利争いでは、兄のウォードに先を越されているが、勝利回数ではジェフが先行している。これまでに最も印象に残るレースは昨シーズン、ダーリントンで開催された「サザイン500」だろう。レース終盤に「ウィンストン・ミリオン」を目前にしたジェフ・ゴードンと壮絶なバトルを展開し、最終ラップでトップを走るゴードンに決死のチャージをかけたジェフのドライビングは、多くのファンを魅了した。これからの成長が最も楽しみなドライバーの1人だ。

12 JEREMY MAYFIELD

TEAM/PENSKER KRANEFUSS RACING
ジェレミー・メイフィールド



★マシン: フォード・トールス
★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
★生年月日: 1969年5月27日 (29歳)
★出生地: ケンタッキー州オーウェンスボロ
★NASCARデビュー: 1993年
★'98ランキング: 7位
★シリーズ優勝回数: 0

NASCAR登竜門のひとつとして知られるARCAシリーズで、'93年度ルーキー賞を獲得。'98年には、念願の初優勝を記録した。昨シーズンのポイントスタンディングにおいては、最終的に13位となったが、長期にわたってトップ10内に入っていたほどの実力を持つ。'98年から名手ラスティ・ウォレスのチームメイトとなったが、先輩のラスティとは対照的なキャラクターだ。常にハイパーで、インタビュー時のコメント不足に困ることがないラスティに対し、ジェレミーは非常に冷静かつ沈着である。ジョン・アンドレッティ、ジェフ・バートンらと同様、今後が期待されるドライバー。尊敬するドライバーはダレル・ウォルトリッパだという。

3

DALE EARNHARDT

TEAM/RICHARD CHILDRESS RACING

デイル・アーンハート



- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1951年4月29日 (47歳)
- ★出生地: ノースカロライナ州カナポリス
- ★NASCARデビュー: 1975年
- ★'98ランキング: 8位
- ★シリーズ優勝回数: 7回 ('80年, '86年, '87年, '90年, '91年, '93年, '94年)

現代のストックカー・レーシングを代表するトップドライバー。ストックカーの巨匠リチャード・ベティに「もしオレ達の時代にデイルがいたなら、ヤツが確実に「キング」と呼ばれていたハズ」といわしめるほどの実力を持つ。現在までに獲得した賞金総額は3000万ドルで、この数字はNASCAR史上最高のものといわれている。「インティミディター(脅迫者)」というネームで親しまれている彼は、'80年代全盛にわたってその名に相応しいタフなドライビングで数々のバトルを繰り広げ、NASCARの名物見となった。昨年は何故か1勝もあげられなかったが、今シーズン初頭に行われたデイトナ500を20回めのトライにしてようやく制覇している。



7

MICHAEL WALTRIP

TEAM/MATTEI MOTORSPORTS

マイケル・ウォルトリップ



- ★マシン: フォード・トールス
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1963年4月30日 (35歳)
- ★出生地: ケンタッキー州オーウェンスボロ
- ★NASCARデビュー: 1985年
- ★'98ランキング: 17位
- ★シリーズ優勝回数: 0

これまで3度に渡ってシリーズ制覇を成し遂げたダレル・ウォルトリップの弟ということで、ファンから大きな期待をかけられているマイケルだが、そのシュアなドライビングには定評がある。'83年度NASCAR Dash Seriesのチャンピオンに輝くと同時に'83年、'84年に同シリーズの「モースト・ポピュラー・ドライバー」を獲得している。以前、あるドライバーの顔にパンチを数発入れる、という迫力のパフォーマンスを披露した彼だが、いつもはニコニコ顔で接してくれるから、ファンにとってはかなりアプロウチしやすいドライバーだ。ちなみに身長は2メートル近くもあるため、マイケルをレース場で見付けるのは、そう難しくないだろう。



4

BOBBY HAMILTON

TEAM/MORGAN-McCLURE MOTORSPORTS

ボビー・ハミルトン



- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1957年5月29日 (41歳)
- ★出生地: テネシー州ナッシュビル
- ★NASCARデビュー: 1989年
- ★'98ランキング: 10位
- ★シリーズ優勝回数: 0

'96年、'97年、'98年の各シーズンで1勝ずつ納めている。決して目立つ存在ではないが、「ここぞ!」というときにキメ技を披露するタイプだ。キャリアのハイライトは、リチャード・ベティ率いるPetty Enterprisesに在籍していた'96年。リチャードが引退した'92年以来、1勝すらあげられないチームに徐々に勝利をもたらしている。このとき、いつも笑顔のリチャードが、嬉しさをかくしきれずに満面の笑顔を浮かべていたのは印象的だ。その後、名門Morgan-McClure Racingに移籍しているが、このチームはスーパースピードウェイ、特にエンジン吸気の制限が義務づけられるレースではダントツの速さを誇るだけに、今後が楽しみだ。



94

BILL ELLIOTT

TEAM/BILL ELLIOTT RACING

ビル・エリオット



- ★マシン: フォード・トールス
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1955年10月8日 (43歳)
- ★出生地: ジョージア州カミング
- ★NASCARデビュー: 1976年
- ★'98ランキング: 19位
- ★シリーズ優勝回数: 1 ('88年)

幻のタイトル「Winston Million」を獲得したNASCAR史上初のドライバー。'85年のタラデガ戦では、最高時速212.809マイル(約342キロ)という驚異的な記録を叩き出している。3人のエリオット兄弟(ビル、ダン、アニー)は地元ジョージア州のショートトラックでストックカー・レーシングを開始。その中でビルは、'76年に念願のウィンストンカップ・デビューを果たす。'80年代中期から'90年代初期にかけては、当時のトップドライバーの誰かがそうだったように、デイル・アーンハートと幾度となく衝突、中でも'87年ザ・ウィンストンの壮絶なバトルは、ストックカー・レーシング史上に残る伝説のレースとして語り継がれている。



40

STERLING MARLIN

TEAM/TEAM SABCO

スターリン・マーリン



- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1957年6月30日 (41歳)
- ★出生地: テネシー州フランクリン
- ★NASCARデビュー: 1976年
- ★'98ランキング: 13位
- ★シリーズ優勝回数: 0

'94年、'95年のデイトナ500にて連続勝利を納めたという輝かしい経歴の持ち主。このデイトナを含め、スーパースピードウェイでの速さは実証済みだが、シリーズ中で最もタフな舞台のひとつとされるダートリントでも勝利を記録し、実力の奥深さを見せつけた。現在所属するTeam Sabcoでは、旧友でありMorgan-McClure在籍時代のクルーチーフ、トニー・グローバーと再び手を組んでいる。ちなみにウィンストンカップ・ドライバーには「南北戦争マニア」が多いといわれているが、スターリンもその1人。南北戦争に関する知識はスペシャリスト並で、数多くの関連アイテムを所有しているという。



31

MIKE SKINNER

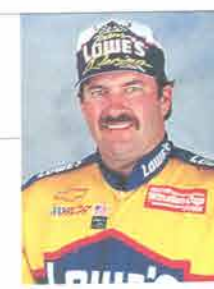
TEAM/RICHARD CHILDRESS RACING

マイク・スキナー



- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1957年6月26日 (41歳)
- ★出生地: カリフォルニア州オンタリオ
- ★NASCARデビュー: 1986年
- ★'98ランキング: 22位
- ★シリーズ優勝回数: 0

昨年、鈴鹿サーキットで行われたレースで、デイル・アーンハートやジェフ・ゴードンといった強豪を破り、優勝を決めたのは記憶に新しいだろう。昨年最優秀ルーキー賞を獲得したマイクだが、じつは20年以上にも渡るキャリアを持つ大ベテランである。小規模のレースでは、それこそ無数の勝利を納めていたが、'94年秋にビッグチャンスが訪れる。以前からマイクが何度かエンジンを借りたというリチャード・チルドレス(デイル・アーンハートの所属チームのオーナー)の眼に止まり、'95年スタートしたスーパートラック・シリーズのドライバーの座を獲得、同年のシリーズ・チャンピオンにも輝いている。



88 DARRELL WALTRIP

TEAM/ROBERT YATES RACING
ダレル・ウォルトリップ



- ★マシン: フォード・トラス
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1947年2月5日 (51歳)
- ★出生地: テネシー州フランクリン
- ★NASCARデビュー: 1972年
- ★'98ランキング: 24位
- ★シリーズ優勝回数: 3



'81年、'82年そして'85年と3回のウィンストンカップ・チャンピオンを獲得している名ドライバー。「Coca-Cola 500」では、来日できなかったデイル・ジャレットのピンチヒッターとして出場する。ドライブするのはフォード・トラス。ダレル・ウォルトリップがフォードに乗るのは、彼の25年間にわたるヒストリーで初めてのことで、「GM以外でレースをするのは初めてさ。今シーズンもモンテカルロとグランプリに乗ったしね。でも、トラスはとて素晴らしいマシンだと確信してるよ。」と本人もコメントしている。

55 KENNY WALLACE

TEAM/DAVID IFFT ENGINEERING
ケニー・ウォレス



- ★マシン: フォード・トラス
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1963年8月23日 (35歳)
- ★出生地: ミズーリ州フェントン
- ★NASCARデビュー: 1990年
- ★'98ランキング: 30位
- ★シリーズ優勝回数: 0



ウォレス兄弟（ラスティ、マイク、ケニー）の末っ子。兄であるラスティ同様、アメリカ中西部を中心に展開されるASAシリーズに参戦し、'86年に「ルーキー・オブ・ザ・イヤー」を獲得。さらにブッシュ・シリーズでも'93年にルーキー賞に輝いている。とにかく笑い上戸で人がいいため、今回参戦するドライバーの中でもっともファンがアプローチしやすいのがこのケニー・ウォレスだろう。'98年初頭、「ビッグバッドシュートアウト」に初参加し、強豪らを相手に大健闘、優勝したラスティに次いで2位に食い込んでいる。ジェフ・ゴードン、ロビー・ラポルテといった同期生に比べて、ケニーの存在感は今ひとつ薄いのが、実績が示すように実力は十分。

58 RICKY CRAVEN

TEAM/SBIII MOTORSPORTS
リッキー・クレイブン

リッキー・クレイブンはNASCARウィンストンカップ・シリーズにデビューしたのが1991年。その翌年はブッシュシリーズでルーキー・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。その後、1993年、1994年と、2年連続のシリーズランキング2位を獲得。その活躍が認められ、1995年にはウィンストンカップに返り咲く。今年はバドワイザーカラーのカーナンバー50をドライブした。昨年の「サンダースペシャル鈴鹿」ではヘンドリック・モータースポーツから参戦。今回は、チャレンジャーとしての元気な走りっぷりに期待だ。

- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1966年5月24日 (32歳)
- ★出生地: インディアンナ州ニューバーグ
- ★NASCARデビュー: 1991年
- ★'98ランキング: 46位
- ★シリーズ優勝回数: 0

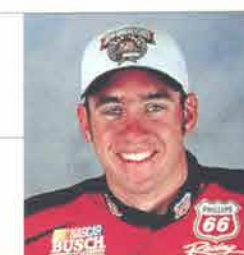


21 ELLIOTT SADLER

TEAM/WOOD BROTHERS RACING
エリオット・サドラー



- ★マシン: フォード・トラス
- ★参戦レース: ウィンストンカップ・シリーズ
- ★生年月日: 1975年4月30日 (23歳)
- ★出生地: ヴァージニア州エンボリア
- ★NASCARデビュー: 1995年 (ブッシュ、1997年 (ウィンストンカップ))
- ★'98ランキング: 6位 (ブッシュ)、59位 (ウィンストンカップ)
- ★シリーズ優勝回数: 0



ブッシュ・シリーズにフル参戦すると同時に、ウィンストンカップにもスポット参戦しているドライバー。ブッシュ・シリーズで初のフルシーズンの年 ('97年) にして、3勝を記録。今シーズンでも1勝をあげて大ブレイクしたエリオットは、すでに同シリーズの大ベテランであるハーミー・サドラーの弟である。その兄にも劣らないドライビングは定評があり、走行困難なレースウェイでも抜群の速さを見せている。しかし、エリオットはブッシュ・シリーズでの成功に甘んじることなく、常に新たなチャレンジに挑んでいる。

1 DALE EARNHARDT Jr.

TEAM/DALE EARNHARDT, Inc
デイル・アーンハート・ジュニア



- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: ブッシュ・シリーズ
- ★生年月日: 1974年10月10日 (24歳)
- ★出生地: ノースカロライナ州コンコルド
- ★NASCARデビュー: 1997年
- ★'98ランキング: 1位
- ★シリーズ優勝回数: 0



08 RON HORNADAY

TEAM/DICK MIDGLEY RACING
ロン・ホーナデー

- ★マシン: シボレー・モンテカルロ
- ★参戦レース: クラフトスマントラック・シリーズ
- ★生年月日: 1958年6月20日 (40歳)
- ★出生地: カルフォルニア州バームデール
- ★NASCARデビュー: 1995年
- ★'98ランキング: 1位
- ★シリーズ優勝回数: 1 (1996年)



95 GARY SMITH

TEAM/WADE RACING
ゲイリー・スミス

- ★マシン: フォード・サンダーバード
- ★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
- ★生年月日: 1968年7月6日 (30歳)
- ★出生地: フリッティッシュ・コロムビア、マラハ
- ★NASCARデビュー: 1996年
- ★'98ランキング: 3位
- ★シリーズ優勝回数: 0



10 BUTCH GILLILAND

TEAM/BUTCH GILLILAND CHAMPIONSHIP RACING
ブッチ・ギリランド



- ★マシン: フォード・トラス
- ★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
- ★生年月日: 1958年11月25日 (40歳)
- ★出生地: カリフォルニア州アナハイム
- ★NASCARデビュー: 1987年
- ★'98ランキング: 5位
- ★シリーズ優勝回数: 1回 (1997年)



11 AUSTIN CAMERON
TEAM/AC MOTOR SPORTS
オースチン・キャメロン



★マシン: シボレー・モンテカルロ
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1977年1月24日 (21歳)
★出生地: カリフォルニア州エルカホン
★NASCARデビュー: 1998年
★'98ランキング: 6位
★シリーズ優勝回数: 0



04 KELLY TANNER
TEAM/TANNER RACING PRODUCTS
ケリー・タナー



★マシン: ボンティアック・グランプリ
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1962年9月5日 (36歳)
★出生地: ワシントン州ウッテンビル
★NASCARデビュー: 1998年
★'98ランキング: 8位
★シリーズ優勝回数: 0



8 JEFF DAVIS
TEAM/JEFF DAVIS RACING
ジェフ・デイビス



★マシン: フォード・トーラス
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1959年1月29日 (39歳)
★出生地: カリフォルニア州アナハイムビル
★NASCARデビュー: 1992年
★'98ランキング: 9位
★シリーズ優勝回数: 0



67 SCOTT GAYLORD
TEAM/SCOTT GAYLORD RACING/SMS
スコット・ゲイロード



★マシン: フォード・サンダーバード
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1958年8月12日 (40歳)
★出生地: コロラド州レイクウッド
★NASCARデビュー: 1988年
★'98ランキング: 10位
★シリーズ優勝回数: 0



26 RON BURNS
TEAM/RON BURNS RACING
ロン・バーンズ



★マシン: フォード・トーラス
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1944年11月19日 (54歳)
★出生地: アリゾナ州デンプルトン
★NASCARデビュー: 1996年
★'98ランキング: 13位
★シリーズ優勝回数: 0



60 LANCE NORICK
TEAM/L&R MOTORSPORTS
ランス・ノリック



★マシン: フォード・トーラス
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1968年9月20日 (30歳)
★出生地: オクラホマ州クラホマシティ
★NASCARデビュー: 1997年
★'98ランキング: 23位
★シリーズ優勝回数: 0



16 BRENDAN GAUGHAN
TEAM/BILL MCANALLY RACING
ブレンダン・ゴーン



★マシン: シボレー・モンテカルロ
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1975年7月10日 (23歳)
★出生地: カリフォルニア州ロサンゼルス
★NASCARデビュー: 1998年
★'98ランキング: 28位
★シリーズ優勝回数: 0



82 RANDY NELSON
TEAM/CORE MOTORSPORTS
ランディ・ネルソン



★マシン: フォード・サンダーバード
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1979年1月20日 (19歳)
★出生地: カリフォルニア州エルカホン
★NASCARデビュー: 1997年
★'98ランキング: 39位
★シリーズ優勝回数: 0



86 RICH WOODLAND
TEAM/RICH WOODLAND RACING
リッチ・ウッドランド



★マシン: シボレー・モンテカルロ
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1970年8月5日 (28歳)
★出生地: カリフォルニア州デンプルトン
★NASCARデビュー: 1992年
★'98ランキング: 42位
★シリーズ優勝回数: 0



00 KEIICHI TSUCHIYA

TEAM/DD
土屋 圭市

レースの戦績もさることながら、人気の面でもトップクラス。数々の雑誌媒体や映像で見せるドリフト・パフォーマンスから、「ドリキン（ドリフトキング）」という愛称でお馴染みのドライバーだ。国内では、全日本GT選手権のGT500クラスや全日本ツーリングカー選手権に参戦、常に上位に食い込んでいる。海外レースにも積極的に取り組み、好成績を残してきた。ナスカーに関しては、日本で初めておこなわれた一昨年から参戦。並みいる強豪相手に苦戦を強いられながらも、3度目の挑戦となる今年はそろそろ結果を見せて欲しいところ。ウィンストンカップのトップドライバーたち相手に、どこまで肉薄できるか期待がかかる。



★マシン: フォード・サンダーバード
★参戦レース: 全日本GT選手権
★生年月日: 1956年1月30日 (42歳)
★出生地: 長野県



09 MOTOHIRO NAKAJI

TEAM/DICK MIDGLEY RACING
中路 基敬

16歳からカートを始め、全日本選手権シリーズAI-R優勝1回、3位3回という好成績をおさめる。国内でのレースはF4まで昇りつめたが、その輝かしい実績にキッパリと別れを告げて渡米、ストックカーレースへと見事な転身をはかった。このように新境地を開拓し、持ち前のチャレンジ・スピリットを発揮している中路選手は、レーサーとして今がもっとも伸び盛りの時期にきているといえるだろう。NASCARは総走行距離500kmという長丁場だが、中路選手は体力・精神力ともに十分なものを備えた選手。初の日本でのストックカーレースだが、レース展開次第では、ウィンストンカップのトップドライバーも喰うかもしれない、と予感させる。



★マシン: ボンティアック・グランプリ
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1971年7月20日 (27歳)
★出生地: 千葉県



98 HIDEO FUKUYAMA

TEAM/JEFF DAVIS RACING
福山 英朗

国内ツーリングカー・レースの最高峰、全日本GT選手権やN1耐久レースなど、国内ツーリングカー・レースで積極的な活動を見せる福山選手。先日ツインリンクもてぎで初開催されたスーパー耐久では、不安定な天候に悩まされながらもトップ3に入るという好成績をおさめている。ナスカーに関しては、昨年に続いて2回目の参戦となる。



★マシン: フォード・サンダーバード
★参戦レース: 全日本GT選手権
★生年月日: 1955年8月13日 (43歳)
★出生地: 三重県



28 KAZUTERU WAKIDA

TEAM/COLLINS MOTORSPORTS
脇田 一輝

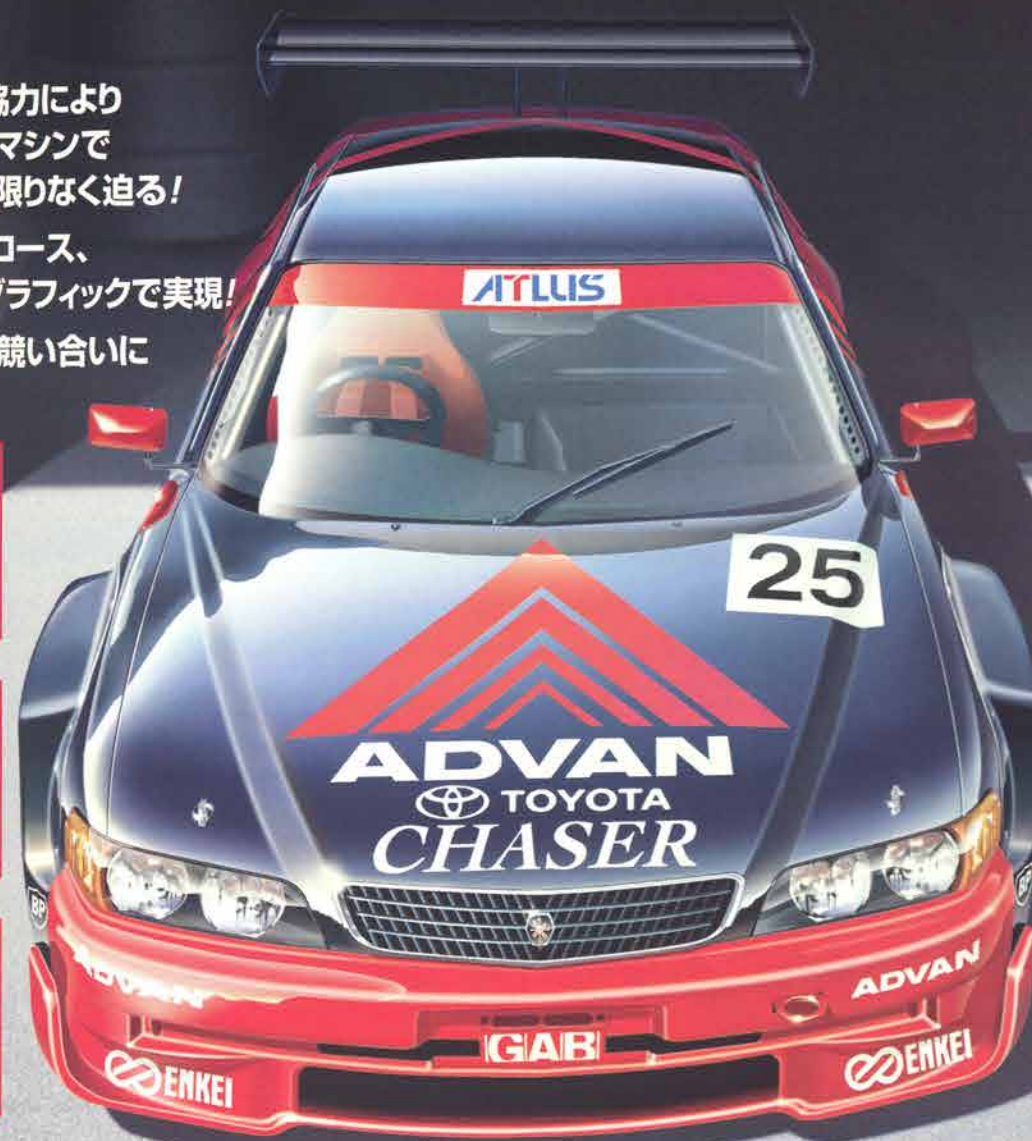
レーサーとして日本で数々の実績を上げるが、昨年の'97年にすべてを投じてアメリカにわたり、NASCARのウィンストンウェスト・シリーズに参戦。ベテラン、強豪並みの中、激しいレースにもまれながら着実に経験を積み重ねている。日本でのオーバル走行はもちろん初めてだが、アメリカでのストックカー・レースで戦い、オーバル・コースにも当然慣れてきているはず。ウィンストンカップの強者相手に、昨年から経験がどう発揮されるかが見所。時にハッとするような手際のいいレース展開も見せるだけに、母国での走りには「何か」を期待してもいい選手である。



★マシン: シボレー・モンテカルロ
★参戦レース: ウィンストンウェスト・シリーズ
★生年月日: 1968年10月27日 (30歳)
★出生地: 三重県



- ADVAN全面協力によりデータ化されたマシンで本物のレースに限りなく迫る!
- リアルなレースコース、そして超美麗なグラフィックで実現!
- 16台での激しい競い合いに打ち勝とう!



アドバン・レーシング

好評発売中 標準価格¥5,800(税抜)

プレイステーション専用ソフト ■レースゲーム(1~2人用)
メモリーカード/アナログコントローラ(DUAL SHOCK)/ネジコン対応

対応 対応 対応
アナログコントローラ 対応 対応 対応
メモリーカード 対応 対応 対応

流星野郎のGAME MAX! 「ゲームマックス!」
TBSラジオ 95.4MHz ラジオ関西 55.8MHz
毎週日曜、深夜/25:30~26:00 毎週金曜、夜/22:30~23:00
ON AIR!

アトラスFAXステーションサービス ファンキーネット 03-3258-0753
ファクシミリから電話をかけ、音声ガイダンスにしたがってください。(ボクシングナンバー7777)
アトラスステレオサービス 03-5261-2356 (横浜・大阪・名古屋・福岡・札幌・仙台・東京)
■スタッフ募集! (職種) ゲームデザイナー (企画) 2.プログラマー 3.キャラクターデザイナー 4.広報、宣伝スタッフ
経験2年以上の方、詳しくはお電話ください。 総務部総務課 TEL: 03(5229)7115(直)

ATLUS
株式会社アトラス
〒162-0825 東京都港区神楽坂4-8

http://www.atlus.co.jp/

究極のデッドヒートを体感せよ!

ADVAN
協力: 横浜ゴム(株)
YOKOHAMA

©ATLUS 1998



1997
SUPER
NI
SERIES
CHAMPION

FALKEN
MOTOR SPORTS



GR3 RS tune II

●スチールラジアル35&40&45&50&55&60シリーズ

265/35ZR18	205/55R16 89V
235/40ZR18	215/55R16 91V
245/40ZR18	195/50R15 82V
215/40ZR17	205/50R15 85V
235/40ZR17	195/55R15 84V
255/40ZR17	205/55R15 87V
265/40ZR17	195/60R15 88H
215/45ZR17	205/60R15 91H
235/45ZR17	175/60R14 79H
245/45ZR17	185/60R14 82H
205/45ZR16	195/60R14 86H
205/50R16 87V	155/60R13 70H
225/50R16 92V	165/60R13 73H



AZENIS

●スチールラジアル40&45&50&55&60シリーズ

255/40ZR17	225/50R16 92V
215/45ZR17	205/55R16 89V
235/45ZR17	195/55R15 84V
245/45ZR17	205/60R15 91H
205/50R16 87V	195/60R14 86H



RX-VII

●スチールラジアル45&50&55&60シリーズ

245/45ZR17	205/55R15 87V
225/50R16 92V	185/60R14 82H
195/55R15 83V	195/60R14 85H



RS-V04

●スチールラジアル45&50&55&60シリーズ

245/45ZR17	195/55R15 83V
------------	---------------

TRM
Angel

はじめまして!!!
わたしたちTRMエンジェルです!



Ayako Fukuda

福田 綾子

- ★B83.W59.H87
- ★舞台やステージに常に出ていること。
- ★まっすぐな性格
- ★ドライブ、ネイルアート
- ★TRMで車を走らせてみたい!
- ★(でも今は車を持っていないのでできないんです)
- ★プリンセス
- ★自分と趣味や価値観の合う人



Kasumi Matsumoto

松本 夏澄

- ★B81.W57.H86
- ★個性からも好かれるタレント
- ★左手
- ★ドライブ、水泳
- ★TRM エンジェル!!!
- ★ピーマンの肉詰め、もろ豆、トマト
- ★お笑い系の要素がある人



Sanae Hagiwara

萩原 早苗

- ★B81.W56.H83
- ★スポーツキャスター、リポーター
- ★色白の肌、印象に残ると言われる笑顔
- ★プロ野球「J」リーグ観戦
- ★もちろんTRMエンジェルの任務
- ★肉、にんにく、貝
- ★スポーツマン、常識のある人



Rina Kurikawa

栗原 里奈

- ★B84.W53.H83
- ★人の物になれている、
- ★というのを形にしたい
- ★目
- ★ピアノ、クラリネット、サックス、舞、剣道、スキー、水泳、カラオケ
- ★今の自分の写真集を出したい
- ★甘い物、お菓子、果物、特になし
- ★尊敬できる人



Atsuko Kaneko

金子 温子

- ★B83.W57.H87
- ★三井住友銀行さんのように、自分もレースに参加してみたい
- ★広い子
- ★ジャズダンス
- ★TRMエンジェル
- ★演習、バス
- ★笑顔がステキな人



Rieko Kato

加藤 利江子

- ★B85.W58.H86
- ★口グッドを作って自分で打ち上げて、
- ★地球服出
- ★録音記者のヘア担当者になってもらった
- ★髪型&笑い目
- ★中学から続けているチェロ
- ★このサーキットでレーサーの助手席に乗ってみたい
- ★肉、チーズ、納豆、野菜
- ★思いやりのある人



Hiroko Kushima

九島 寛子

- ★B81.W58.H85
- ★スーパーモデル
- ★顔の全てのパーツが美しいところ
- ★(目、鼻、口)
- ★ウォーキング
- ★CMに出たい
- ★肉肉、魚肉、野菜
- ★やさしくて誠実な人
- ★(お笑い)の要素がほしい人!



Chikako Ishikawa

石川 九子

- ★B84.W58.H86
- ★結婚! 夢を叶えたい
- ★(お笑い)
- ★料理! 食べること
- ★TRM エンジェル
- ★ハンバーグ、なし
- ★やさしい人、お笑い系の人

ツインリンクもてぎのイメージガールとして、レースやイベントで活躍する、1998 TRM(ツインリンクもてぎ)エンジェル。

約400名の応募者の中から厳しい審査を勝ち抜き、最終公開審査では、審査員や大勢のお客様の投票によって選ばれた彼女たち。明るいスマイル、ハツラツとしたナイスボディはもちろん、趣味も、夢もとっても個性的な女の子たちです。ツインリンクもてぎで開催されるレースやイベントに登場し、ツインリンクもてぎの魅力を皆様にお伝えするべく、がんばります。サーキットでは彼女たちのことも応援してくださいね。



- 名前
- ★3サイズ
 - ★得意な事
 - ★自分の得意な事
 - ★趣味
 - ★今一番やってみたいこと
 - ★好きな食べ物、嫌いな食べ物
 - ★好きな男性のタイプ

サ・ヒストリー

ねえ パパ
ナスカーって
いつ始まったの？

よし ルーツを簡単に
説明しよう
昔はいろんな団体や
レース場が別々のルールで
レースをやってたんだ



1948 NASCAR 誕生!

そして1948年に
「誰がナンバー1か決めよう
じゃないか？」
という事になったんだ
そこで ビル・フランスと
いうエラ〜イ人が
現在の「NASCAR」を
設立したんだ



ビル・フランス

1949 シリーズ開始!

シリーズが正式に始まったのは
翌年の1949年、
その年のチャンピオンだった
レッド・バイロンが
史上初のナスカー・チャンピオン
といえるだろうね



レッド・バイロン

1971 Winston Cup

1971年には現在の冠スポンサーにかわり
「ウィンストン・カップ」へと名前を変えたんだ



今ではウィンストンカップの他に
ブッシュシリーズやウィンストン
ウェストなど、ナスカーには
12ものシリーズができるほど
メジャーリーグもびっくりなのだ!



トラックのレースなんて
いかにもアメリカンだね!

パパ 今度は「キング」
リチャード・ペティの話をしてよ

よし! こんどは
「キング」リチャード・ペティだ

ゼッケン43、ペティのマシンは水色に
塗られていて圧倒的に強かったんだ

1970 SUPERBIRD



通算7回のシリーズチャンピオンをとっている
もっとスゴイのは優勝回数なんだこれはジュニアも知ってるだろう?

もちろんさ!
200回も勝ったんだ

2000

そうだ! 2位のデビット・
ピアソンが105勝だから
いかにペティが強か
ったかわかるだろう

1992

そして、1992年にリチャード・ペティは引退
するんだけど、今でもアメリカを代表する
スーパーヒーローとして尊敬されてるんだ



What't Happening in '98

NASCAR Flashback

今年のビッグニュースは、シーズン開始早々、デイトナから飛び込んできた。アメリカでは、“スーパーボウル・オブ・ストックカー・レーシング”と呼ばれるビッグイベント、デイトナ500でデイル・アーンハートが初優勝をとげたのである。そして、ジェフ・ゴードンの独走、それを追いかけたマーク・マーティン。2人の戦いはまた、モンテカルロ対トラスの戦いでもあったのだ。



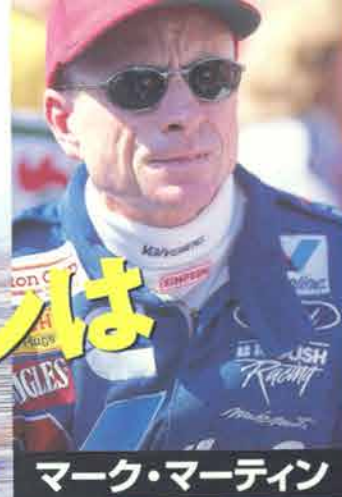
悲願達成!
アーンハート、
デイトナを制す!

激動の98年
シーズンを振り返る

NASCARウィンストンカップシリーズのイベント、それがデイトナ500。毎年、計り知れない名勝負と、莫大な賞金を争う。彼の名はその日のうちに全米に知られる。ウィンストンカップ史上で最大のイベントのひとりに数えられるデイル・アーンハートの史上最多タイの7回もチャンピオンになった。デイトナ500にだけ勝つことがなかった。トップを走るシーンは毎年繰り返された。最後のラップをリードする。それができずにいた。不運がこたえていた。に驚いながら、あるいは強力でエン・イバルが栄冠をさらっていった。しかし、今年、ついに覇権は奪取された。ASCAR創立50周年、デイトナ500イ創立40周年、そして、アーンハートの0年めの節目で、彼はビッグトリックを達成。GMグッドレンチ・シボレーを制したのだ。



ジェフ・ゴードン



マーク・マーティン

98シリーズチャンピオンは
ジェフ・ゴードンに決定!



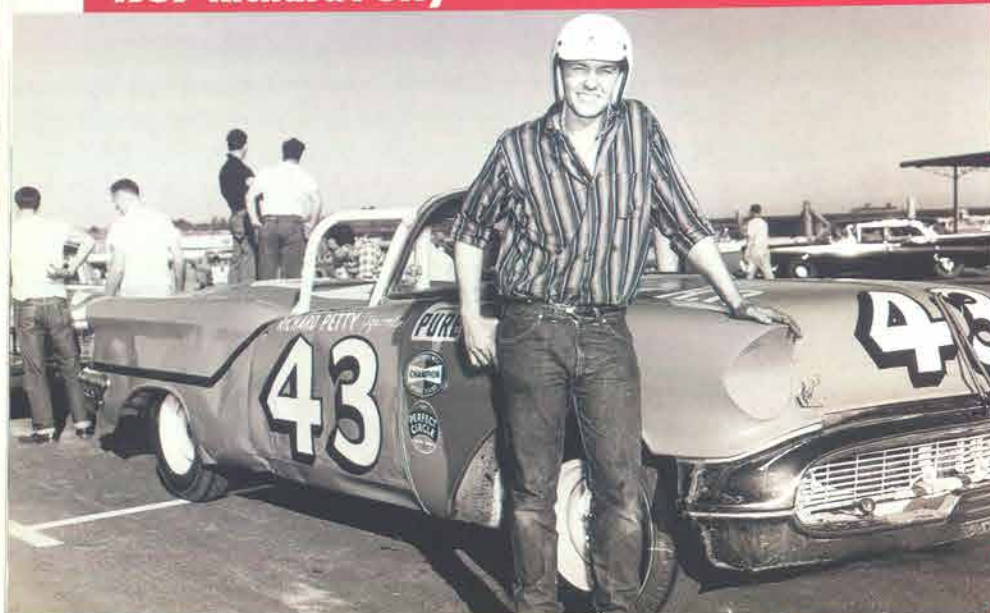
33戦で争われた'98年のウィンストンカップは、フル参戦6年めながら、すでに2度のシリーズ・チャンピオンに輝いた経歴を持つジェフ・ゴードン(ヘンドリック・モータースポーツ)が次々と勝利を重ねてリードし、参戦16年目のベテラン、マーク・マーティンがそれを追いかける展開となった。この二人の対決は、シボレーとフォードの戦いでもあった。ゴードンのカーナンバー24は、カラフルなデュポン・カラーのモンテカルロ。対するマーティンのカーナンバー6は、バルボリン・カラーのフォード・トラスだ。フォードは去年までは2ドア・クーペのサンダーバードを走らせていたが、今年はトラスにスイッチ。ウィンストンカップ史上初めての4ドア・マシンは、初年度ながら素晴らしい戦術能力を見せたのだが、マーティン、そして彼の走るラウシュ・レーシングともども、初のタイトル奪取は惜しいところで果たせずに終わった。



栄光の50年史を振り返る NASCAR HISTORY (1947~1997)



1959 Richard Petty



1966 Holman Moody



1969 Lee Roy



1967 Richard Petty



1947年12月14日、場所はデイトナビーチにある「ストリームライン・ホテル」の一室。タバコの煙で思わずむせ返りそうなその部屋で、35人の男たちによってNASCAR-National Association for Stock Car Auto Racingがひっそりと立ち上げられた。

設立当時のメイン・イベントとされていたのは「Strictly Stock」と呼ばれる、その名の通りストック車両のみを対象にしたクラスである。フルサイズのアメリカーを持つ人なら誰でもエントリー可能というこのクラスは、創始者のビル・フランス自身がNASCARのみならず、ストックカー・レーシングの未来を形成す

る看板だとしてブッシュしたものだ。Strictly Stockクラスが「Grand National」という新たなネームを授かった1950年には、ストックカー・レーシング初の500マイル・イベントとなる「Southern 500」が開催され、NASCARのネームは一躍全国に広まっている。

しかし当時のNASCARは必ずしも順風満帆だったわけではなく、数々の問題を抱えてもいた。中でも本当の意味での「スーパースター」が不足していたのは深刻な点であったが、グレン・ロバーツの出現で一気に解消。常にアクセル全開、という豪快なグレンの走りは、新たなタイプのファンを引きつ

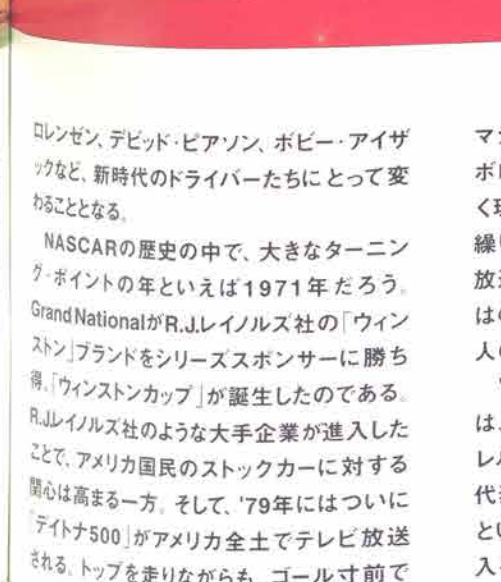
けることとなる。

グレン・ロバーツ以降、NASCARのヒーローたちは世代交代を繰り返してきたが、1959年にデイトナ・インターナショナル・スピードウェイが開設されたことによって、その加速度は増すこととなる。全長2.5マイルというこの巨大スピードウェイの出現とともにストックカーは「スーパースピードウェイの時代」に突入し、マシンのスピードも上昇していった。このため、今までシリーズを独占してきたドライバーは、「キング」リチャード・ベティ、「ダートコースの鬼」ディック・ハッチャーソン、ボビー・アンドー・アリソン、ケイル&リーロイ・ヤーボロウ、フレッド・

1972 Richard Petty



1987 Bill Elliott



ロレンセン、デビッド・ピアソン、ボビー・アイザックなど、新時代のドライバーたちにとって変わることとなる。

NASCARの歴史の中で、大きなターニングポイントの年といえば1971年だろう。Grand NationalがR.J.レイノルズ社の「ウィンストン」ブランドをシリーズスポンサーに勝ち得、「ウィンストンカップ」が誕生したのである。R.J.レイノルズ社のような大手企業が進入したことで、アメリカ国民のストックカーに対する関心は高まる一方。そして、'79年にはついに「デイトナ500」がアメリカ全土でテレビ放送される。トップを走りながらも、ゴール寸前で

マシンが接触しリタイヤとなったケイル・ヤーボロウとドニー・アリソン、そしてどこからともなく現れたボビー・アリソンらがレース終了後に繰り広げた殴り合いのケンカも全国ネットで放送された。まさにストックカー・レースならではの醍醐味を凝縮したこの中継によって、万人の注目がNASCARに寄せられた。

'70年代までのストックカー・レーシングでは、デイル・アーンハート、ビル・エリオット、ダレル・ウォルトリッパといったドライバーたちに代表されるように、「南部のモータースポーツ」というイメージが強かった。しかし'80年代に入ると、南部特有の荒削りなキャラクターとは

一線を画すオーラを放った。ティム・リッチモンドやラスティ・ウォレスらによって新たな時代に突入し、レース自体のキャラクター性の幅も広がった。

そして'90年代、ストックカー・レーシングは、アメリカを代表するモータースポーツとして世界各国で確たるステイタスを確立させている。50年前、デイトナビーチの小さなホテルで静かに誕生したNASCARは、ここまで立派に成長したのである。

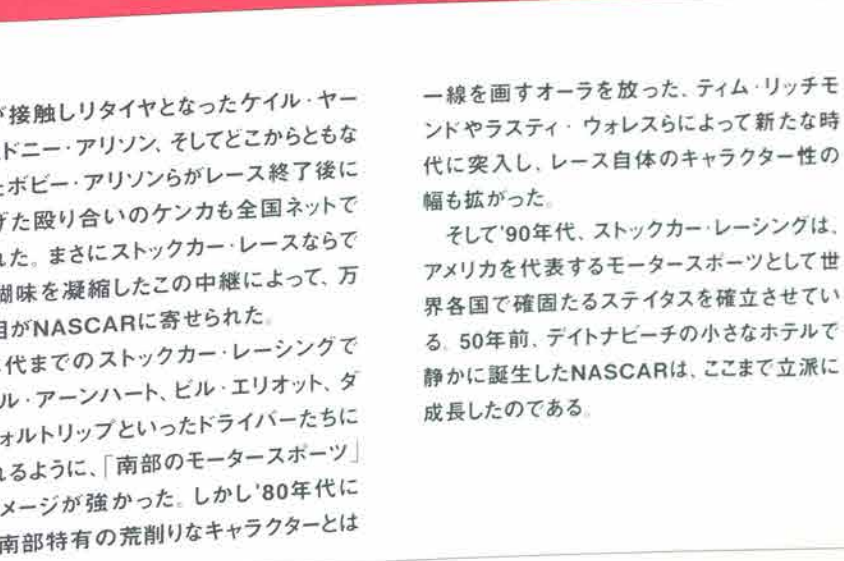
1978 Darrell Waltrip



1988 Bobby Allison



1988 Dale Earnhardt



栄光の50年史を振り返る NASCAR HISTORY (1947~1997)

60年代のNASCARの発展は、43番リチャード・ベティの活躍と切っても離れない関係にある。



1947 12月14日、フロリダのストリーム・ライン・ホテルのデイトナ・ビーチ・ラウンジに、ビル・フランスが初めて運営会議を招集。

1948 2月15日、初の公認レースがデイトナ・ビーチ上のコースで開催される。アトランタのレッド・パイロンがナンバー22の改造フォードを駆って優勝した。同月21日に、NASCARの正式な法人登記が行われた。

1949 グランド・ナショナル・ディビジョンが創設され、その最初のレースがノース・キャロライナ州シャーロットで開催。カンザス州グレート・ベンドのジム・ロバーがリンカーンで優勝した。

1950 9月4日、サウス・キャロライナ州ダーリントン・レースウェイがサザン500を初開催。スーパースピードウェイ時代の幕が開けられた。レースはジョニー・マンツがプリマスで優勝。

1952 NASCARは、インディカーで競われるスピードウェイ・クラスを発足。アメリカ製エンジン・ブロック搭載車のみが対象だった。短命に終わったが人気は博した。この年のドライバーズ・タイトルはバック・ペカーが獲得。

1954 ボブ・バークヒマーによって10ヶ所の西海岸地区のサーキットがNASCARにもたらされる。これによってレースの運営がさらに発展し、運営地区が東西の両海岸にまで拡大された。

1955 ハーブ・トーマスがサザン500で前人未踏の同イベント3勝目を挙げる。中西部のレース・オーガナイザー、SAFEとNASCARの提携と同時にコンバイン・クラスが開催。このクラスの初代チャンピオンはドン・オールデンバーク。

1958 '30年代初期に起源を発し、NASCARの誕生と発展に大きな意義をもつビーチ・レースが2月、終焉する。ポール・ゴールドスミスがデイトナの砂浜における最後のレースの勝者となる。

1959 巨大なデイトナ・インターナショナル・スピードウェイが2月に落成。リー・ベティがジョニー・ボーチャンを下して初開催のデイトナ500で優勝。最終結果を決めるゴール写真の判定にオフィシャルが3日も費やすほどの接戦だった。11月、リー・ベティが前人未到、3度目のグランド・ナショナル選手権タイトル獲得を果たす。彼は既に1954年と1957年にも2回タイトルを獲得していた。

1960 アトランタ・インターナショナル・レースウェイとシャーロット・モーター・スピードウェイが落成。さらにスーパースピードウェイの数が増えたことで、NASCARレーシングはアメリカ随一のモータースポーツとなる。

1961 デイトナ・インターナショナル・スピードウェイで開催されたファイアクラッカー250が、ABCのTV番組「ワイド・ワールド・オブ・スポーツ」で放映。NASCARグランド・ナショナルのレースとしては、初のTVネットワーク放映だった。

1963 フレッド・ロレンツェンが11万3750ドルの賞金を獲得。1シーズンの勝利による賞金が10万ドルを超えた初のドライバーとなる。

1965 ファイアストンのレース用安全フェネル・セル・ブレードがグランド・ナショナル・レースに導入される。これによって火災事故の危険が減る。1961年のタイトル・ホルダー、ネット・ジャレットが2度目の選手権タイトルを獲得する。

1966 リチャード・ベティがデイトナ500での2勝目を挙げ、このイベントで黎明期のドライバー以上に勝ち星を挙げた初のドライバーとなる。同年、グランド・ナショナル・レースにグッドイヤー・タイヤとラバー・カンパニーの安全インナーライナー採用タイヤが導入される。この一連の動きにより、高速域のバーストによる深刻な事故が減少。

1967 リチャード・ベティが早くもレース界の伝説を打ち立てる。シーズン中27勝(うち10連勝)という1シーズンにおける個人の最多優勝回数の新記録を樹立、彼にとって2度目のグランド・ナショナル選手権を勝ち取った。

1968 カイル・ヤーボローがウッド・ブラザーズの手によるマーキュリーを駆って、獲得賞金13万6786ドルと記録を更新。デビッド・ピアソンが48回出走で16勝を記録、3年間で2度目のドライバーズ・タイトルを獲得した。

1969 2.66マイルのコースを持つアラバマ・インターナショナル・モーター・スピードウェイがタラテガで落成。グランド・ナショナル・レーシングは距離が長く、より速度の高いスーパースピードウェイへと移行する。デビッド・ピアソンがホルマン・ムーディ・フォードを駆り、グランド・ナショナル選手権3回目のドライバーズ・タイトルを獲得(史上2人目)。またストックカー・ドライバーとしては初めて1シーズンで20万ドルを超える賞金(20万6730ドル)を勝ち取った。

1970 3月24日、バディ・ベーカーがクロズド・コースを平均時速200マイル以上で走破した初のドライバーとなる。アラバマ・インターナショナル・モーター・スピードウェイにおいてダッジを駆り、平均速度200.447mphという記録だった。9月30日には、最後のダート上のグランド・ナショナル選手権レースとなった、ホームステイト200がノース・キャロライナ州ラレーのステイト・フェアグラウンズ・スピードウェイにて開催された。リチャード・ベティが100マイルに短縮されたレースを制した。R.J.レイノルズ・タバコ・カンパニーがシリーズ・スポンサーとしてNASCARと協力を結ぶ。NASCARにとって非自動車関連の会社による最大規模の提携関係だった。

1971 リチャード・ベティは、自分の父親やデビッド・ピアソンと接戦の末、3度目となるNASCARウィンストン・カップのドライバーズ・タイトルを獲得してシーズンを終了。33万3148ドルという獲得賞金の新記録も樹立、NASCAR初の通算賞金100万ドルを獲得したドライバーとなり、アメリカン・ドライバー・オブ・ザ・イヤーに選ばれた。

1972 ほぼ四半世紀にわたる在任を終え、ビル・フランスがNASCAR社長から引退、息子のビル・フランス・ジュニアがその後を襲った。同年末、リチャード・ベティが4度目となるNASCARウィンストン・カップ選手権タイトルを獲得するという前例のない偉業を達成した。

1973 2月21日、NASCARは誕生25周年記念を祝う。またシーズン中、デビッド・ピアソンが参加した18レース中11勝を挙げ、全シリーズ中、同年のサザン500では2位でゴール、全キャリア中の獲得賞金が100万ドルを超え、彼はアメリカン・ドライバー・オブ・ザ・イヤーに選ばれ、5年間でこの賞を得た4人目のNASCARドライバー。

1974 リチャード・ベティ、カイル・ヤーボロー、デビッド・ピアソンがそれぞれ、20万ドル以上を獲得。ボビー・アリンがベティとピアソンのNASCAR100万ドル・ウィナーの一員となる。なおベティはヤーボローと接戦の末、5度目のNASCARウィンストン・カップ選手権を獲得。

1975 リチャード・ベティが6度目となるタイトルを獲得、通算獲得賞金も200万ドルを超えた。カイル・ヤーボローがNASCAR100万ドル・ウィナー・クラブの4人目のメンバーとなる。

1976 カイル・ヤーボローがNASCARウィンストン・カップ・ドライバーズ選手権初制覇。彼は1シーズンにおける個人ドライバーの獲得賞金において、新記録となる38万7173ドルを樹立した。またモータースポーツ・ライター・ロバート・マクニールがシーズン後に投票によって選出する、アメリカン・ドライバー・オブ・ザ・イヤー(デビッド・ピアソンが2度目の受賞者として選ばれた。同賞の権威回数となる5回)に彼が史上初であった。5月2日のアラバマ・インターナショナル・モーター・スピードウェイで行われたイベントでは、バディ・ベーカーが500マイルの距離を3時間以内でフィニッシュした史上初のドライバーとなった。なおパイヤー・タイヤとラバー・カンパニーによって年間レース戦戦ガイドが製作され、NASCARウィンストン・カップシリーズは世界中の143万1292人の観客に紹介された。

1977 カイル・ヤーボローが2度目のNASCARウィンストン・カップ・タイトルを獲得、1シーズン獲得賞金額の記録を47万7498ドルに更新、アメリカン・ドライバー・オブ・ザ・イヤーにも選ばれた。ジェリー・クックがNASCARモーター・クラスで史上初の6度目のタイトルを獲得。

1978 このシーズンに、ニューヨーク市のブラザ内、グランド・ボール・ルームでの報道陣向け昼食会が正式に開始。また9月にはホワイト・ハウスの庭園で夕食会が開催され、カーター大統領夫妻の出席によりNASCARの栄誉が一層高められた。カイル・ヤーボローが、NASCARウィンストン・カップ選手権を3シーズン連続で制覇した初のドライバーとなり、NASCARのドライバーとしては初めて1シーズンでの獲得賞金額が50万ドルを獲得した。

1979 NASCARの組織の下で行われる競技は、70年代の最終年を締めくくった。この年、その32年間の歴史の中で最もリッチで競

争の激しいシーズンとなった。リチャード・ベティがダレル・ウォルトリッブを11ポイントの僅差で抑えてNASCARウィンストン・カップのタイトルを獲得。またこの年のデイトナ500は史上初の完全生中継によるTV放映が行われた500マイルレースとなる。これは画期的な労働をこなしたCBSの陣立った手際によって成し遂げられた。

1980 NASCARのレースは'80年代に入ってからリッチで競争の激しい時代を迎える。この年は、ウィンストンとの10年間に及ぶ提携関係が記念された。5年間連続で、NASCARウィンストン・カップ・ドライバーとしてその地位を保ち続けた。グッドイヤーの調査によるとこの年の観戦人口は165万5000人に達している。

1981 シーズン31戦の間に720万ドル以上が投入され、ダレル・ウォルトリッブがNASCARウィンストン・カップ選手権を制覇。これまでモータースポーツで記録となる1シーズン69万3342ドルの獲得賞金額を打ち立てた。

1982 NASCARウィンストン・レーシング・シリーズはこの年初頭、再編成された。アメリカ全土が5つの地区に分けられ、5人の各地区ごとのチャンピオンが決定され、NASCARウィンストン・レーシング・シリーズ・チャンピオンやNASCARのナショナル・ショートトラック・ドライバー選手権も同様だった。中央地区選手権チャンピオンのトム・ハースが初代NASCARウィンストン・レーシング・シリーズのナショナル・チャンピオンとなり、NASCAR初のショートトラック・ドライバーの全国パーティーでその栄誉を与えられた。R.J.レイノルズはNASCARウィンストン・レーシング・シリーズに23万5000ドルを投入し、世界で最もリッチなショートトラック競技とした。

1983 アラバマ州ヒューイタウンのボビー・アリソンが初めてNASCARウィンストン・カップ選手権を制覇。17人目のタイトル・ホルダーとなる。NASCARウィンストン・カップの30戦あるイベントにおいて、12人のドライバーが優勝するという新記録も生まれた。うち21レースは優勝と2位以下が3秒以内でフィニッシュという接戦だった。

1984 12月、R.J.レイノルズ・タバコ・カンパニー社長、ジェリー・ロングは、1985年より今後5年間にわたる、ウィンストンが1125万ドル相当のスポンサーとする計画を発表。NASCARウィンストン・カップのポイント賞金額は50万ドルから75万ドルに増加された。また前年のウィンストン・カップの優勝ドライバーたちと競われるザ・ウィンストンというイベントも、ロングは50万ドルをスポンサーすると発表した。さらにウィンストンは、特定のイベント(デイトナ500、ケンズ500、コカ・コーラ・ワールド600、サザン500)で2勝を挙げることができたドライバーには10万ドルを、3勝以上には100万ドルを追加するとした。

1985 モータースポーツの歴史において初めて、2人のドライバーが1シーズンの優勝賞金総額100万ドルを突破した。ビル・エリオットは93万1000ドルというそれまでのモータースポーツ記録のほぼ3倍の、243万3187ドルをこの年間に勝ち取って、レコードブックに入れた。またエリオットは主要レースで3勝以上したドライバーにR.J.レイノルズ・タバコ・カンパニーがこの年より与えた100万ドルのボーナス、ウィンストン・ミリオンの獲得した。ダレル・ウォルトリッブは、3度のNASCARウィンストン・カップ選手権タイトルを獲得した史上5人目のドライバーとなった。獲得賞金も100万ドル突破となる131万8735ドルでシーズンを終了した。

1986 3人のNASCARウィンストン・カップ・ドライバーが100万ドル以上の優勝賞金を獲得、ここ2シーズンで100万ドル・ウィナーは5人を数えた。1986年のNASCARウィンストン・カップ・チャンピオン、デイル・アーンハートとポイント2位

のダレル・ウォルトリッブ、そしてビル・エリオットが100万ドル台を突破。後者2人は2シーズン連続で100万ドル以上を獲得した初のドライバーとなった。

1987 NASCARの数百万ドル・ドライバーのリストはシーズンを通じてさらに増加し続けた。このシーズンはデイル・アーンハートが2年連続3度目のNASCARウィンストン・カップのドライバーズ・タイトルを獲得。この年は終始アーンハートとダレル・ウォルトリッブ、2人のドライバーの競り合いとなり、シーズン終了時に彼らは生涯獲得賞金額のリストのトップとなった。NASCARウィンストン・カップにおけるキャリアで、両者ともに獲得賞金額は700万ドルを超え、これに続く3人が600万ドル未満、そして200万ドル以上の獲得賞金を挙げたドライバーは総計で17人が記録された。

1988 ジョージア州ダウソンヴィルのビル・エリオットが、ラスト・ウォレスを史上3番目という僅差で下し、NASCARウィンストン・カップ選手権を初制覇。R.J.レイノルズ・タバコUSA社長ドルフ・フォン・アルクスは翌年のシリーズに向けて250万ドルのポイント賞金を発表。翌年のチャンピオンは、ウィンストンと主催者から少なくとも100万ドルの賞金を得ることになった。

1989 モンタナ州セント・ルイスのラスト・ウォレスがNASCARウィンストン・カップ選手権を初制覇。3度のチャンピオン経験者デイル・アーンハートを史上2番目となる12ポイントの僅差で下しての勝利だった。ウォレスや他数人のNASCARウィンストン・カップ・ドライバーの調整ドライバーを手掛ける、モンタナ州スプリングフィールドのラリー・フィリップスが、NASCARウィンストン・レーシング・シリーズのナショナル・チャンピオンとなる。

1990 デイル・アーンハートがマーク・マーティンを下して1990年NASCARウィンストン・カップ選手権を制覇。NASCAR史上、4回以上のタイトルを獲得した2人目のドライバーとなる。ちなみにリチャード・ベティは7度のチャンピオンを獲得している。タイトル獲得と並行して、アーンハートは1シーズンに300万ドル以上を勝ち取った、モータースポーツ史上初のドライバーになった。

1991 モンタナ州スプリングフィールドのラリー・フィリップスが、NASCARウィンストン・レーシング・シリーズのナショナル・チャンピオンを2度獲得した初のドライバーとなる。1991年までは9年間で9人のチャンピオンが存在した。デイル・アーンハートがNASCARウィンストン・カップ史上2人目となる5度目のチャンピオンを獲得。またボビー・ラボンテがNASCARブッシュ・シリーズを制覇。同シリーズとNASCARウィンストン・カップの兄弟制覇は初。兄のテリー・ラボンテが1984年にNASCARウィンストン・カップ選手権を獲得している。

1992 ラリー・フィリップスが2年連続でNASCARウィンストン・レーシング・シリーズ3度目の制覇。フィリップスはチャンピオンに返り咲いた初のウィナーであり、11年間の同シリーズ史上、唯一の連続ウィナーとなった。史上最も僅かな差でアラン・カルウィツキがNASCARウィンストン・カップを初制覇。ウィスコンシン州グリーンフィールド出身の彼はたった10ポイント差で勝利した。NASCARウィンストン・カップ史上の最多勝利ドライバー、リチャード・ベティがこのシーズン最終戦で引退。

1993 デイル・アーンハートが6度目のNASCARウィンストン・カップ選手権を制覇、リチャード・ベティの記録にあと1回と迫った。ラリー・ペガリーが、史上最も激しいタイトル争いの末にNASCARウィンストン・レーシング・シリーズのナショナル・チャンピオンを獲得。

1994 8月6日、名誉あるインディアナポリス・モーター・スピードウェイで史上初のNASCARイベントが開催された。NASCARウィンストン・カップ史上最多の観衆の目前で、ブリックヤード400を制したのはジェフ・ゴードン。NASCARは、1995年にピックアップ・トラックによるまったく新しいシリーズを開始すると発表。このシリーズはNASCARスーパートラック・シリーズ・バイ・クラブ・ツマンと名付けられた。

1995 NASCARスーパートラック・シリーズ・バイ・クラブ・ツマンは順調なスタートを切り、年間20戦・東西の両海岸にわたり多くの観客とTV視聴者を動員した。NASCARは新規に小売り事業への進出としてNASCARをテーマにしたレストラン、ショップ、遊園地を1996年にオープンすると発表。また1996年には日本でエキジビション・レースを開催すると発表した。このシーズンはジェフ・ゴードンが最年少のNASCARウィンストン・カップ・チャンピオンとなる。タイトル獲得の途上で、24歳の彼は430万ドルという賞金記録も同時に勝ち取った。ウィンストンはNASCARウィンストン・カップ・シリーズにおけるスポンサー25周年を祝った。

1996 テリー・ラボンテがジェフ・ゴードンを下しNASCARウィンストン・カップ選手権タイトルを獲得。残り3戦でゴードンを逆転、12年ぶり2度目のタイトルだった。NASCARスーパートラック・シリーズ・バイ・クラブ・ツマンは3人が最終戦まで争う接戦で、ロン・ホーナディJr.がタイトルを獲得。

1997 NASCARウィンストン・カップのタイトルは、ジェフ・ゴードンがデイル・ジャレットの猛追を振り切って2度目の制覇を達成した。



世界初





ドライバーに自分のピットを知らせるピットボード。ハダなデザインが多いので、近頃は逆に地味な方が目立つかも。このボードを握るクルーは、マシンをベストポジションに導く重要な仕事も担っている。ドライバーはマシンのノーズの真ん中をコソッと当てて停止する。

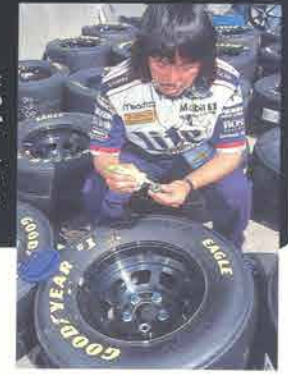
ピットを知らせるボード

ガガガッとタイヤチェンジ



エア・レンチを使うタイヤ・チェンジャーはピットクルーの中でも花形的存在だ。スイッチを握りっぱなしで5つのナットを一気に緩め(約2秒)、レンチの回転方向を変えて、新しいタイヤのナットを、やはりスイッチ握りっぱなしで締め込む(こちらも約2秒)。

ナットはノリづけ



ホイールは今でも5穴。ひとつひとつでねじ込んでからレンチで締めただけでは、とんでもない時間がかかる。そこで、ナットはホイールにノリづけする。こうしておけば、ホイールをハブに固定することができ、ノリはレンチで締め込めばチギレしてしまう。



NASCARのバドックでは、オフィシャルのクルマとレース・カー以外の乗り物は禁止。7回チャンピオン獲っているドライバーでも、チーム・オーナーでも移動は歩き。タイヤも燃料も、パーツも飲み物もタイヤ付きのカートで運ぶ。

エッコラセツと体力勝負

これがピットの縁の下の力持ちだ!

Fight Behind the Scene

長距離で争われるウィンストンカップでは、何度もピットストップがある。当然その重要性は極めて高い。ピットロードのスピード制限は時速55マイル(約時速90キロ)。ドライバーは自分のピットのサインを探し、そのサインにマシンのノーズをぶつけるようにして停止する。そこがベストポジションだからだ。時速55マイルから、どれだけ短時間で自分のピットに止まれるか? はドライバーのテクニックしだい。ピットロードで作業しているのは7人まで。

真っ先に飛び出して行くタイヤ・チェンジャー(2人)は、機敏さが求められるポジション。ホイールナットを2秒で緩め、タイヤを外し、新しいナットを2秒で締め込むと、反対側へ走って回り込み、同じ作業を行う。タイヤ・チェンジャーのサポート役がタイヤ・キャリアー(2人)。新しいタイヤをホイール・ハウス内へと送り込み、ネジが締め込まれるまでホールド。また、シャシー・セッティング変更はリヤのタイヤ・キャリアーが担当する。特製のアルミ削り出しジャッキでマシンを片側ずつ持ち上げるのがジャッキ・マン(1人)。長い

ジャッキ・アームに渾身の力を込め、1.5~2ストロークでマシンを持ち上げるためには長身、怪力が必須条件。作業は外側、内側の順で行うが、マシンの内側がジャッキから外されて4輪が地面に降りた時、ドライバーは条件反射的に全開でダッシュするので、ジャッキ・マンが早くマシンを落としてしまうと、作業が終了しないうちに走り出してしまふ。全員の作業の進みをチェックする冷静さが求められる。重いガソリン・タンクをできるだけ短い時間で給油口にエンゲージできるか? ガス・マンも、やはりパワーは重要。火災の危険もあるので、耐

火スーツの上に耐火エプロンをしている。ガソリンタンク内の穴にノズル付きの缶(=キャッチ・カン)を差し込むのがキャッチ・カン・マン。満タンになったらガソリンがガス・マンに合図を出す。ピットウォールの内側にいるクルーたちも、タイヤを作業し易い位置へ転がして出したり、ウィンドウ・スクリーンやラジエター・グリルをクリーンアップ、ドライバーへのドリンク供給といった作業を担当する。そして、すべての作業が完璧に行われた時、マシンは停止してから20秒以内にコースへ向けてダッシュして行く。



Photo: M.Amano 天野雅彦
Y.Koike 小池義弘 Y.Yamada 山田芳弘
Text: M.Amano 天野雅彦

ザ・ライトスタッフ!



「信頼」が勝利

700馬力以上のマシンで接近戦を戦うドライバーたち。極限のパフォーマンスでフルに力を発揮できるのは、マシン、そしてそれを用意してくれるクルーたちを100パーセント信頼しているからだ。

私たちは、「水、風、大地」の声が聞こえます。



夢への答え。それは、
「自然の声に耳を傾けることから始まった。」
「ツインリンクもてぎ」それは、
今までにない新たな文化の創造でした。
そのために私たちは、自然との対話すること
そして、世界中の人々が集い楽しむ
コミュニティの姿をイメージすることでした。
私たちは、この建設をステップに
人にあたたかく、環境にやさしい技術で
これからも新しい夢のフィールドを
描き続けていきたいと考えます。

夢をカタチに—TRY21

DNC.
DAI NIPPON CONSTRUCTION

大日本土木 株式会社

〒162-8410 東京都新宿区市谷田町2-35 TEL.(03)3268-5511(代表)

Amusement to Entertainment
NAMCO

WIN YOUR FAVORITE!

PIT EXIT

いや〜、やっぱりナスカーは
すごい迫力だったな



だったら、このツインリンクもてぎで
試乗体験できるぞ



助手席だけど、190キロ以上のスピード
が体験できるんだ

わ〜い スゴイや!



他にも、『カート』やダート
トラックの『ミジェットカー』
にも乗れるんだ



へ〜ッ! でも、それだけ遊んだら
お腹もペコペコになっちゃうね



もてぎ町には、こんなにたくさん
オイシイ名物があるからお腹も満足するぞ



若魚

オーバル焼き

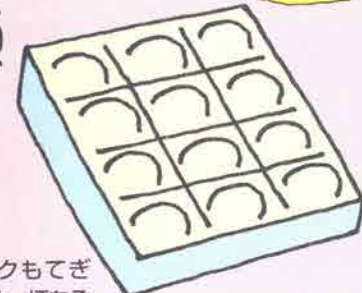


大吟醸



ウシシ

まん頭



ツインリンクもてぎ
にも食べ物一杯ある

だけど、そんなに使える
ほどお父さんのお小遣い
って多かった?



Coca-Cola 500 を120%楽しむため SUPER SPEEDWAY 観戦ガイド

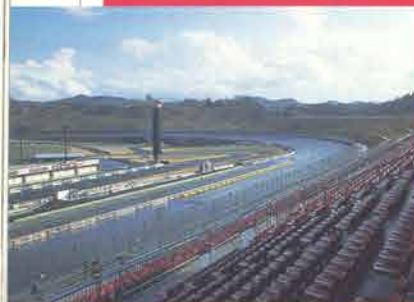
オーバルコースはご存じのとおり、コース全体が見わたせる。だから、自分の席とは反対側でエキサイティングな展開になろうとも、見逃すことがないのだ！ ただし席によってレーシング・シーンの見え方はさまざまなもの確か。というわけで、どうせ見るなら自分の観戦ポイントに一番合ったスタンドを知っておこう。

CASIO TURN●第4ターン周辺

【D席】スーパースピードウェイの中で、もっともコーナーのRがキツイのがカシオターン。というわけでこの付近でバトルがおこなわれていけば、ハブニングが起きる期待大。自称レース通を名乗るなら、やはりここが一番だろう。



グランドスタンド【A席】



NASCARの見所のひとつは、ピット作業。オメガグラスでも持っていれば、ピットのクルーたちが働く姿や、ピットインしたマシンに乗るドライバーが同近で見ることができ。もうひとつの特権は、やっぱりスタートとゴールが見られること。トラブルでペースカー・イン、そしてアウトした後の全車フル加速も、手にあせ握りながら観戦できる。

グランドスタンド【B席】



NASCARマシンの爆音やスピード、ピット作業をもっと同近で体感したいという人はここしかない。幸運にも最前列に座ることができれば、あらためてNASCARマシンの迫力が再認識できること間違いなしだ。

メインストレート
Main Straight

コントロールタワー
Control Tower

スタート&フィニッシュ
START&FINISH

ピット
PIT

Panasonic TURN●第1ターン周辺



【C席】パナソニックターンのすぐ横に位置するシート。実際座ってみると、その先のクルーターの方がよく見える。スタート直後の位置取りの争いが見られるので、レース開始からエキサイティングなシーンが見たい、という人向けだろう。



【E席】ストレートを走るクルマが正面から見える唯一のポイント。もしカメラ持参でくなら、絶好の撮影場所ともいえるだろう。ただし、最低でも200ミリ以上の望遠レンズがないと、フィルムに写るマシンの大きさが米粒ぐらいになってしまうから注意しよう。

KENWOOD TURN●第3ターン周辺

このケンウッドターンだけは、観客席が用意されていない。ただしこのコーナー付近は、メインストレートとバックストレートで3ターンも通るが通る。つまり、他のどの席から観戦していても、他に見る構造になっているため安心。



TWIN RING
MOTEGI

パドックカフェ
Paddock Cafe

パドック
Paddock

ヘリポート
Heliport

メディカルセンター
Medical Center

車検ハウス
Scrutineering Center

バックストレート【自由席】



この位置は、ピット作業こそ見られないものの、スピードに乗ったストックカーの勇姿が手に取るように分かる場所だ。スピードこそオーバルコースの最大の特徴ともいえるのだから、それを体感しないのはじつにもったいない。そう思った人は、こちらへどうぞ。

KOOL TURN●第2ターン周辺



【F席】スタート直後抜け出したのは誰だ！ このとき抜きでたトップのマシンが、いち早く目の前で見られ、バックストレートへとスピードを乗せていく後ろ姿や、クルー・ターンの攻防などが一望できる座席。スタート地点直後にあたるため、トラブル発生の可能性が高く、ぶつかり合うNASCARマシンの迫力が同近で見られる可能性高し。

	スーパースピードウェイコース
全長距離	2,413.968m (1.5mile)
最大直線長	600m
幅員	25m (80ft)
周回方向	反時計回り
コーナー数	4カ所
縦断勾配	0.41%~0.64%
横断勾配	3%~10度
最大高低差	3m
標高	160m



SLが来る駅“茂木駅”

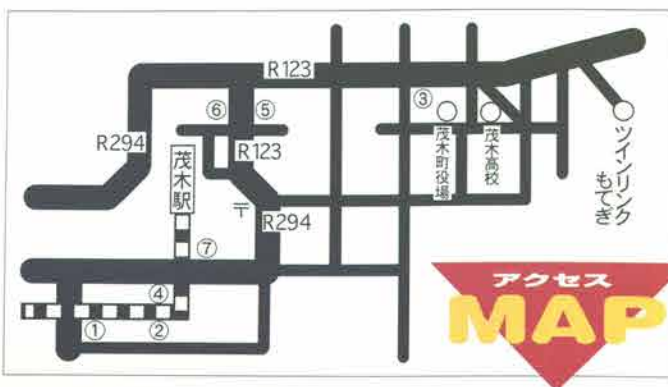
真岡線にある茂木駅は、SLの折り返し地点でもある。毎週土、日曜日の午後12:10に到着し、14:35に発車。茂木駅から下館駅までの区間を往復している。



こちらのお店自慢の銘柄は、茂木町ならではのネーミング「茂木百穂」(1本2550円)。他にも多数の日本酒がたくさん並んでおり、目移りしそう。



杜氏たちのこだわりが造る美酒
『阿部酒造店』



● 帰りに寄りたい もてぎ町名物ガイド

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola 500

一度食べたら忘れられない源太饅頭のお店

『源太楼』



お饅頭といえば、お土産の王道をいく食べ物。温泉などにいった場合、必ずどこにでも置いてあるだろう。でも、こちらのお店の名前を冠した「源太饅頭」は、そんなお土産のお饅頭と、ちょっと違う。こちらで創り出されるお饅頭は、厳選された原材料と最新の機械、キレイな水など、おいしくなる要素が詰まっている。それが100年余の技術によって組合わされているのだから、おいしくないはずがないのだ。その味は、一度食べたら忘れられない、といったところである。



お土産はもちろん、地元の方も茶づけや引き出物として買い求める。ほんの数分の間にディスプレイされていた「源太饅頭」(1個60円)の箱がみるみるなくなっていく。

名刀の切れ味をお試しあれ

『柳岡鍛冶店』



昔ながらの製法で、トンテンカンと鉄を打つ柳岡さん。50年も積み重ねてきた技術で作られた包丁は、強靱でキレイなバツグン。写真下の変った形の包丁(左端)は、新切り包丁で2万円前後。他の種類では、価格は4500円ぐらいから用意されている。

栃木県下でもわずか2件しかない刃物屋のうちの1件が、ここ「柳岡鍛冶店」。100年以上前に創業して以来、昔ながらの製法で手作り包丁を作り続けているという3代目の現主人、柳岡与志一さんはこの道50年という大ベテラン。遠方からはるばる買い求める人も少なくないというほど、その出来映えはスバラシイのひとこと。最近のステンレス製やプレス成形された包丁に比べると、刃こぼれしにくく、切れ味は段違いだ。作られる包丁の種類は数十種にも及び、用途に応じての製作もしてくれる。



The MOTEGI SuperGuide



もてぎ町の顔“道の駅”

国道123号線沿い、茂木町の玄関口でひととき目立つ建物が「道の駅」。広々とした敷地の中には物産館、ふれあい館、情報館といった施設が立ち並ぶ。

映画の舞台にもなった有名店

『大兼製麺工場』

創業明治5年の老舗(ということは126年前に創業)で、映画の舞台にもなったことがあるという名店中の名店がこちらの「大兼製麺工場」。生麺、乾麺それぞれの製造工場があり、店先ではこちらで作られた多岐にわたる麺が販売されている。通常は30名ほどの人たちが働いている大所帯だが、お中元やお歳暮などの贈り物のシーズンが来ると、それでも人手が足りないそう。元旦以外は年中無休なので、レースのある土、日曜日も手に入れることができる。



こちらのお店で有名なのが、「島田そば・うどん」(1把150円)。贈り物のシーズンには、飛ぶように売れるとか。他にも「百穂蕎麦」や「清瀬うどん」などがある。



おみやげ充実度満点

『百穂振興会』



「道の駅」の中で、茂木ならではの美味しいものや工芸品などが一堂に会しているお店がここ「百穂振興会」。茂木の名物は数多いが、そのほとんどが揃っているため、いろいろ買いたい人には最適。急いでる場合でも、ちょっと時間があればアレコレ選べるから嬉しい。また、茂木焼きという陶器は、ココ以外では窯元に行くしかない。レアものまで揃っている「百穂振興会」、レースの帰りにはぜひ足を伸ばしてみよう。



「百穂振興会」には、他ではなかなか手に入らない品物が多い。例えば「ゆず水」。この飲み物は、ツインリンクもてぎとここでしか置いていないのだ。

インターネットもできる食事処

『十国屋』

こちらも同じく「道の駅」の中にある食事処「十国屋」。いろんなメニューが揃っていて速いそうだけど、一番のオススメは「とろろそば」。もちろん一番売れているメニューのひとつだ。また、こちらでは1日(30分)500円で、インターネットが使える。お風呂が使える。なんてことができるユニークなお店だ。



さらさら注文が多いのは「とろろそば」。1800円。ビビンバ・ラーメンという、ネットにも載るラーメンも人気だ。



有名人も絶賛のなべ焼きうどんが自慢

『介川食堂』

たまたまここへ来たが、知る人ぞ知るという食事処が「介川食堂」。ここにきたら何はなくとも試したいのが「なべ焼きうどん」だ。こちらの地方では「なべ焼きうどん(釜揚げうどんの意味)」というのだが、舌の肥えた多くの有名人、芸能人たちが何回となく足を運ぶほど、麺はもちろん、湯気のつゆが、またまたおいしい。



国道294号線沿いにあるこちらのお店で、なんといっても鍋焼きうどんを食すべし。お打ちも種類と湯気のつゆに、打ちのめされる(2200円)など(1杯1000円)。



三百年の伝統が生んだ銘酒は絶品

『島崎泉治商店』



こちらのお店の酒は、数々の鑑評会で金賞を獲得した。代表作である「泉月花」は、全国のお酒好きがこぞって求める逸品(泉月花大吟醸2040円、本醸造泉月花1950円)。



歴史の重みを感じるたずまの酒屋「島崎泉治商店」。店構えからも想像が付きよう、ここは元禄16年(つまり1703年)から創業しているという老舗中の老舗。つまり300年近くもの歴史を積み重ねてきたわけだ。その経験に基づいて創り出された美酒は、なんともいえない口当たりのよさが自慢で、買い求める人の多くは女性だという。全国新種鑑評会など、数々の鑑評会で金賞をとった実績もあり、そのおいしさは折り紙付きだ。



水戸ルート編

●全行程・水戸ICより約30Km東京方面から常磐自動車道を使う場合

- 常磐自動車道を水戸インターで降りる
- 料金所を出たら水戸方面へ向かう
- 最初の信号を左折、一つ目の交差点を左折
- つきあたりT字路を右折し、県道52号線に合流する
- 県道51号線と合流する交差点を左折(茂木方面の標識アリ)
- 県道61号線にぶつかったら右折(茂木方面の標識アリ)
- 右折したら、最初の信号を左折(県道51号線、七会方面の標識アリ)

すると、約10Kmでツインリンクもてぎの東ゲートに到着する※県道52号線の途中から、「ツインリンクもてぎ」の看板アリ

那珂ルート編

●全行程・那珂ICより約30Kmいわき方面から常磐自動車道を使う場合

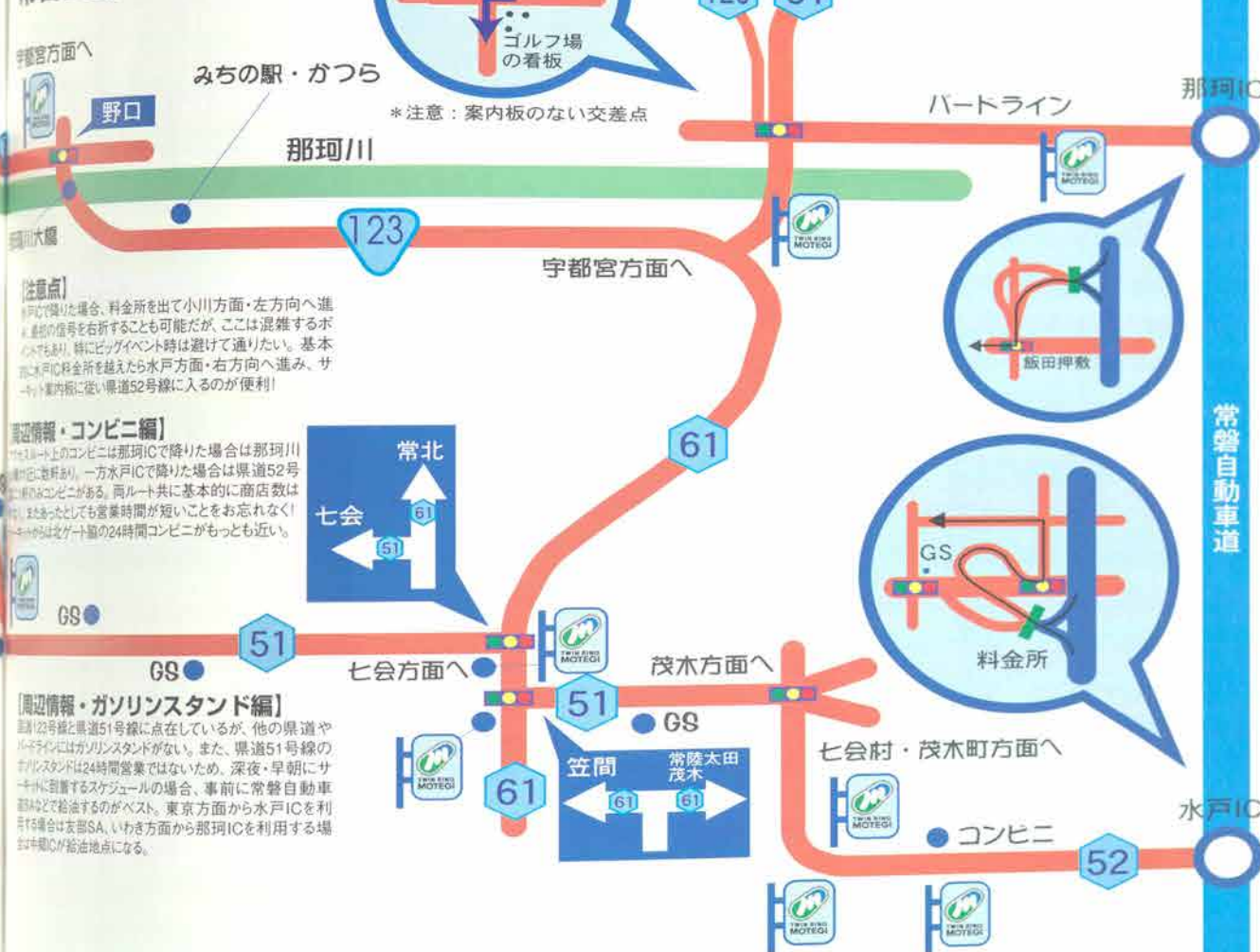
- 常磐自動車道を那珂インターで降りる
- 料金所を出たらバードライン方面へ向かう
- 飯田押敷交差点を右折する(バードライン)
- バードライン終点の交差点を左折(県道61号線)
- 国道123号線にぶつかったら右折(宇都宮方面の標識アリ)
- すると、約6Kmでツインリンクもてぎの北ゲートに到着する

保存版

●ツインリンクもてぎ チョーカンタン・お手軽MAP

「ツインリンクもてぎ」への交通アクセスを紹介しよう。ここでは常磐道方向からと東北自動車道方向からのアクセスについて触れてみよう。一本道ではないから、途中途中の看板や目印を見落とさないように！公共交通機関の場合は、JR宇都宮駅、JR水戸駅からバスで利用する。では、気をつけて！

常磐自動車道編



東北自動車道編



鹿沼ルート編

●全行程・鹿沼ICより約40Km東京方面から東北自動車道を使う場合

- 東北自動車道を鹿沼インターで降りる
- 料金所を出たら宇都宮方面へ向かう(県道6号線)
- 最初の立体交差を右折する
- さつきロードに乗る(料金は150円)
- さつきロードが終わったら最初の信号を右(国道121号線、真岡方面の標識アリ)
- 2本目の国道4号線を左折(国道4号線、瑞穂野南交差点)
- 石井交差点を右折(国道123号線、茂木、益子方面の標識アリ)
- 真岡鉄道の踏切を渡ってすぐの交差点を右折(天矢場交差点)
- 茂木駅前を通過後、国道123号線を右折
- すると、約5Kmでツインリンクもてぎ北ゲートに到着する

宇都宮ルート編

●全行程・宇都宮ICより約40Km東北方面から東北自動車道を使う場合

- 東北自動車道を宇都宮インターで降りる
- 料金所を出たら宇都宮方面へ向かう
- 数Km後、国道119号線が国道4号線と名称が変わる
- 平出交差点を左折(県道64号線、茂木、益子方面の標識アリ)
- 数Km後、県道64号線が県道69号線と名称が変わる
- 祖母井交差点を右折
- 茂木駅前を通過後、国道123号線を右折
- すると、約5Kmでツインリンクもてぎ北ゲートに到着する

《臨時駐車場と臨時バスのお知らせ》

当日はサーキットの駐車場が満車になる可能性がある。予め電話で駐車場状況を確認のこと。また決勝日にはJR宇都宮・水戸両駅から直行シャトルバス(有料)が運行するので、こちらを利用するのも手だ。

Super Guide
MAP

史上最速のレース

'99 FedEx Championship Series Round 2

Federal Express

CHIP GANASSI RACING



TEAM KOOL GREEN



ALL AMERICAN RACERS



この速さについてこれるか

TEAM RAHAL



NEWMAN/HAAS RACING



TEAM PENSKE



服部尚貴ウォーカー・レーシングより
シリーズ参戦決定



4/8(木)・9(金)・決勝 10(土)



世界中のドライバーに愛されて、100年。



世界最速バトルが もてぎに やって来る!



'99年1月中旬より観戦チケット発売予定!

自由席 9,000円 (大人・3日間有効・税込み)

指定席 3,000円より (大人・土日2日間有効・税込み)

●チケットぴあ 03-5237-9999

●ツインリンクもてぎ チケット&インフォメーション
0285-64-0080

●全国チケットぴあ ●ツインリンクもてぎ ●JR東日本のみどりの窓口/びゅうプラザ
●ショッピングセンターもてぎ(茂木町) 0285-63-5000 ●道の駅もてぎ(茂木町・もてぎプラザ) 0285-63-5671 ●ホンダウエルカムプラザ青山(東京・ホンダ青山ビル1F) 03-3423-4118 ●鈴鹿サーキットチケットセンター 0593-78-1111 ●ミリオンチケットセンター(ミリオンカード会員専用) 03-3265-7190

**ツインリンクもてぎで
'99 4/23(金)~25(日)開催決定!**

FIM '99 ロードレース世界選手権シリーズ
マールボログランプリ・ジャパン

Marlboro Grand Prix of Japan



ペーパークラフトを作ろう

アツ!



Let's try!

人気ドライバーのマシンで遊ぼう

NASCARスゴロク

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola 500

KENWOOD

マシンのエンジンが
オーバーヒートして
1人に乗りこえられ
レースから退場した。

レースのスタート直後、
コースアウトして
1人に乗りこえられ
レースから退場した。

ガス欠寸前、エコランし
よう。次はどんな目が出
ても1つしかすすめない

1回休み

SUPER SPEEDWAY



PIT



TWIN RING
MOTEGI

KOOL

クールターン

得意のクールターンで
ブツブツ走らせた。
もう1回サイコロを振る

エンジン・トラブル発生
ピットインして再スタート

路面のオイルでスピン!
1回休み

イエローフラッグが振られた。
2回休み

バズ・ニジクター

Panasonic

大クラッシュ!
大クラッシュ!
大クラッシュ!
大クラッシュ!

タイヤが磨き減ってきて
スピン・アウトして
次の出た目の倍すすむ

カシオ

サードレースのスタートで
コースアウトして、
コースアウトして2回休み

CASIO

ゴール目前、気合いも入る。
でも、あせらずに
行きましょう。1回休み

START/FINISH



1回休み

タイヤがパンク!
ピットインしてから再スタート



ちょっと気が早いかもしれませんが、もうい〜くつ寝〜ると〜師走、それから元旦を迎えます。お正月のお遊びといえば、タコあげ、羽根つき、福笑い、そして家族みんなで楽しめる“スゴロク”で決まりでしょう。これからの季節にピッタリのこの『NASCAR スゴロク』は、皆さんが楽しめるよう、NASCARの人気ドライバーが駆るマシンがコマになり、ツインリンクもてぎのオーバルコース(スーパースピードウェイ)がゲーム盤になっています。遊び方は普通のスゴロクとほぼ一緒。ただし、ピットインしなければならなかったり、リスタートさせられたり、かなり厳しい指示がゲーム盤には書かれています。下記の遊び方を読んでから、ご家族、お友達と楽しく遊び、表彰台の真ん中に立てるようガンバッテ下さい。この過酷なゲームを征するのは、アナタです！

遊び方

まずは好きなマシンのコマを選びましょう

1



サイコロを振る順番を決めてスタート位置からゲーム開始

2

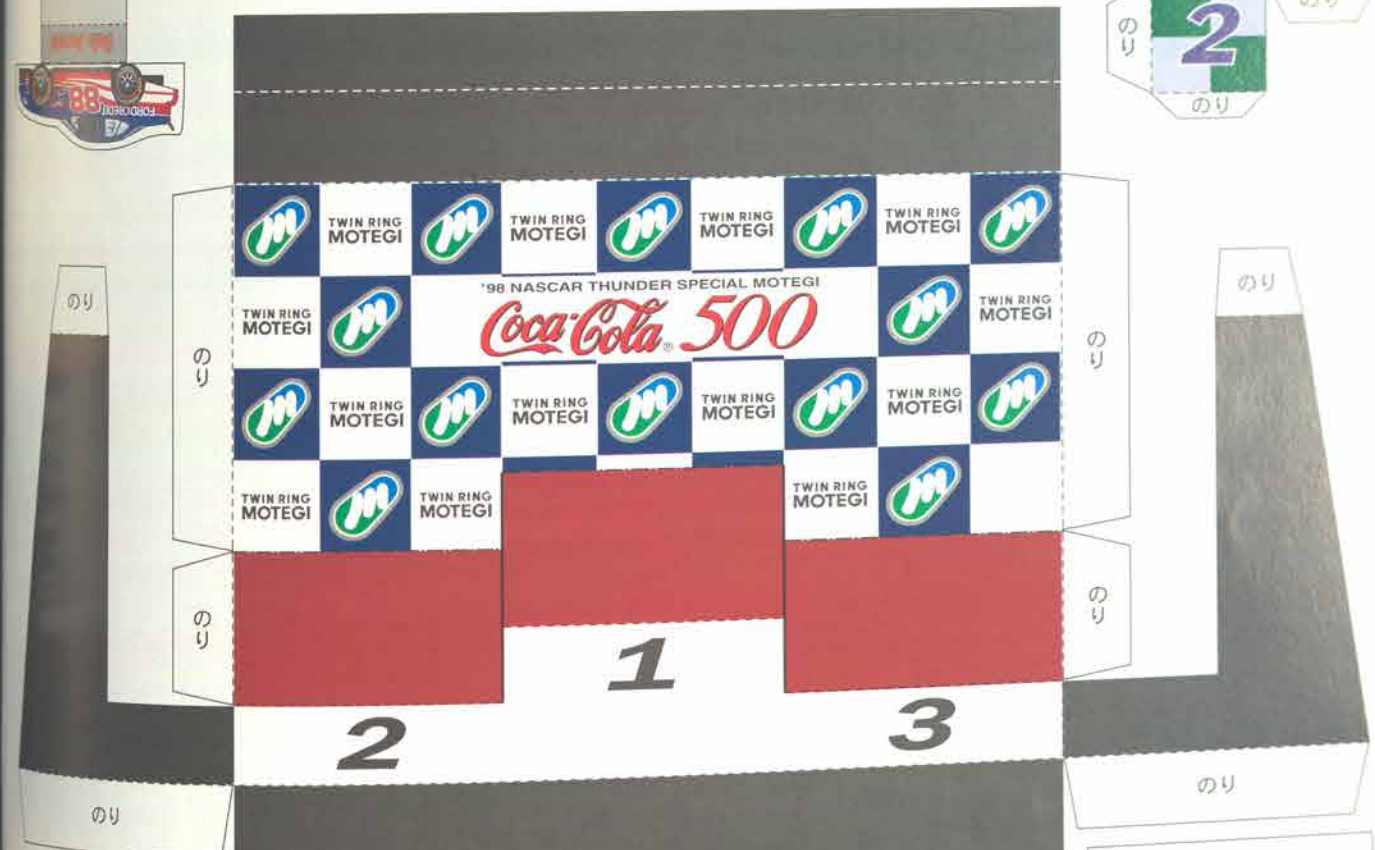
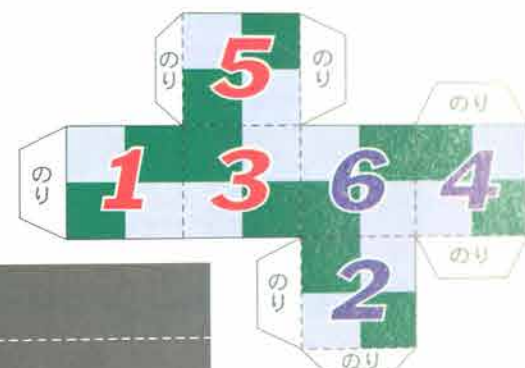
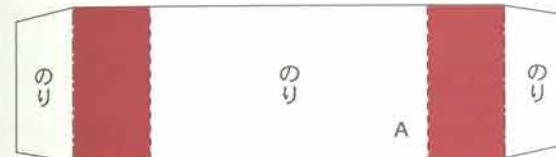
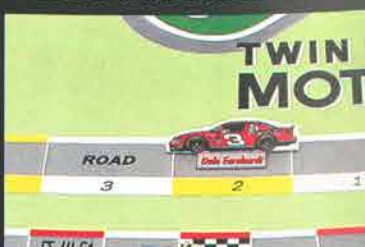


サイコロの目だけ進み、ゲーム盤の止まった位置で指示が出ればそれに従います

3



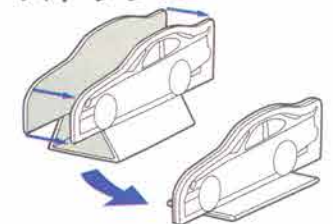
“ピットイン”のコマで止まったら、ピットの1に自分のコマを移動。ピットレーンをひとコマずつ進んで周回路に入り、再度スタートを通り抜けます



作り方

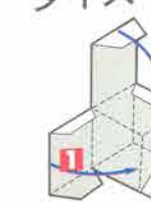
1. 道りをシッカリしたい方は、ハガキほどの厚紙にカラーコピーするか、厚紙をボンドで貼り付けて下さい。
2. 切り取り線に沿ってカットします。
3. 山折り、谷折りに沿って折り目を付けます。厚紙で作っている方は、折り目にカッターや硬いエンピツなどで軽くスジを付けておくと、キレイに折れます。
4. ②の番号順に接着して完成です。

ストックカー・コマ



左右の裏側を貼り合わせて、ボディがしっかり立つようにします。

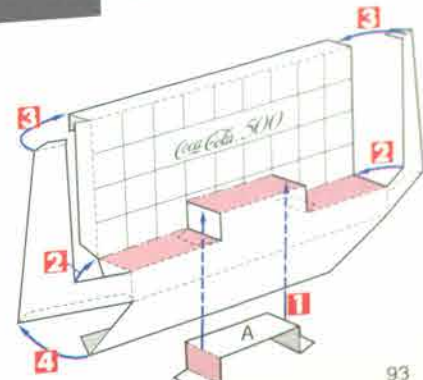
ダイス



折り目をシッカリ付けて、接着して下さい。

表彰台

まずはパーツAを裏側から接着。次にサイドを接着して下さい。



'98 NASCAR Thunder Special Motegi Coca-Cola 500

■主催■

株式会社ツインリンクもてぎ
株式会社鈴鹿サーキット
エムオースポーツクラブ(M.O.S.C.)

■後援■

アメリカ大使館、栃木県、茂木町
フジテレビジョン

■大会協賛■

コカ・コーラボトラーズ

■エグゼクティブ プロモーション・パートナー■

本田技研工業株式会社

■スペシャル プロモーション・パートナー■

ザ・グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニー

■Organizer■

TWIN RING MOTEGI Co., Ltd.
Suzuka Circuitland Co., Ltd.
M.O.S.C.

■Supported by■

THE EMBASSY OF THE UNITED STATES OF AMERICA
TOCHIGI PREFECTURE
MOTEGI Town, FUJI TELEVISION

■Event Title Sponsor■

Coca-Cola Bottlers

■Executive Promotion Partner■

HONDA MOTOR Co., Ltd.

■Special Promotion Partner■

The Goodyear Tire & Rubber Company

HONORED GUEST

トーマス・S・フォーレイ 駐日アメリカ合衆国大使
Thomas S. Foley The U.S. Ambassador to Japan

大会組織 Officials of the Meeting

大会特別名誉総裁 渡辺文雄 栃木県知事
Chief Honorary Chairman Fumio Watanabe Governor of Tochigi Prefecture

大会名誉総裁 阿部武史 茂木町長
Honorary Chairman Takeshi Abe Mayor of Motegi Town

大会名誉会長 マイケル・W・ホール
Honorary Race Chairman Michael W. Hall

日本コカ・コーラ株式会社 代表取締役社長
Representative and President Director Coca-Cola Japan Co., Ltd.

大会会長 東塚弘司 株式会社ツインリンクもてぎ 代表取締役社長
Race Chairman Kōji Tōzuka President of Twin Ring Motegi Co., Ltd.

大会組織委員会 Organizing Committee

組織委員長 高桑 元
President of Organizing Committee Gen Takakuwa

組織委員 内田 亨
Member of Organizing Committee Tōru Uchida

組織委員 土屋一正
Member of Organizing Committee Kazumasa Tuchiya

組織委員 岡 一男
Member of Organizing Committee Kazuo Oka

大会審査委員会 Stewards of the Meeting

審査委員長 ゲーリー・ネルソン
Chief Steward Gary Nelson
審査委員 スティーブ・ピーターソン
Steward Steve Peterson
審査委員 近藤幾夫
Steward Ikuro Kondō
レースディレクター マイク・ヘルトン
Race Director Mike Helton
競技長 南 洋一
Clerk of the Course Yōichi Minami
副競技長 柳下雄二
Dep. Clerk of the Course Yūji Yagishita
副競技長 岡田武史
Dep. Clerk of the Course Takeshi Okada
コース委員長 ウェイン・オートン
Chief Course Marshal Wayne Auton
コース副委員長 篠崎 博
Dep. Chief Course Marshal Hiroshi Shinozaki
技術委員長 バスター・オートン
Chief Scrutineer Buster Auton
技術副委員長 石井 隆
Dep. Chief Scrutineer Takashi Ishii
計時委員長 ティム・ハドソン
Chief Time Keeper Tim Hudson
計時副委員長 古河 宏
Dep. Chief Time Keeper Hiroshi Furukawa
進行委員長 川上秀樹
Paddock Director Hideki Kawakami
ピット・パドック管理委員長 阿久津 尚
Chief Pit and Paddock Controller Hisashi Akutsu
医師団長 川崎 徹夫
Chief Medical Officer Mineo Kawasaki
救急委員長 松崎弘晃
Chief Rescue Hiroaki Matsuki
広報委員長 東 祥二
Public Relation Director Jyōji Azuma
事務局長 山内良夫
Secretary General Yoshio Yamauchi
事務局次長 井戸川 靖
Dep. General Yasushi Idogawa

ナスカーオフィシャル NASCAR OFFICIALS

車検委員 デビッド・オーブリー
Inspector David Aubry
車検委員 アル・バスナイト
Inspector Al Basnight
車検委員 キャロル・ベリー
Inspector Carroll Berry
車検委員 トッド・デバス
Inspector Todd DaBusk
車検委員 ブライアン・デハート
Inspector Brian Dehart
車検委員 ウォルト・グリーン
Inspector Walt Green
車検委員 ダニー・グリル
Inspector Danny Grill
車検委員 ジミー・ハウエル
Inspector Jimmy Howel
車検委員 マイク・マクラウリン
Inspector Mike McLaughlin
車検委員 ゲーリー・ミラー
Inspector Gary Miller
車検委員 ジーン・サンダース
Inspector Gene Sanders
車検委員 マーク・ウィット
Inspector Mark Whitt
車検委員 マイク・ベラッティ
Inspector Mike Verlati
車検委員 マーク・フォールズ
Inspector Mark Folds
計時委員 ヒル・ハウスレイ
Timing And Scoring Phill Housley
計時委員 スティーブ・ローリー
Timing And Scoring Steve Lowery
計時委員 ジミー・ウィルソン
Timing And Scoring Jimmy Wilson

公式プログラムを協賛各社 (五十音順)

アルパイン株式会社 株式会社セガ・エンタープライゼス
株式会社アライヘルメット 大日本士木株式会社
アトラス株式会社 デュボン株式会社
エレクトロニック・アーツ・スクエア株式会社 TOSCO Corp.
オートタイヤ株式会社 トビー実業株式会社
CARTOON NETWORK 株式会社ナムコ
ザ・グッドイヤー・タイヤ・アンド・ラバー・カンパニー 株式会社ニコン
コカ・コーラボトラーズ 日本特殊陶業株式会社
シーシーアイ株式会社 パレポリン モーターオイル
スナップオン・ツールズ株式会社 本田技研工業株式会社
株式会社鈴鹿サーキットランド マック・リックツールズ
日本ゼネラルモーターズ株式会社 シボレー・ジャパン 松下電器産業株式会社

TRMエンジェル 石川 九子 TRMエンジェル 福田 綾子
TRMエンジェル 加藤 利江子 TRMエンジェル 松本 香澄
TRMエンジェル 金子 温子 TRMエンジェル 阿部 武史
TRMエンジェル 九島 寛子 TRMエンジェル 阿部 武史
TRMエンジェル 栗原 里奈 TRMエンジェル 阿部 武史
TRMエンジェル 秋原 早苗 TRMエンジェル 阿部 武史

エムオースポーツクラブ スタッフ M.O.S.C. STAFF

●コース 友澤 洋三 萩原 郁 湯澤 俊之 藤田 正次 飯塚 光幸 有阿 仁 馬井 孝司 横山 信男 岡崎 良一 松山 健 蘭 正則 ●パ・リ・ジ 村上 佳世 河原 茂
秋田 昇 中野 正雄 ●技術 郡司 浩行 田村 多美男 井上 武 飯田 早苗 中村 敏之 山下 照代 渡辺 文雄 中野 正雄
秋山 史彰 成田 一郎 浅野 哲彦 嶋川 利夫 海老沢 茂 岡崎 勝彦 飯田 美 上田 康晴 横山 信男 渡辺 文雄 中野 正雄
石河 安三 半沢 七郎 石川 浩一郎 平野 嘉幸 湯澤 俊之 湯澤 俊之 湯澤 俊之 湯澤 俊之 湯澤 俊之 湯澤 俊之 湯澤 俊之 湯澤 俊之
伊勢 公一 松岡 直 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子
伊勢 公一 松岡 直 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子
小松原 祐司 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子
小山 善之 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子
鈴木 誠 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子
須見 哲久 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子
高橋 富士男 山崎 敏文 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子 加藤 利江子

TRY ME!!

カーライフ推進中

芳香剤・消臭剤

PECOLO



ボディメンテナンス

べっぴんしゃん



ガラスコーティング

amenpow



BRAKE FLUID LONG LIFE COOLANT

GOLDEN CRUISER



シーシーアイ株式会社

本社/用品事業部 〒501-3923 岐阜県関市新迫町12番地
TEL 0575-24-4844 FAX 0575-24-4854

●札幌 TEL 011-814-0882 ●仙台 TEL 022-375-9972
●東京 TEL 043-262-7724 ●大阪 TEL 06-387-5003
●福岡 TEL 092-542-1031

とにかく使ってみてください。シーシーアイのカー用品、カーケミカル製品は品質に自信あり。爽やかな香りとGoodなスタイルの「べっぴんしゃん」は簡単に使えて、ボディやタイヤにピカピカの洗浄・つや出し効果。「あめんぽう」は雨を強く弾く効果的な視界をキープ。そしてブレーキフルードやLLCは、全国でおおよそ2台に1台もの割合で使われている信頼のブランドです。中でもブレーキフルードは、レーシングフィールドで絶大な支持を獲得し、全日本GTなどのトップチームで採用されています。またピットの交換サービスでも、クーラント充填機やブレーキフルード交換補助システム「BX-1」はCCIの機器が活躍。"らくらく楽しいカーライフの創造"をテーマにした、CCIのカーライフ用品は、自動車用品ショップ、カーセンターなどで販売されています。

May I Have Your Autograph?

'98 NASCAR THUNDER SPECIAL MOTEGI

Coca-Cola 500

1998.11.20~22



このページにドライバーのサインをもらおう! Thank You!

SEGA
© 1998 SEGA CORPORATION
AM R&D DEPT. 22

DAYTONA USA[®] 2 POWER EDITION



中央エントランスにて無料稼働中!
Free play cabinet at the
central entrance!

Show me what you can do...

NEW FEATURE 1
The Beginner Course has been changed to give you real "Stock Car" course feelings!!

NEW FEATURE 2
The New "Challenge Course" has been added, where the player can drive through the Beginner, Advanced and Expert Course.

NEW FEATURE 3
The legendary player car "HORNET" of "DAYTONA USA 1" is available in the "Power Edition" with same drive feeling!

NEW FEATURE 4
By connecting the MODEL3 with a PC, the "Internet Tournament System" will gather lap-times from all over the country to give you your National Ranking.

DAYTONA USA & design is a trademark of International Corporation and is used under license from Daytona Properties.



ひとつずつクルマは賢くなっていく、 デュポンの技術が加わるたびに。

ひとつ新しい技術が加わるたびに、快適になる、安全性への願いがカタチになる。
ひとつ新しい素材に変わるたびに、スマートになる、燃費が向上する。
私たち人間に最も愛され親しまれる乗物として、絶えず進歩をつづけているクルマ。
そのエポックのひとつひとつに、デュポンは多彩な技術で寄与している、していく。

デュポンはエンジニアリングプラスチック、自動車用塗料、エレクトロニクス用材料、タイヤ用コード、フロントガラス用中間膜等の製品を、自動車産業向けに提供しています。

デュポン株式会社

〒153-0064 目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー TEL.(03)5434-6100



Better things for better living

スポーツカーという悦楽は、
シボレーで花開いた。

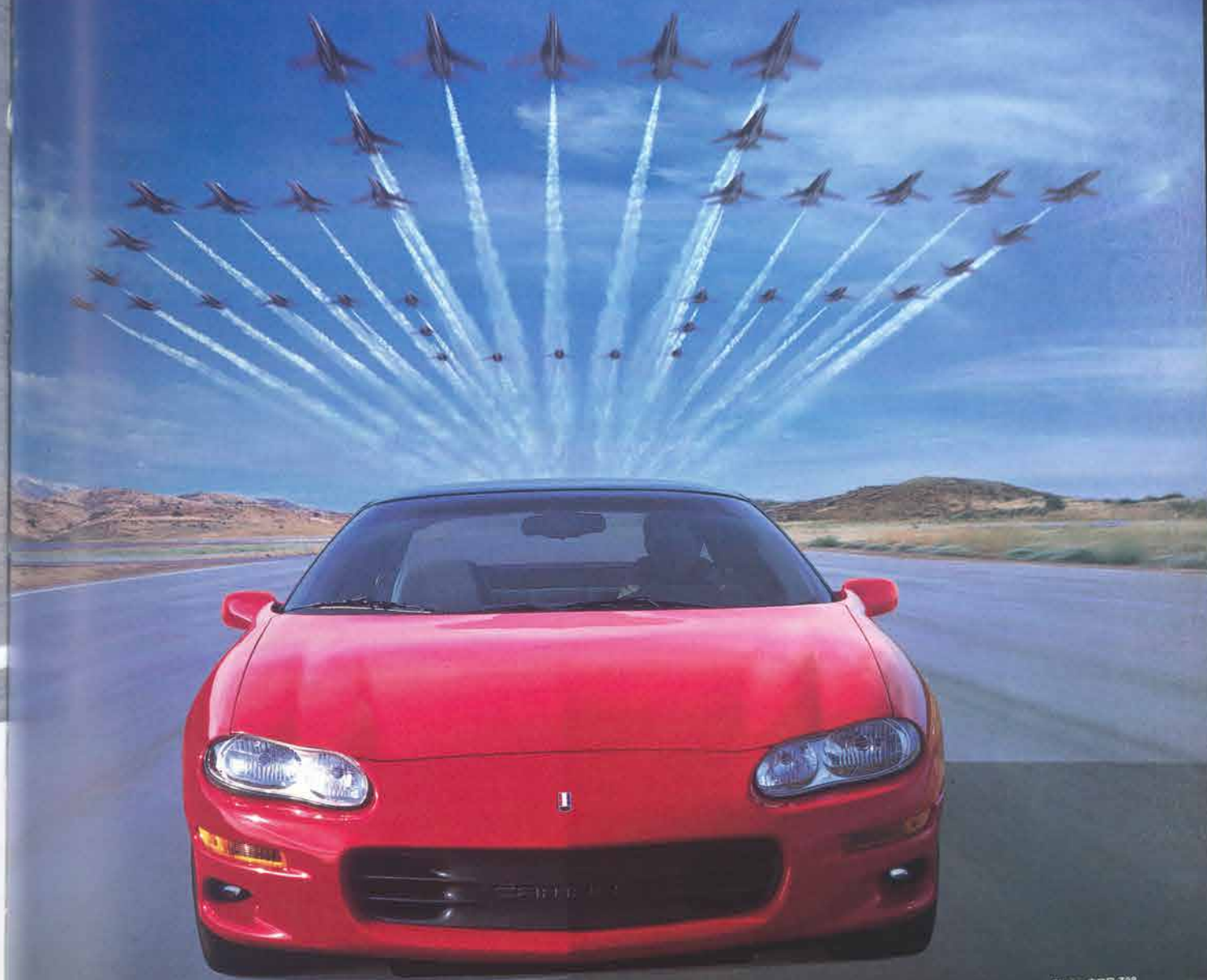


Photo: カマロ Z28

CAMARO

パワフルな走りとセクシーなフォルム。それはカマロが1967年のデビュー以来、守り抜いたもの。シボレーのカマロに対するこだわりが、スポーツカーを駆る悦びと楽しみをもたらした。胸すく強烈な加速、5.7L V8エンジン。見る者を釘付けにするワイド&ローボディ。心地よい緊張感にあふれるコックピット。カマロのハンドルを握ることは、本物の興奮を手にするのである。

本物を知る快感。シボレー



Photo: シボレー カマロ Z28 全長4,910mm 全幅1,890mm 全高1,320mm V型8気筒5.7L 最高出力(SAE) 286ps/5,200rpm 最大トルク(SAE) 44.6kg-m/4,000rpm



お求めは、お近くのヤナセへ。

お問い合わせ、資料のご請求は、**ヤナセ ホットコール ☎ 0120-35-5587**

シボレーオフィシャルウェブサイト <http://www.chevrolet.co.jp>

3年または6万kmの長期保証
シボレーの消耗品を除く保証期間は、3年または6万kmを保障。さらに燃費によるボディの劣化については、走行距離にかかわらず6年保証とします。高品質を追求したシボレーならではの長期保証です。

WELCOME RACE FANS



OFFICIAL SOFT DRINK OF
NASCAR®